

令和5年度  
事業報告書

令和5年度  
事業報告書

【令和5年4月1日～令和6年3月31日】

発行 令和6年12月

西宮商工会議所

〒662-0854 西宮市櫛塚町2番20号

TEL：0798-33-1131（代表）

<https://n-cci.or.jp>

西宮商工会議所

（兵庫県）  
西宮商工会議所

## 令和5年度 事業報告書 目次

### I 主な事業活動

はじめに .....	1
第1 企業力を強化する ～企業を育て持続的な発展を目指す～ .....	2
第2 地域力を強化する ～地域特性を活かし産業基盤を支える～ .....	7
第3 組織力を強化する ～組織体制を強化し会員満足度を高める～ .....	9
第4 特定課題への対応 .....	18

### II 事項別実績

第1. 法人の概要 .....	20
1. 定款及び規則等 .....	20
(1)定款の変更 .....	20
(2)規則等の改正・制定 .....	20
2. 組織、事務局 .....	20
A 組織 .....	20
(1)会 員 .....	20
(2)特定商工業者 .....	23
(3)役員・議員の選挙・選任 .....	23
(4)役員・議員 .....	23
(5)委員会 .....	26
(6)部会 .....	31
(7)青年部 .....	35
(8)女性会 .....	36
B 事務局 .....	36
(1)事務局の機構 .....	36
(2)事務局役職員 .....	37
(3)事務局組織 .....	37
3. 庶務 .....	38
(1)受章・表彰 .....	38
(2)慶弔・その他 .....	38
4. 登録 .....	39
(1)法定台帳 .....	39
5. 会館・事務所等 .....	39
(1)土地・建物 .....	39
(2)入居状況 .....	39

第2. 企業力を強化する ～企業を育て持続的な発展を目指す～	39
1. 中小・小規模事業者の支援	39
(1) 価格高騰や長期化するコロナ禍の影響を受ける事業者への支援	39
(2) 経営改善普及事業による小規模事業者の活力強化	40
(3) 小規模事業者支援法(令和元年改正)に基づく経営発達支援計画(2期目)の推進	43
(4) 小規模事業者支援法(令和元年改正)に基づく事業継続力強化支援計画(1期目)の推進	43
(5) 中小・小規模事業者が抱える経営課題への対応	44
2. にしのみや起業家支援センターを核とした起業・創業の支援	46
(1) にしのみや起業家支援センターの運営	46
(2) 事業承継の支援	49
3. 雇用対策・人材育成の支援	49
(1) 雇用対策・人材育成の支援	49
(2) 西宮地区雇用対策協議会との連携事業	51
(3) 兵庫働き方改革推進支援センターとの連携	51
4. 販路開拓の支援	52
(1) 大規模展示会・メッセナゴヤ 2023 への共同出展	52
(2) 大規模商業施設を活用したギフト商品等の販路拡大イベントの実施	52
(3) 阪神間4商工会議所会員大交流会(主幹：尼崎商工会議所)の実施	52
(4) SNS や各種メディアの活用による販路拡大を目指す IT 活用セミナーの実施	52
(5) 事業者間のマッチング支援(ザ・ビジネスモールの活用推進)	52
5. 持続可能な社会の実現	53
(1) SDGs(持続可能な開発目標)の推進	53
(2) 所報を活用した SDGs(持続可能な開発目標)に取り組む事業所の PR	53
第3. 地域力を強化する ～地域特性を活かし産業基盤を支える～	54
1. 地域資源のブランド化	54
(1) 日本酒の振興	54
(2) 西宮洋菓子ブランド発信事業実行委員会の支援	54
(3) 和菓子の地域ブランド「とおかし」の支援	55
(4) 西宮市ふるさと納税返礼品の発掘・磨き上げ	55
(5) にしのみやコーヒーの扉プロジェクトの支援	56
(6) 西宮市・西宮観光協会と連携した「まちなか観光」の推進	56

2. 商店街・まちなか活性化の推進 .....	56
(1)西宮市商店市場連盟を中心とした商店街等の支援 .....	56
(2)兵庫県・西宮市の商店街新規出店・開業等支援事業補助金の活用支援 .....	56
3. にしのみや地域経済交流センターを核とした地域活動の支援 .....	56
(1)マルシェ等の実施による西宮の逸品 80 品目の販路開拓支援 .....	57
(2)「CCI マルシェ」の実施.....	57
(3)西宮クリエイターズリストの支援(市内クリエイターと事業者のマッチング支援).....	57
第 4. 組織力を強化する ～組織体制を強化し会員満足度を高める～ .....	57
1. 新規会員の獲得と定着 .....	57
(1)会員増強検討会議による組織一丸となった会員増強の推進 .....	57
(2)全会員への巡回訪問による会員満足度の向上 .....	58
2. 組織財政基盤の強化 .....	58
(1)正副会頭会議、議員総会、常議員会、議員懇談会、議員クラブ活動等の実施.....	58
(2)会議所共済制度の推進による会員事業所の福利厚生の実施 .....	66
(3)商工会議所検定(日本商工会議所、東京商工会議所)の普及・推進、試験の施行.....	66
(4)珠算検定(日本珠算連盟)の普及・推進、試験の施行、競技大会の開催 .....	67
(5)会議所パソコン教室の運営 .....	70
(6)職員の資質及びモラルの向上 .....	71
(7)部会・委員会活動の活性化、青年部・女性会活動の支援 .....	71
3. 会議所の DX 推進と情報発信の強化 .....	81
(1)会議所の DX 推進 .....	81
(2)会議所活動の情報発信 .....	81
(3)外部報道機関への情報提供の推進 .....	82
(4)会員サービス事業の推進 .....	82
(5)賀詞交歓会の実施 .....	84
(6)「市民に拓かれた商工会議所」の推進 .....	84
4. 要望・提言活動の推進 .....	85
(1)各部会・委員会活動、巡回などを通じての会員意見の集約 .....	85
(2)国・兵庫県・西宮市などへの政策要望・意見の具申 .....	85
(3)兵庫県・西宮市幹部と正副会頭との懇談会の実施 .....	85
(4)日本商工会議所・関西商工会議所連合会・兵庫県商工会議所連合会など関係機関との連携 .....	87

第 5. 関連団体事務の受託 .....	88
1. 西宮貿易協会 .....	88
2. 西宮地区雇用対策協議会 .....	88
3. 西宮珠算振興会 .....	89
4. 西宮興親会 .....	90
5. 西宮市商店市場連盟 .....	90
6. 西宮市商業近代化協会 .....	90
7. 一般財団法人西宮更生保護協会 .....	91
8. 環境再生保全機構(徴収業務受託団体) .....	91
9. 日本容器包装リサイクル協会(日本商工会議所の事務受託) .....	92

## 資 料 編

資料—1 令和 5 年度西宮市行政施策並びに予算要望回答書 .....	1
資料—2 令和 6 年度兵庫県政に対する要望の回答 .....	15
資料—3 令和 6 年度西宮市建設関係予算執行要望回答書 .....	45
資料—4 令和 5 年度年間行事 .....	59
資料—5 加入団体 .....	65
資料—6 西宮市内大型店出店状況 .....	67

---

## I 主な事業活動

---

### はじめに

我が国経済においては、平成3(1991)年以来33年ぶりに賃上げが5%を上回り、民間設備投資は過去最大規模となる100兆円を超え、企業収益は過去最高水準に達し、株価は終値として初めて4万2千円台をつけ史上最高値を更新するなど、前向きな動きが随所に見られた。

令和6年5月の兵庫日銀短観では、天候要因や為替円安による影響が表れたが、依然として高い水準で推移しており、中小企業も仕入れ価格の上昇や賃上げ分を販売価格に転嫁する機運が高まっていることが示された。

このような中、会議所にあっては、コロナ禍に伴い縮小・中断していた主要イベントを再開するとともに、「SDGs 推進特別委員会」及び「デジタル化・DX 推進特別委員会」を設置し、6年度からスタートさせる「第3次中期行動計画(2024~2028年) ~地域・事業者・ひとの挑戦を後押しし、西宮の未来につなげる~」を策定するなど、コロナ禍以降に会議所が向かう方向性を示した1年であった。

特に、令和5年4月に設置した2つの特別委員会での活動により、会議所が主催する会議等でのペーパーレス化やFAXからメール活用への転換が進み、ひょうご産業SDGs推進宣言事業への登録に会議所自身が率先垂範して取り組むなど、「SDGs」及び「DX」といった今日的課題への対応が加速度的に進んだ。また、中小企業・小規模事業者(以下、「中小企業等」という。)への支援にも取り組み、SDGs及びDX関連セミナー、ITツール体験会を実施しペーパーレスムページにて会員事業所の先進事例や効果的な進め方について情報提供を行った。

主要イベントについては、9月に第24回洋菓子園遊会を、10月に第27回酒ぐらルネサンスと食フェアを本格稼働させ、多くの洋菓子や日本酒等のファンが久しぶりのイベントを満喫し、まちの賑わいづくりにつなげた。11月にはコロナ関連の支援をきっかけに会議所に入会した多くの事業者を対象に新入会員交流会を実施し、会議所事業の紹介や参加者プレゼン大会、会議所との信頼関係づくりを図り会員定着につなげた。6年1月の新年賀詞交歓会も簡素化対応をとりやめ、国歌の斉唱、立食形式での飲食の提供、乾杯、鏡開きなどを実施した。

新たに起業家をワンストップで支援する拠点として整備した「にしのみや起業家支援センター(みやスタ)」は着実に成果をあげ、4月に兵庫県齋藤知事と起業家9名との意見交換会を実施したほか、みやスタ会員の中から101もの起業家が5年度中に誕生した。地域の経済活動の拠点として整備した「にしのみや地域経済交流センター」は、キッチンカー出店や地元クリエイターの展示商談会などを実施し、商工会館の賑わい創出に向けた取り組みを進めている。6月には、地域とともにある会議所として、近隣の事業者・自治会・福祉団体等が主催する地域イベントを支援し、多くの地域住民が楽しむ場を提供した。

また会議所では、業務効率化、新しい生活様式・新たな顧客獲得を目的に、デジタル化に資するソフトウェア及びハードウェア導入を支援する「西宮市中小企業等デジタル化支援事業補助金事務局」を受託し、市内事業者を対象に293件の補助金を交付した。これは、会議所が市に強く要望していた「中小企業等を対象とする少額設備の導入を支援する補助制度」が実現したものである。

5年度は第2次中期行動計画(2019~2023)の最終年である。本計画で取り組んできた各種施策・事業を評価・検証したうえで、時代の急激な変化を踏まえ、また中長期的な視点を備えた活動指針として「第3次西宮商工会議所中期行動計画(2024-2028)」を新たに策定した。本計画の基本理念として「輝くひとづくり ものづくり ことづくり まちづくり ~地域・事業者・ひとの挑戦を後押しし、西宮の未来につなげる~」を掲げ、これの実現に向け3つの基本方針を定めた。会議所では、地域・事業者・ひとの挑戦を後押しするとともに西宮の輝く未来づくりのため積極果敢に挑戦を続ける。

# 第1 企業力を強化する ～企業を育て持続的な発展を目指す～

## 1. 中小・小規模事業者の支援

### (1) 価格高騰や長期化するコロナ禍の影響を受ける事業者への支援

- ①「ウクライナ情勢・原油価格上昇等に関する特別相談窓口」、「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」による中小企業者に対する資金繰りや経営に関する相談対応  
設置： 2年1月29日より継続実施  
内容： 資金繰り、雇用維持、各種補助金や給付金の申請支援を中心とした経営全般  
備考： 併せて、原油価格上昇の影響により3年11月2日より「原油価格上昇に関する特別相談窓口」を設置し相談対応。またウクライナ情勢の影響を受け4年2月25日に「ウクライナ情勢・原油価格上昇等に関する特別相談窓口」に拡充し相談対応した。

### ② アンケート調査等による事業者の要望集約と、国・県・市等への要望・提言活動の実施

参照： 第1-4. 要望・提言活動の推進

### ③ 国・県・市等の支援施策の情報発信や活用推進、各種補助金等の個別相談会の実施

#### ◇ 兵庫県・令和5年度中小企業新事業展開応援事業費補助金

特別枠 : 2件(うち採択件数:1件)

デジタル化・省人化枠 : 2件(うち採択件数:2件)

OF枠 : 1件(うち採択件数:1件)

#### ◇ 西宮市中小企業等デジタル化支援事業補助金

申請期間： 5年10月2日から5年11月30日

実績報告： 事業終了後20日以内または6年1月31日

申請件数： 293件(会員204件、非会員89件)

申請金額： 77,441千円

### (2) 経営改善普及事業による小規模事業者の活力強化

#### ① 巡回訪問などによる経営指導や情報提供の徹底、オンライン経営相談の実施

◇ 巡回指導 2,757件、窓口指導 4,412件、  
創業指導 1,128件(巡回指導 107件、窓口指導 1,021件)

#### ◇ 小規模事業施策普及事業

小規模事業者へ施策を案内するため、会議所・徹底活用ガイドを増刷・セミナー案内チラシ・小冊子を作成して配布した。

#### ◇ 記帳継続指導

4名の委嘱税理士により、87事業者に対して延べ361日の指導を行った。

#### ◇ 講習等の開催による集団・個別指導(特別専門相談を含む)

集団指導 回数： 3回・94名、個別指導 回数： 41回・125名

#### ② 様々な経営課題を解決するための専門家派遣、個別相談会の実施

#### ◇ 特別専門相談事業(経営・情報化・税務・労働・取引・法律・特許等)

相談件数 219件(税務相談(95件)、取引相談(52件)、経営相談(46件)、労働相談(15件)、  
情報化相談(2件)、法律・特許・商標相談(9件)他

#### ◇ 専門家派遣(市委託)

派遣件数 : 36事業所、87回

内容 事業再構築補助金の事業計画書作成(3件)、ものづくり補助金の事業計画書作成(1件)、  
事業計画策定支援(2件)、販売促進・販路拡大(12件)、人事、労務、採用・労働関係(3件)、  
補助金計画書作成支援(1件)、業務改善助成金作成支援(1件)、BCP策定支援(2件)、  
経営力向上計画策定支援(1件)、記帳指導・確定申告(税務)(6件)、意匠登録・税

関申請に関する支援(2件)、試算表・資金繰表作成支援(2件)

◇事業環境変化対応型支援事業(日本商工会議所)

未実施

◇制度改正等の課題解決環境整備事業(日本商工会議所)

③北部地域における出張経営相談室(実施 12回)

相談 40件(内容 入会・開業相談 13件 金融相談 2件 補助金・助成金相談 19件 販売促進 5件インボイス1件)

④マル経融資(小規模事業者経営改善資金)及び各種制度融資の利用促進

日本政策金融公庫 マル経融資 斡旋件数 13件、斡旋金額 76,000千円

⑤兵庫県よろず支援拠点西宮サテライトによる相談機能の強化

延べ39回の経営相談を行った。

(3)小規模事業者支援法(令和元年改正)に基づく経営発達支援計画(2期目)の推進

認定期間 令和2年4月1日~7年3月31日

経営計画策定支援件数 7件、経営革新計画策定件数 1件

ものづくり補助金申請支援件数 2件(採択1件)

事業再構築補助金申請支援件数 25件(採択10件)

ローカルベンチマークによる支援件数 1件

(4)小規模事業者支援法(令和元年改正)に基づく事業継続力強化支援計画(1期目)の推進

◇事業継続力強化計画の策定支援

事業継続力強化計画の承認を目指す事業所の支援を行った。

中小企業のBCP策定に向けたセミナー 1回目 参加 22事業者

中小企業のBCP策定に向けたセミナー 2回目 参加 11事業者

(5)中小・小規模事業者が抱える経営課題への対応

①経営革新等認定支援機関としての支援(中小企業119、経営力向上計画策定など)

支援件数 24社 事業再構築補助金(第6~9回)

承認件数 8社

②小規模事業者持続化補助金、事業再構築補助金など国・県・市等各種補助金の活用支援

小規模事業者持続化補助金(申請件数 175件)

兵庫県中小企業新事業展開応援事業(申請件数 5件)

事業再構築補助金(申請件数 25件)

ものづくり補助金(申請件数 2件)

◇小規模事業者持続化補助金「事業支援計画書」作成

発行数 175件

◇小規模事業者持続化補助金個別相談会(実施 5月、8月、11月、6年1月の計11日間)

専門家 中小企業診断士延べ11名 ※(一社)兵庫県中小企業診断士協会所属

相談件数 33件

③中小企業等経営強化法に基づく経営革新計画の策定支援

経営革新計画の承認(支援件数 1社、承認件数 1社)

④兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による事業承継の支援

事業承継診断実施件数 6件

兵庫県事業承継・引継ぎ支援センター引継企業数 2件

⑤インボイス制度・電子帳簿保存法への対応支援

◇電子帳簿保存法セミナー及び個別体験会(実施 12月8日、5年1月13日)

内 容： 第1部：電子帳簿保存法について基本的なことから実務における問題点などを学ぶ  
第2部：電子帳簿保存法に対応したツール、ソフトの個別体験会

講 師： 第1部：西宮税務署 法人課税第一部門  
第2部：応研(株)、(株)オービックビジネスコンサルタント、  
ピー・シー・エー(株)、弥生(株)、freee(株)

参 加： 48事業所、52名

◇インボイス制度個別相談会 ※2回実施

第1回目

実施日： 5年6月5日(月)、6日(火)、7日(水)いずれも9:00~16:00

相談員： 税理士 延べ6名 ※近畿税理士会西宮支部より派遣

件 数： 17件

第2回目

実施日： 6年1月22日(月)、23日(火)、26日(金)いずれも9:00~16:00

相談員： 税理士 延べ10名 ※近畿税理士会西宮支部より派遣

件 数： 29件

⑥中小・小規模事業者のIT化・デジタル化の支援、DXの推進

◇中小企業のDXを推進しようセミナー(実施 6年1月30日)

講 師： 武庫川女子大学 経営学部 宗平 順己 氏

参 加： 21名

◇小売業部会

「自社のマーケティング戦略を再構築する」セミナー(実施 10月27日) 参加 20名

⑦生産性向上や優秀な人材確保のための働き方改革

参 照： 第1-3. 雇用対策・人材育成の支援

⑧健康経営優良法人認定の取得支援

取得支援 市内事業者 60社

・健康経営優良法人2024 大規模法人部門 3件(うち、ホワイト500:1件)

・健康経営優良法人2024 中小規模法人部門 57件(うち、ブライト500:2件)

⑨SDGsの取り組み支援

◇SDGsの必要性和効果的な取り組み事例紹介セミナー(実施 6年2月13日)

講 師： 堺経営ラボ And Next 代表 山本 哲也氏

参 加： 16名

⑩日本政策金融公庫や地域金融機関との連携強化

◇日本政策金融公庫および公的機関との連携状況

(ア) 定例融資個別相談会

定例融資個別相談会を12回開催し58件の相談があり、13件の融資が決定した。

(イ) パンフレットスタンドによる金融機関等のマル経融資制度等の情報発信

小規模事業者に、マル経融資制度等の情報等を発信するため、西宮市内金融機関15カ所と税理士事務所5カ所にパンフレットスタンドを設置した。

⑪「パートナーシップ構築宣言」の取り組み推進

10部会役員、議員総会、所報などで周知徹底を行った。

## 2. にしのみや起業家支援センター(みやスタ)を核とした起業・創業の支援

### (1)にしのみや起業家支援センター(みやスタ)の運営

#### ①にしのみや起業家支援センター(みやスタ)会員と斎藤知事の意見交換会(実施 4月14日)

概要： 意見交換会に参加したのは第1回みやスタビジネスプランコンテストのファイナリストをはじめとする、西宮の地域課題解決に取り組む起業家9名であり、それぞれの起業体験談や今後の目標について発表を行った。

参加： 9名

#### ②第2回起業家交流会及びみやスタビジネスプランコンテストの実施

##### ◇みやスタ×みやこむ会員交流会(実施 8月4日)

講師： (有)ツマガリ 代表取締役 津曲 孝 氏  
(株)ビー・プランニング 代表取締役 達川 正美 氏

参加： 85名

##### ◇第2回みやスタビジネスプランコンテスト

###### (ア) 事前リハーサル及び対策セミナー(実施 6年1月19日)

講師： (株)伝造ラボ 代表取締役 浜崎 昌子 氏

参加： 6名(コンテストのファイナリスト限定)

###### (イ) ビジネスプラン発表&ファイナル審査(実施 6年2月9日)

概要： 起業家を対象にビジネスプラン発表会、交流会、表彰式を実施。またファイナリスト6名を対象に伴走支援を実施。

参加： ファイナリスト 6名(約20名のエントリーから選出)、審査員 6名、観覧者 35名

表彰： グランプリ(みやスター) 柳谷 智子 氏

『訪問療育マッチングサイトの2次事業～西宮市に特化した訪問療育の普及～』  
準グランプリ 山口 まみ 氏

『体が自由に動かなくても、オシャレして気持ちは自由にチェンジ・アップ!～衣服のリメイク～』

##### ◇起業家の創出

5年度はにしのみや起業家支援センター(みやスタ)の会員の内101名が起業に至った。

#### ③起業フォーラム、みやスタ起業塾、みやスタゼミ等の実施

##### (ア) にしのみや起業フォーラム(実施 5月10日)

講師： (有)未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏

パネリスト： しばはら行政書士事務所 代表 柴原 重太 氏、  
(一社)Candy 親子カレッジ 代表理事 大森 早苗氏

参加： 21名

##### (イ) みやスタ起業塾

第4期(実施 6月 4日間、参加 24名)、第5期(実施 10月 4日間、参加 24名)、  
第6期(実施 6年1月 4日間、参加 24名)

講師： (有)未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏 他

##### (ウ) プラス1DAY 起業塾(実施 11月29日)

講師： (有)未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏

参加： 19名

##### (エ) みやスタゼミ(実施 4月～6年3月)

参加： 延べ36回、664名

④コワーキングスペースや情報発信ルーム等の提供

ドロップイン 675名、メンバー 1名、情報発信ルーム 16名、住所利用サービス 4名

(2)事業承継の支援

◇兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携

延べ5件の診断実績等報告と、兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターへの引継ぎを2件行った。

3. 雇用対策・人材育成の支援

(1)雇用対策・人材育成の支援

①働き方改革推進の支援

◇育休ワークショップ(実施 6月15日)

講師：(株)きらり 代表取締役 元岡 直子 氏

参加：4事業所

◇健康経営ワークショップ(実施 7月19日)

講師：(一社)関西・健康経営推進協議会代表理事 西口 泰

参加：6社

◇外国人雇用セミナー

講師：HR Nex 代表 特定非営利活動法人 xTreeE 理事兼事務局長 原 麻衣子  
(株)VJP 代表取締役 林 佳江

参加：20社

◇ワークショップで学ぶ業務効率化プログラム スキルアップで働き方改革!

実施：6年1月 3回、延べ73名参加

(2)西宮地区雇用対策協議会との連携事業

◇新入社員研修事業(実施 4月5日・6日、9月21日)

5年度新入社員や第二新卒社員等を対象とした新入社員研修及びフォローアップ研修を、西宮地区雇用対策協議会との共催で実施。

受講：新入社員研修 64名(23事業所)、フォローアップ研修 37名(15事業所)

(3)兵庫働き方改革推進支援センターとの連携

◇働き方改革相談窓口の開設(実施期間 4月～6年3月(12回実施))

主催：西宮地区雇用対策協議会、兵庫県働き方改革推進支援センター、西宮商工会議所

協力：兵庫県社会保険労務士会西宮支部

件数：14件

4. 販路開拓の支援

(1)大規模展示会・メッセナゴヤ 2023 への共同出展

実施：11月8日～10日 3日間

場所：ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)

出展：参加事業所数12社(会場全体823社・団体)

(2)大規模商業施設や市有地を活用した地域ブランド商品販促イベントの実施

第2-1.-② 西宮洋菓子ブランド発信事業実行委員会の支援 を参照

- (3)阪神間4商工会議所会員大交流会(主幹：尼崎商工会議所 実施 6年2月2日)  
内 容： 中小企業におけるダイバーシティの取組実例  
場 所： 都ホテル尼崎 3階 鳳凰の間  
講 師： 大橋運輸(株) 代表取締役 鍋嶋 洋行 氏  
安全衛生推進室 管理栄養士 太 美善 氏氏  
参 加： 第1部・講演会 173名(内、当所60名)、第2部・交流会 244名(内、当所87名)

- (4)SNS や各種メディアの活用による販路拡大に向けた IT 活用・DX 推進セミナーの実施  
中小企業のDXを推進しようセミナーを実施。  
日 時： 6年1月30日  
場 所： 西宮商工会館 1階 にしのみや地域経済交流センター  
講 師： 武庫川女子大学 経営学部教授 宗平 順己氏(会員)  
参 加： 21事業者

- (5)事業者間のマッチング支援(ザ・ビジネスモールの活用推進)  
◇ザ・ビジネスモールの活用推進  
登 録： 当所会員260事業所(内、プレミアムメンバーサービス(有料) 当所会員4事業所)

## 5. 持続可能な社会の実現

- (1)SDGs(持続可能な開発目標)の推進  
◇SDGsの必要性と効果的な取り組み事例紹介セミナー(実施 6年2月13日)  
講 師： 堺経営ラボ And Next 代表 山本 哲也氏  
参 加： 16名
- (2)所報を活用したSDGs(持続可能な開発目標)に取り組む事業所のPR  
掲 載： 9事業所

## 第2 地域力を強化する ～地域特性を活かし産業基盤を支える～

### 1. 地域資源のブランド化

- (1)日本酒の振興
- ①第27回西宮酒ぐらルネサンスと食フェアの実施  
実 施： 10月7日、8日 2日間  
場 所： 西宮神社境内  
出 店： 西宮の酒蔵会社8社、西宮酒造家十日会、アサヒビール、関寿庵、会議所青年部・女性会 キッチンカー4台、飲食ブース合計18台  
参 加： 3万人
- ②西宮日本酒学校の実施  
◇「にしのみや日本酒学校」の実施(期間 10月7日～6年2月24日 6回)  
参 加： 30名  
◇西宮蔵開(くらびらき)2024の実施  
実 施： 2月3日 寶娘、2月10日 白鹿、2月17日 徳若、2月23日 日本盛、3月3日 白鷹、3月9日 大関  
内 容： 有料試飲・販売等

(2)西宮洋菓子ブランド発信事業実行委員会の支援

◇西宮洋菓子園遊会の本格再開

近年はコロナ禍の影響を受け中止や縮小開催(オンライン開催)となっていたが、規制緩和されたことを受け本年度は「西宮洋菓子園遊会 にしきたスイーツマルシェ」として本格再開した。

日 時： 9月25日

場 所： 武庫川女子大学 西宮北口キャンパス

集 客： アフタヌーンティーライブ…40組 80名(応募総数 251組)マルシェ販売会…900名

◇「にしのみや洋菓子園遊缶」の販売

クリスマスとバレンタインに挟まれた洋菓子業界のスポット的な閑散期となる1月に、西宮の1月の象徴ともいえる「えべっさん」や「西宮神社」に因んだ商品を昨年度に続き販売した。

・にしのみや洋菓子園遊缶 くじ引き販売会

日 時： 6年1月17日

場 所： 無印良品阪急西宮ガーデンズ店

販売店： 洋菓子店舗13店

集 客： 販売予定数 233個完売

・にしのみや洋菓子園遊缶 各店舗での販売

日 時： 6年1月18日～1月31日

場 所： 参加洋菓子店 各店舗

販売店： 洋菓子店舗13店

集 客： 各店舗販売合計 139個完売

◇洋菓子ブランド発信事業実行委員会 10回実施

(3)和菓子の地域ブランド「とおかし」の支援

西宮神社で斎行される旬祭「十日参り」にて「とおかし」を、市内和菓子店11店舗(同実行委員会10店舗とその他1店舗)が4月より月替わりで納めた。

(4)西宮市ふるさと納税返礼品の発掘・磨き上げ

市内事業者へのふるさと納税返礼品登録および商品・サービス開発の呼びかけを実施した。

みやスタゼミにて、ふるさと納税返礼品登録についてのセミナーを開催した。

(5)にしのみやコーヒーの扉プロジェクトの支援

「カフェ文化」を西宮に根付かせ定着させること、自宅でスペシャリティコーヒーを楽しむ、フードペアリングなど、コーヒーの新たな波になりうるコーヒービジネスに取り組み販路拡大・開拓を目指すことを目標に、西宮市内の事業者、西宮市、西宮観光協会とともに立ち上げた「にしのみやコーヒーの扉プロジェクト」活動を、下記の通り行った。

◇9月23、24日 無印良品阪急西宮ガーデンズ販売会 3店 ドリップバック販売、ドリップ講習会など

◇11月4日 環境まちづくりフェスタ出店 4店

(6)西宮市・西宮観光協会と連携した「まちなか観光」の推進

西宮市・西宮観光協会と連携し「まちたびにしのみや2023」の実施を支援した。

## 2. 商店街・まちなか活性化の推進

### (1)西宮市商店市場連盟を中心とした商店街等の支援

西宮市商店市場連盟と連携し、小売市場並びに商店街等を支援した。また、同連盟の定例理事会に参加し、実施事業に係る情報交換や関連事業に対し後援等のサポートを行った。

### (2)兵庫県・西宮市の商店街新規出店・開業等支援事業補助金の活用支援

支援件数 5件

## 3. にしのみや地域経済交流センターを核とした地域活動の支援

### (1)マルシェや展示会等の実施による地域ブランド商品の販路開拓支援

西宮の逸品を紹介するwebサイトを立ち上げ、事業所への取材訪問を行い商品の開発エピソードなどを紹介するコンテンツを制作

掲載： 13品目

### (2)地域の文化芸術団体や子育て団体・グループ等の活動支援

近隣の事業者・自治会・福祉団体等が主催する地域イベントの支援(実施 6月4日)

場所： 西宮商工会館1階 にしのみや地域経済交流センター

主体： ゆげ(株)、地域共生館ふれぼの、ソーシャルスクエア、ファミリーマート櫛塚町店、AZITO、櫛塚町・中前田町自治会

内容： 餅つき大会、ビンゴゲーム、コーヒートークセッション等

参加： 1,000名

### (3)西宮商工会館ピロティを活用したキッチンカー等による販路開拓支援

「CCI マルシェ」の実施(随時)

出店： サロンカー型のマッサージ治療院、コーヒー・ガレット・揚げパン・ハンバーガー等キッチンカー等

### (4)西宮クリエイターズリストの支援(市内クリエイターと事業者のマッチング支援)

にしのみやクリエイターズリスト展(実施 9月28日~29日)

主催： 西宮流・西宮商工会議所

参加： 150名

## 第3 組織力を強化する ～組織体制を強化し会員満足度を高める～

### 1. 新規会員の獲得と定着

#### (1)組織一丸となった会員増強の推進

①第1回(実施 6月15日、議題 (a)会員総数の変遷 (b)退会理由の分析、参加 10名)

②第2回(実施 12月19日、議題 (a)会員総数の変遷 (b)5年度事業計画、参加 16名)

③第3回(実施 3月12日、議題 (a)会員総数の変遷 (b)5年度事業報告、参加 16名)

#### (2)全会員への巡回訪問による会員満足度の向上

会員との関係性を強化するため全会員への巡回訪問を目標に取り組み、5年度は、62.4%の会員事業所との巡回・窓口等による接触を図った。

### (3)新入会員交流会の実施

実 施： 11月27日  
場 所： 西宮商工会館1階 にしのみや地域経済交流センター  
出 店： キッチンカー2台  
参 加： 50名

## 2. 組織財政基盤の強化

### (1)正副会頭会議、議員総会、常議員会、議員懇談会、議員クラブ活動等の実施

#### ①正副会頭会議

通期12回開催し、新委員会(SDGs推進、デジタル化・DX推進特別委員会)の今後の運営、令和4年度会議所事業報告・決算、令和5年度会議所事業活動方針、令和6年度会議所事業計画・予算、令和6年度兵庫県・西宮市への予算要望、西宮市市制施行100周年記念事業の取り組み、能登半島地震の義援金応募状況などを中心に諸課題について協議した。

#### ②常議員会

通期4回の常議員会を開催し、以下について諸課題が審議された。

##### [協議事項]

1. 令和4年度事業報告(案)、収支決算(案)及び監査報告
2. 令和5年度補正予算(案)
3. 令和6年度事業計画、収支予算
4. 第3次中期行動計画
5. 役員・議員の退任及び選任
6. 常議員・監事の選任
7. 顧問の委嘱
8. 特別委員会副委員長の委嘱について
9. 当所顕彰規程等による顕彰
10. 会員入退会
11. 職員就業規則の一部改正
12. 育児・介護休業規程の制定
13. 退職金支給規程の改正

##### [報告事項]

1. 令和4年度事業報告概要
2. 令和4年度一般会計及び各特別会計収支決算概要
3. 令和5年度事業進捗状況報告
4. 令和5年度各委員会開催報告
5. 令和5年度各部会の開催報告
6. 令和6年度西宮市政に対する要望、回答報告
7. 令和6年度西宮市建設関係予算の執行に対する要望、回答報告
8. 議員の異動
9. 2025年大阪・関西万博に係る特別寄付の募集
10. パートナーシップ構築宣言の推進
11. 行事報告等
12. 中小企業相談所事業状況
13. 議員クラブ令和6年度事業計画
14. 能登半島地震の義援金の対応

15. SDGs 経営チャレンジテスト
16. 西宮更生保護協会入会案内
17. 西宮市市制施行 100 周年記念事業について
18. 令和 5 年度産業政策懇談会開催報告

### ③議員総会

(ア) 第 157 回通常議員総会(常議員会と合同開催)(実施 6 月 26 日)

議員 89 名(うち委任状提出者 3 名)

#### ◇議事

[協議事項] 令和 4 年度事業報告(案)、令和 4 年度収支決算(案)及び監査報告、職員就業規則の一部改正、育児・介護休業規程の制定、退職金支給規程の改正、常議員・監事の選任、役員 of 退任及び選任、顧問の委嘱、特別委員会副委員長の委嘱、会員入退会の承認

[報告事項] 議員の異動、委員会・部会の開催報告、2025 年大阪・関西万博に係る特別寄付の募集、パートナーシップ構築宣言の推進、行事報告等

(イ) 臨時議員総会(常議員会と合同開催)(実施 12 月 18 日)

出席 90 名(うち委任状提出者 31 名)

#### ◇議事

[協議事項] 令和 5 年度各会計補正予算(案)、退職金支給規程の改正、常議員の選任、当所顕彰規程等による顕彰、会員入退会の承認

[報告事項] 令和 5 年度第 1 回産業政策懇談会開催報告、令和 5 年度事業進捗状況報告、議員の異動、行事報告等

(ウ) 第 158 回通常議員総会(常議員会と合同開催)(実施 3 月 25 日)

出席 73 名(うち委任状提出者 22 名)

#### ◇議事

[協議事項] 第 3 次中期行動計画、令和 6 年度事業計画、令和 6 年度収支予算、役・議員の退任、当所顕彰規程等による顕彰、会員入退会

[報告事項] 各部会・委員会の開催報告、行事報告等、所務報告

### ④議員懇談会・議員懇親会

6 月 26 日 議員懇親会

12 月 18 日 議員懇親会

### ⑤トップセミナー、特別講演

2 月 27 日 「元気経営の秘密はこれだ！」～中小企業の取材を通して～

講師：日本一明るい経済新聞編集長 竹原 信夫 氏

3 月 25 日 令和 6 年度税制改正について

講師：日本商工会議所 税制担当 大内 啓佑 氏

西宮市市制施行 100 周年記念事業について

講師：西宮市政策局 三村 嘉伸氏、周年事業等担当課長 岸本 綾氏

### ⑥議員クラブ

(ア) 事業活動

当所活動への役員・議員の積極的な参画と相互親睦のため、議員クラブ事業活動を行っている。

◇ゴルフ大会(春季 6 月 8 日、参加者 13 名)

◇ゴルフ大会(秋季 10 月 31 日、参加者 14 名)

◇研修視察旅行(6 年 3 月 2 日、参加者 12 名(同伴者等含む))

福井県 美浜発電所、日本海さかな街、JR 敦賀駅の視察を行った。

◇社会貢献事業

事業助成 9月3日に「第31回西宮商工会議所くすの木コンサート」を開催し、議員クラブから支援を行った。

(2) 会議所共済制度の推進による会員事業所の福利厚生の実施支援

◇福祉共済事業

アクサ生命保険(株)と提携し、会員事業所の福利厚生の実施に努めた。

共済制度加入事業所数 くすのき共済 289 事業所、特定退職金共済 78 事業所

(3) 商工会議所検定(日本商工会議所、東京商工会議所)の普及・推進、ネット検定への対応

当所の会員をはじめとする事業所に勤める従業員、一般市民、生徒・学生等を対象に各種検定試験を実施している。本事業は商工業者の健全な発展に貢献するものである。なお、5年度における各種検定試験の内容は次のとおりとなった。

◇日本商工会議所検定試験(全国統一ペーパー試験)

簿記検定試験(計8回、1級/2回、2級/3回、3級/3回)

◇日本商工会議所検定試験(ネット検定、随時施行)

簿記2級・3級・初級、原価計算初級、リテールマーケティング(販売士)検定試験、電子会計実務、日商PC(文書作成、データ活用、プレゼン資料作成)、ビジネスキーボード、キータッチ2000、日商プログラミング、日商ビジネス英語

◇東京商工会議所検定試験(ネット検定、年2回施行)

ビジネス実務法務(1級、2級、3級)、カラーコーディネーター(アドバンス、スタンダード)、福祉住環境コーディネーター(1級、2級、3級)、環境社会(e c o)、ビジネスマネジャー

(4) 珠算検定(日本珠算連盟)の普及・推進、競技大会の開催

5年度における珠算競技大会の開催回数は次のとおりである。

◇珠算検定及び珠算競技大会…計31回

上級珠算検定試験/3回、暗算検定試験/8回、下級珠算検定試験/5回、暗算準級検定/5回、段位認定試験/3回、準級珠算検定試験/5回、珠算競技大会/2回

(5) 会議所パソコン教室の運営

◇IT啓発事業(パソコン教室)

商工会館3階にてパソコン教室を開講している。

5年度の受講者数は、一般市民を含め延べ27,000余名であった。

(6) 職員の資質及びモラルの向上

兵庫県商工会議所連合会が主催する経営指導員研修(一般1回、特別・専門3回)や日本商工会議所主催の事業担当者別研修を受講するなど、職員全体の資質向上を図った。

(7) 部会・委員会活動の活性化、青年部・女性会活動の支援

①委員会

(ア) 総務企画委員会

(a) 第1回(実施 6月5日) 令和4年度事業報告・収支決算(概要)、第648回常議員会・第157回通常議員総会の議案について

(b) 第2回(実施 12月11日) 令和5年度各会計補正予算(案)、西宮商工会議所退職金

支給規程の改正、令和5年度事業進捗状況報告、令和5年度第1回産業政策懇談会開催報告、当所顕彰規程による顕彰

- (c) 第3回(実施 3月6日) 第651回常議員会・第158回通常議員総会の議案、第3次中期行動計画、令和6年度事業計画(案)、令和6年度収支予算(案)、西宮市市制施行100周年記念事業の取り組み、「令和6年能登半島地震」災害義援金募金へのご協力方をお願い

(イ) 企業力強化委員会

- (a) 第1回(実施 6月15日) 令和4年度事業報告(案)、令和4年度収支決算(案)、にしのみや起業家支援センターの取り組み
- (b) 第2回(実施 12月18日) 令和5年度事業進捗報告、予算執行状況報告、令和6年度事業計画の考え方、にしのみや起業家支援センターの取り組み
- (c) 第3回(実施 3月12日) 第3次中期行動計画(案)、令和6年度事業計画(案)、令和6年度収支予算(案)、西宮市市制施行100周年記念事業について、「令和6年能登半島地震」災害義援金募金へのご協力方をお願い、にしのみや起業家支援センターの取り組み

(ウ) 地域力強化委員会

- (a) 第1回(実施 6月12日) 令和4年度事業報告(案)、令和4年度収支決算(案)、その他
- (b) 第2回(実施 12月18日) 令和5年度事業進捗報告、予算執行状況報告、令和6年度事業計画の考え方、その他
- (c) 第3回(実施 3月19日) 第3次中期行動計画(案)、令和6年度事業計画(案)、令和6年度収支予算(案)、西宮市市制施行100周年記念事業について、「令和6年能登半島地震」災害義援金募金へのご協力方をお願い

(エ) 組織力強化委員会

- (a) 第1回(実施 6月15日) 令和4年度事業報告概要、令和4年度一般会計及び各特別会計収支決算概要、会員増強・退会防止の検討、その他
- (b) 第2回(実施 12月19日) 令和5年度事業進捗報告、予算執行状況報告、令和6年度事業計画の考え方、会員増強の検討について
- (c) 第3回(実施 3月12日) 第3次中期行動計画(案)、令和6年度事業計画(案)、令和6年度収支予算(案)、会員増強・退会防止の検討、西宮市市制施行100周年記念事業について、「令和6年能登半島地震」災害義援金募金へのご協力方をお願い

②部会

(ア) 食品産業部会

- (a) アサヒビールミュージアム見学ツアー(実施 6年2月2日) 参加 11名

(イ) 工業部会

- (a) 「メッセナゴヤ2023展示会」視察・見学会(実施 11月10日) 参加 14名

(ウ) 建設業部会

- (a) 令和5年度西宮市建設関係予算及び持病内容の説明会(実施 4月21日) 参加 28名
- (b) 西宮市政への要望書提出(実施 8月28日)
- (c) 阪神地域4商工会議所 建設関連部会合同研修会(実施 10月1日) 参加 36名  
※不動産業部会と合同で参加 参加人数は4商工会議所合算
- (d) 建設業暴力追放協議会 令和5年度情報連絡会(実施 10月26日) 参加 69名  
※西宮市、兵庫県建設業暴力追放協議会との共催
- (e) 建設DXセミナー(実施 12月8日) 参加 15名
- (f) 市政要望への回答説明会(実施 6年2月6日)

- (エ) 小売業部会
  - (a) 「自社のマーケティング戦略を再構築する」セミナー(実施 10月27日) 参加 20名
- (オ) 卸売業部会
  - (a) 倉庫視察会および懇親会(実施 6年2月28日) 参加 14名
- (カ) 専門サービス業部会
  - (a) 「Chat GPT」セミナー(実施 5年10月18日) 参加 36名  
※情報・生活サービス業部会と共催
  - (b) 「防災」第二庁舎「危機管理センター」視察会(実施 5年11月29日) 参加 17名  
※情報・生活サービス業部会・不動産業部会・交通運輸業部会と共催
- (キ) 情報・生活サービス業部会
  - (a) 「Chat GPT」セミナー(実施 5年10月18日) 参加 36名  
※専門サービス業部会と共催
  - (b) 「防災」第二庁舎「危機管理センター」視察会(実施 5年11月29日) 参加 17名  
※専門サービス業部会・不動産業部会・交通運輸業部会と共催
- (ク) 不動産業部会
  - (a) 「防災」第二庁舎「危機管理センター」視察会(実施 5年11月29日) 参加 17名  
※情報・生活サービス業部会・専門サービス業部会・交通運輸業部会と共催
  - (b) 「甲子園歴史館および酒ミュージアム見学会及び交流会」視察・見学会(実施 3月14日)  
参加 6名 金融保険業部会と共催
- (ケ) 金融保険業部会
  - (a) 「甲子園歴史館および酒ミュージアム見学会及び交流会」視察・見学会(実施 3月14日)  
参加 6名 不動産業部会と共催
- (コ) 交通運輸業部会
  - (a) 西宮警察交通課との意見交換会(実施 5年11月15日) 参加 6名
  - (b) 「防災」第二庁舎「危機管理センター」視察会(実施 5年11月29日) 参加 17名  
※専門サービス業部会・不動産業部会・情報・生活サービス業部会と共催

### ③青年部

青年部は、会員相互の啓発と親睦を図り、企業経営者としての研鑽に努め、当所の事業活動の一翼を担い、もって地域中小企業の総合的振興・発展と社会福祉の増進に寄与することを目的としている。5年度末の会員数は139名である。

### ④女性会

女性会は、昭和48年に創立され、女性ならではの目線や発想、やさしさや明るさをもって事業に取り組み、社会に貢献する女性経営者の集まりである。5年度末の会員数は32名である。

#### ◇創立50周年記念事業の実施

創立50周年記念式典・懇親会(8月29日)、ラジオ番組「西宮しあわせ物語」放送(月1回、全12回放送)

## 3. 会議所のDX推進と情報発信の強化

### (1) 会議所のデジタル化・DX推進

第4.-1 デジタル化・DX推進特別委員会の設置 参照

### (2) 会議所活動の情報発信

#### ◇西宮商工会議所所報(れぼると)の発行

当所事業の案内や活動状況、法律・税制の改正や兵庫県・西宮市の施策などを広報し、併せて会

員事業所の紹介などを行うために、当所所報 Report(れぼると)を年 12 回(毎月)発行した。  
また、「PR 便」サービスは 26 回の利用があるなど好評を得た。

\*発行間隔…毎月、年 12 回発行

\*発行部数…3,300 部/月、5 年度合計 39,600 部

◇先進事例等取組 PR

所報「れぼると」の SDGs に取り組む事業所コーナーにて取組みを紹介した。

紹介事業所数：9 事業所

◇ホームページとフェイスブック

「新型コロナウイルス関連の支援策情報」や、「セミナー・イベント情報」「検定・資格試験情報」「貸し会議室情報」を中心に情報発信を行い、当所事業の魅力 PR した。

また Facebook を活用し、当所事業の案内や経営に役立つ情報、各種検定試験の情報などをリアルタイムで発信している。

(3) 会員サービス事業の推進

① 労働保険事務の代行

◇ 労働保険事務組合

労働保険の加入手続きや保険料の申告納付、その他労働保険に係る手続きを、事業主に代わって行う。5 年度末受託事業所：110 事業所(新規委託 9 事業所、委託解除 13 事業所)

② 貿易関連証明の発給

5 年度の発給件数は、1,015 件(前年 1,070 件、前々年 1,232 件)、サイン証明は 306 件(前年 344 件、前々年 401 件)となった。

③ 小規模企業共済、経営セーフティ共済(中小機構)の事務委託

◇ 小規模企業共済制度

この共済は、経営者のための退職金積立の制度である。

19 件の新規加入と 1 件の脱退があり、年度末の加入者数は 568 件となった。

◇ 経営セーフティ共済(中小企業倒産防止共済)制度

この共済は、取引先事業者の倒産による連鎖倒産や経営難に陥ることを防止するための制度である。7 件の新規加入と 0 件の脱退があり、年度末の加入者数は 94 件となった。

④ 容器包装リサイクル法に基づく再商品化委託

参 照： 第 3 - 5 - (9) 日本容器包装リサイクル協会

⑤ 健康診断、PET/CT 検診の受診料割引サービス、ひょうご DC プラン

健康診断を希望する会員事業所に対し、当所が料金の一部を補助する利用券を発行している。受診場所は、西宮市医師会健康開発センターと兵庫医科大学健康医学クリニックである。

5 年度は、38 事業所、335 名の利用があった。

兵庫医科大学病院と提携して、PET/CT 検査と人間ドック健診を会員事業所に会員価格で提供している。5 年度は、人間ドック検診 3 事業所、21 名の利用があった。

(4) 賀詞交歓会の実施

6 年 1 月 5 日、令和 6 年賀詞交歓会(西宮商工会議所主催、(公社)西宮納税協会・(一社)西宮青年会議所・西宮貿易協会共催)を、会員事業所をはじめ、木村兵庫県阪神南県民センター長、石井西宮市長、国会議員、県議会議員、市議会議員、行政官庁からの来賓を含め約 330 名の参加のもと、ホテルヒューイット甲子園において盛大に開催した。

(5)「市民に拓かれた商工会議所」の推進

①くすの木コンサートなど、社会貢献活動を推進した。

第31回西宮商工会議所くすの木コンサート

日時： 9月3日 14:00から

場所： アミティ・ベイコムホール

②国際交流活動の推進

5年度は姉妹友好都市との交流事業の実施はなかった。

4. 要望・提言活動の推進

(1)各部会・委員会活動、巡回などを通じての会員意見の集約

(2)国・兵庫県・西宮市などへの政策要望・意見の具申

(3)兵庫県・西宮市幹部と正副会頭との懇談会の実施

◇兵庫県政に対する要望

10月26日、兵庫県商工会議所連合会家次会頭より兵庫県齋藤知事に要望書を提出。6年3月22日に兵庫県より回答があった。

◇西宮市政に対する要望

12月1日、森本会頭より石井市長に要望書を提出。6年2月8日、要望に関わる回答内容の説明と懇談会が開催され、石井市長から森本会頭に回答書が手渡された。

◇名神湾岸連絡線の整備について

既に着工している大阪湾岸道路西伸部と一体的に整備されることによって、渋滞の緩和はもとより、沿道環境の改善、物流の活性化、災害時の緊急輸送や代替路の確保などに資する重要な道路であることから、神戸・尼崎・西宮商工会議所は兵庫県はじめ各市と連携し、名神湾岸連絡線の早期実現を国に対し要望した。

(4)日本商工会議所・関西商工会議所連合会・兵庫県商工会議所連合会などの関係機関との連携

①日本商工会議所(日商) 合同委員会、常議員会、議員総会等への参加

②関西商工会議所連合会(関西商連) 常任理事会、総会等への参加

③兵庫県商工会議所連合会(兵商連) 専務理事・事務局長会議等への参加

5. 関連団体事務の受託

(1)西宮貿易協会

諸外国の事情・貿易情勢、貿易関連実務等に関する情報収集、在関西領事や西宮市の姉妹都市との交流促進等を図ることにより、西宮市産業の貿易振興基盤の強化に寄与することを目的としている。

会員数 18 事業者

・11月21日 海外知的財産権保護セミナー(出席者13名)

(2)西宮地区雇用対策協議会

芦屋市、宝塚市、西宮市に所在する事業所で組織され、各事業所の労働力の確保と安定を図り、地域経済の発展に寄与することを目的としている。

会員数 60 事業所

・4月～3月	「働き方改革」相談窓口	開催回数：12回(相談件数 14件)
・4月5日・6日	新入社員研修	参加：23事業所、64名
・6月15日	育休ワークショップ	参加：4事業所、4名
・7月19日	健康経営を学ぶワークショップ	参加：6事業所、6名
・9月20日	外国人雇用セミナー	参加：20事業所、22名
・9月21日	新入社員フォローアップ研修	参加：15事業所、37名
・1月30日	新春講演会	参加：45名

### (3)西宮珠算振興会

珠算能力の普及と珠算教育の振興を図るため、珠算教育に関する調査研究、講習会・競技会の開催やイベント等による普及活動や、商工会議所で行う珠算検定に対する協力等を行っている。

会員数 15名

◇競技大会・検定・会議等

第52回兵庫県通信珠算競技大会(実施 8月6日、参加 57名)

第64回オール西宮珠算競技大会(実施 11月5日、参加 67名)

下級・暗算下級・準級・暗算準級検定試験(実施 5回)

上級・暗算上級・段位認定試験(実施 3回)

役員会・総会・正副会長会議・監事会(実施 8回)

### (4)西宮興親会

西宮の復興を目指す歴史ある親睦団体として、地域の活性化について、積極的に情報発信していくことを目指している。

会員数 15名

・6年3月12日 3月例会「2024年プロ野球の展望」

講師：(株)デイリースポーツ プロ野球デスク 杉原 史恭氏

出席者：8名

### (5)西宮市商店市場連盟

西宮市内の商店街及び小売市場の総合的組織力の結集により、健全な発展と堅実な運営を図り、併せて事業者の経済的地位の向上を期するとともに、本市の商業の振興に寄与することを目的とした団体である。

会員 32団体(市内小売市場、商店街)

・5月22日 定時総会

・7月1日～8月31日 サマーフェスティバル事業

・10月9日 サマーフェスティバル実施「トワイライトクルーズの旅」

・11月1日～12月31日 歳末フェスティバル事業

・2月12日 歳末フェスティバル実施「カニフルコースの旅」

### (6)西宮市商業近代化協会

小売市場並びに商店街が行う商業近代化・活性化事業等を側面から援助し、併せて西宮市の発展と消費者の便益を図ることを目的とした団体である。

会員 32団体(市内小売市場、商店街)

### (7)一般財団法人西宮更生保護協会

西宮市における更生保護事業を支援することを目的とし、更生保護諸団体(西宮市保護司会・西宮市更生保護女性会・西宮市協力雇用主 BBS 会)に対する支援、法務省の行う社会を明るくする運動

等、犯罪非行予防活動に対する支援、その他更生保護に関する事業の充実発展に寄与する支援を行っている。

会員数 143名(法人及び団体32・個人111)

・6年2月5日 「薬物に向き合う～経験者からきく薬物依存の現実～」

講師： 大阪ダルク 阪本 高司氏

#### (8)環境再生保全機構(徴収業務受託団体)

汚染負荷量賦課金申告・納付説明会の開催や、申告書等受理等の業務を受託している。

オンライン申告 27事業者

#### (9)日本容器包装リサイクル協会

容器包装リサイクル法に基づく再商品化義務を履行するため、同義務を日本容器包装リサイクル協会が受託している。

受付状況 紙申込3件、オンライン申込31件

## 第4. 特定課題への対応

### 1. デジタル化・DX推進特別委員会の設置

#### (1)委員会の担当分野・所掌事項

- ①スマートCCI(デジタルを活用した会議所の生産性向上)の実現に関する事項
- ②デジタル化・DX推進による中小企業・小規模事業者の課題解決支援に関する事項
- ③デジタル化・DX推進に資する人材の育成に関する事項
- その他、目的を達成するために必要な事業に関する事項

#### (2)委員会での取組み

- ①スマートCCI(デジタルを活用した会議所の生産性向上)の実現に関する事項
  - ・情報発信方法の変更(FAX→e-mail)に向けた取り組み
  - ・メール未登録者に対するメールアドレス収集、情報発信方法の変更案内等
  - ・会議資料のデータ化(紙の資料→データ配布へ)
  - ・kintone導入(みやスタの会員データ管理、西宮市デジタル化支援事業補助金の受付～報告管理他)
- ②デジタル化・DX推進による中小企業・小規模事業者の課題解決支援に関する事項
  - ・西宮市中小企業等デジタル化支援事業補助金の実施(公募:R5.10.2.～11.30.補助額:77,441千円)
- ③デジタル化・DX推進に資する人材の育成に関する事項
  - ・「トヨタL&Fショールーム」視察・見学会の実施(実施日:R6.1.19.)
  - ・先進的なデジタル化・DXの適用事例を視察し、自社・会員事業者へのデジタル化・DX化を推進。
  - ・「DXの力」セミナーの開催(開催日:R6.2.16.)
  - ・市内事業者にデジタル化・DX化を進めるための啓発・普及を促すことを目的に開催した。

### 2. SDGs推進特別委員会の設置

#### (1)なぜSDGsに取り組む必要があるのか

様々な環境問題、社会問題の解決に企業として貢献できるよう取り組むことで

・各社の事情に応じた目標を定め、目標を達成することにより売上・利益などの経済的な価値が

生まれる

- ・社員同士価値観の共有により、自社のブランディングにつなげる
- ・SDGsに取り組むことにより、自社の強みがどこにあるか認識し、再定義できる
- ・人材確保に結び付く

## (2)委員会の担当分野・所掌事項

- ①エコ社会推進に関する事項
  - ②商工会議所 SDGs 宣言の策定に関する事項
  - ③中小企業・小規模事業者への SDGs 経営導入支援に関する事項
  - ④会員による SDGs 推進事例の広報・発信に関する事項
- その他、目的を達成するために必要な事業に関する事項

## (3)委員会での取り組み

- ①ひょうご産業 SDGs 推進宣言事業の登録および認証の推進(西宮商工会議所も SDGs 宣言の策定と県の認証を目指す)
- ②SDGs 宣言認証取得支援
- ③委員会にて SDGs を取り入れた経営に取り組みたい事業所に対する支援のあり方や具体的な支援手段などを協議する
- ④SDGs の取組みに関するセミナーの開催企画(先進事例の紹介、中小企業が取り組むべき SDGs とはなど)
- ⑤取り組み方を理解するため「SDGs カードゲーム」の実施開催する
- ⑥個別企業コンサルティング(現状スコアの分析、目標スコアの設定、各種方針設定支援など)の実施
- ⑦支援実績、取り組み成果の発表
- ⑧成果が出ている事業所を所報、HP 等で紹介する

## 3. 「第3次中期行動計画(2024~2028年) ~地域とともに西宮の未来を創る~」の策定

### (1)基本理念と3つの基本方針

- 基本理念 輝くひとづくり ものづくり ことづくり まちづくり  
~地域・事業者・ひとの挑戦を後押しし、西宮の未来につなげる~
- 3つの基本方針 基本方針Ⅰ〈企業力を強化する ~頑張る企業の挑戦を後押しする~〉  
基本方針Ⅱ〈地域力を強化する ~地域の魅力を磨き上げ未来につなげる~〉  
基本方針Ⅲ〈組織力を強化する ~持続可能な会議所運営を目指す~〉

### (2)計画の期間と推進体制

計画の期間 5か年 令和6(2024)~令和10(2028)年

### (3)推進体制

《頑張る事業者》の挑戦を、《会議所》と《市、県、士業団体、公庫等金融機関、大学》で後押しする  
会議所常設4委員会が本計画の進捗について評価・検証し、PDCAサイクルを回す

## II 事項別実績

### 第1 法人の概要

#### 1. 定款及び規則等

##### (1) 定款の変更

令和5年度における定款の変更はなし。

##### (2) 規則等の改正・制定

令和5年度において規則等の改定・制定を行った。

- ・ 職員就業規則の一部改正 (5年4月1日から施行)
- ・ 育児・介護休業規程の制定 (5年7月1日から施行)
- ・ 退職金支給規程の改正 (6年1月1日から施行)

#### 2. 組織、事務局

##### A 組織(令和6年3月31日現在)

##### (1) 会 員

###### ① 会員数

区 分	前年度末 現在会員数	新規加入者数	退会者数	組織の変更	6年3月31日 現在会員数
法 人	1,579	80	72	0	1,587
団 体	70	2	2	0	70
個 人	1,373	148	154	0	1,367
計	3,022	232	230	0	3,024

###### ② 部会

部会名	所属する業種	所属部 会員数
食 品 産 業	<u>食品の製造</u> 食料品、畜産食料品、肉製品、海藻加工業、塩干・塩蔵品、生菓子、めん類、飲料、ビール、清酒、蒸留酒・混成酒	59
工 業	<u>工業製品等の製造</u> 繊維、衣服、木材・木製品、建築用木製組立材料、装備品、家具、建具、パルプ・紙・紙加工品、化学工業、洗浄剤・磨用剤、医薬品、化粧品・歯磨、石油製品・石炭製品、プラスチック製品、ゴム製品、窯業・土石製品、ガラス・同製品、ガラス製加工素材、鉄鋼業、非鉄金属、金属製品、建設用・建築用金属製品、金属製品塗装業、一般機械器具、金属加工機械、機械工具、特殊産業用機械、食品機械・同装置、一般産業用機械・装置、工業窯炉、事務用・サービス用・民生用機械器具、金型・同部分品・附属品、電気機械器具、衣料衛生関連機器、電子応用装置、工業計器、磁気テープ・磁気ディスク、通信機械器具・同関連機械器具、電気音響機械器具、輸送用機械器具、自動車・同附属品、船舶、船用機関、輸送用機械器具、自転車・同部分品、精密機械器具、計量器・測定器・分析機器・試験機、医療用品、医療用機械器具、貴金属・	150

	宝石製品、がん具・運動用具、畳、看板・標識機、モデル・模型、工業用模型、印刷、印刷物加工、機械設計	
建設業	<u>各種工事、建築材料の製造・卸売</u> 造園工事、土木工事、舗装工事、木造建築工事、建築リフォーム工事、大工工事、とび工事、鉄骨・鉄筋工事、鉄筋工事、石工・れんが・タイル・ブロック工事、左官工事、板金工事、塗装工事、床・内装工事、内装工事、木工装飾、金属製建具工事、屋根工事、防水工事、はつり・解体工事、設備工事、電気工事、信号装置工事、電気通信工事、一般管工事、給排水・衛生設備工事、空調設備工事、機械器具設置工事、築炉工事、さく井工事、建築設計、土木設計、測量、地質調査、土木建築サービス、ディスプレイ、建築材料の製造・卸売	403
小売業	<u>各種商品の小売、各種飲食店</u> 酒、食肉、鮮魚、野菜・果実、菓子、パン、米穀類、コンビニエンスストア、飲料、茶類、料理品、身の回り品、呉服・服地、子供服、婦人服、靴・履物、洋品雑貨・小間物、自動車、中古自動車、自動車部分品・附属品、二輪自動車、自転車、じゅう器・機械器具、家具、畳、宗教用具、機械器具、電気機械器具、電気事務機械器具、金物、陶磁器・ガラス器、医薬品、調剤薬局、化粧品、苗・種子、燃料、書籍・雑誌、新聞、紙・文房具、スポーツ用品、楽器、写真機・写真材料、時計・眼鏡・光学機械、たばこ・喫煙具専門、花・植木、建築材料、ジュエリー製品、ペット・ペット用品、骨とう品、中古品、美術品、各種飲食店	672
卸売業	<u>各種商品の卸売</u> 繊維、衣服・身の回り品、男子・婦人・子供服、下着類、農畜産物・水産物、野菜、食肉、生鮮魚介、食料・飲料、茶類、スポーツ用品・娯楽用品・がん具、ジュエリー製品、鉱物・金属材料等、木材・竹材、化学製品、鉱物・金属材料、鉄鋼、再生資源、一般機械器具、自動車、自動車部分品・附属品、電気機械器具、家具・建具・じゅう器等、医療用品、化粧品、合成洗剤、金物、果樹、砂・砂利・玉石	139
専門サービス業	<u>修理、旅行、宿泊、スポーツ施設、広告、写真、各種事務所、環境衛生、賃貸</u> 自動車整備、衣服裁縫修理、機械等修理、一般機械修理、商品検査、旅行、宿泊、旅館、ホテル、娯楽、劇場、スポーツ施設提供、ボウリング場、テニス場、遊戯場、ビリヤード場、マリーナ、フィットネスクラブ、広告制作、広告、広告代理、デザイン、商写真、写真、複写、写真現像・焼付、学術・開発研究機関、法律事務所、特許事務所、公証人役場、司法書士事務所、公認会計士事務所、税理士事務所、社会保険労務士事務所、経営コンサルタント、行政書士事務所、土地家屋調査士、不動産鑑定、歯科技工所、翻訳、獣医、興信所、洗濯、洗濯物取次、理容、美容、公衆浴場、家事サービス、冠婚葬祭、廃棄物処理、物品賃貸、各種物品賃貸、建設機械器具賃貸、建物サービス、ビルメンテナンス、警備、労働者派遣、経済団体、文化団体、宗教	722
情報・生活サービス業	<u>エネルギー、情報通信、医療、福祉、学習支援</u> 電気、ガス、通信、固定電気通信、放送、出版、ニュース供給、情報サービス、ソフトウェア、受託開発ソフトウェア、情報処理・提供サービス、情報処理サービス、インターネット附随サービス、ラジオ番組制作、医療、病院、一般診療所、歯科診療所、療術、あん摩マッサージ指圧師の施術所、はり師の施術所、きゅう師の施術所、柔道整復師の施術	590

	所、整骨院、針・灸施術、鍼灸整骨院、保健衛生、社会保険・社会福祉・介護事業、児童福祉事業、老人福祉・介護事業、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、通所・短期入所介護施設、障害者福祉事業、訪問介護、介護サービス、保育所、高等教育機関、大学、幼稚園、専修学校、社会教育、職員教育施設・支援、学習塾、教養・技能教授、音楽教授、生花・茶道教授、そろばん教授、外国語会話教授、陶芸教室	
不動産業	<u>不動産、不動産関連</u> 不動産管理、不動産取引、不動産代理・仲介、不動産賃貸、駐車場	131
金融保険業	<u>金融、保険</u> 銀行、証券、商品先物取引、保険、保険媒介代理、信書送達、郵便局	100
交通運輸業	<u>運送関連</u> 鉄道、旅客運送、貨物運送、水運、運輸に附帯するサービス、倉庫、梱包	58
計		3,024

### ③委員会

委員会名	委員数	主な審議事項
総務企画委員会	26	① 会議所運営、事業計画・予算・決算に関する事項 ② 財政・運営基盤の強化策に関する事項 ③ 経済社会政策、国際交流、広域連携に関する事項 ④ 会議所の事業継続計画(BCP)の策定 その他、他の委員会に属しない事項
企業力強化委員会	28	① 中小・小規模企業の経営革新・新連携支援に関する事項 ② 新分野進出と産官学民連携事業、起業家支援事業に関する事項 ③ ものづくり産業の振興に関する事項 ④ 地球温暖化防止対策、環境経営・環境ビジネス等に関する事項 ⑤ 人材育成・雇用対策等に関する事項
地域力強化委員会	30	① 賑わいのあるまちづくりの推進と地域産業の振興に関する事項 ② 地域ブランディング、産業観光に関する事項 ③ 小規模企業のIT活用情報化支援等に関する事項
組織力強化委員会	27	① 組織・運営基盤の強化策に関する事項 ② 会員の共済、福利厚生事業等に関する事項 ③ 雇用対策・社会保障等の問題に関する事項
SDGs 推進特別委員会	22	① 商工会議所 SDGs 宣言の策定に関する事項 ② 中小企業・小規模事業者への SDGs の経営支援に関する事項 ③ 会員による SDGs 推進事例の広報・発信に関する事項
デジタル化・DX 推進特別委員会	22	① スマート CCI(デジタルを活用した会議所の生産性向上)の実現に関する事項 ② デジタル化・DX 推進による中小企業・小規模事業者の課題解決支援に関する事項 ③ デジタル化・DX 推進に資する人材の育成に関する事項

④ 特別会員 \* 定款第 22 条(特別会員)に該当する会員はいない。

## (2)特定商工業者(令和6年3月31日現在)

特定商工業者数	内 訳	
	会 員	非 会 員
998	636	362

## (3)役員・議員の選挙・選任

・定款第33条(役員任免)の規定に基づき、役員退任、選任を実施した。

役 名	氏 名	備 考
常務理事	野島 比佐夫	令和5年6月30日 退任
常務理事	田村 比佐雄	令和5年7月1日 選任
理 事	野島 比佐夫	令和5年7月1日 選任
理 事	野島 比佐夫	令和6年3月31日 退任

## (4)役員・議員

・第29期の役員・議員(令和6年3月31日現在)

役 名	定 数	実 数	備 考
会 頭	1	1	令和4年11月1日 就任
副 会 頭	4	4	令和4年11月1日 就任
専 務 理 事	1	1	令和4年11月1日 就任
常 務 理 事	0	1	令和5年7月1日 就任
理 事	0	1	令和5年7月1日 就任
常 議 員	33	33	令和4年11月1日 就任
監 事	3	3	令和4年11月1日 就任
計	42	44	

区 分	定 数	実 数	備 考
1 号 議 員	50	49	
2 号 議 員	35	35	
3 号 議 員	15	15	
	100	99	

役 職	号	氏 名	事業所名	事業所内役職
会 頭		森本 直樹	日本盛(株)	代表取締役会長
副会頭		古野 幸男	古野電気(株)	代表取締役社長
副会頭		山本 真作	(株)ジャパン・フード・サービス	代表取締役
副会頭		池上 哲治	(株)コーナン・メディカル	代表取締役社長
副会頭		田中 隆	阪神米穀(株)	代表取締役社長
常議員	3	足達 信章	(株)指月電機製作所	代表執行役社長
常議員	3	長部 訓子	大関(株)	代表取締役社長
常議員	3	加藤 和弥	加藤産業(株)	代表取締役社長執行役員
常議員	3	澤田 朗	白鷹(株)	代表取締役社長

常議員	3	茂 典弘	(株)りそな銀行西宮エリア 西宮支店	支店長
常議員	3	高羽 修	(株)三菱UFJ銀行西宮支店	支店長
常議員	3	辰馬 清	辰馬本家酒造(株)	代表取締役社長
常議員	3	塚本 直男	伊藤ハム(株)	管理本部 人事部 西宮人事労務室 室長
常議員	3	布原 達也	極東開発工業(株)	代表取締役社長
常議員	3	野本 榮一	大阪熱処理(株)	取締役社長
常議員	3	福田 武	日本管財(株)	代表取締役会長
常議員	3	細見 新	西日本電信電話(株)兵庫支店	法人営業本部長
常議員	3	村上 真之助	エスフーズ(株)	代表取締役社長
常議員	2	浅尾 文昭	今津港湾荷役(株)	代表取締役会長
常議員	2	上田 勝嗣	(株)ウエダ	代表取締役会長
常議員	2	門田 淳	三基食品(株)	代表取締役
常議員	2	小西 真人	(株)小西印刷所	取締役社長
常議員	2	櫻田 健太	(株)山一商会	代表取締役
常議員	2	田口 智之	日本山村硝子(株)	取締役 執行役員 ニューガラスカンパニー社長
常議員	2	竹内 博	タケウチ事務機(株)	代表取締役
常議員	2	辰馬 健仁	夙川土地(株)	代表取締役社長
常議員	2	田和 良久	(株)タワヨシ	代表取締役
常議員	2	辻田 雄一	阪神米油(株)	代表取締役社長
常議員	2	津曲 孝	(有)ツマガリ	代表取締役
常議員	2	布目 荘太	布亀(株)	代表取締役
常議員	2	蓮沼 俊一	阪神低温(株)	代表取締役社長
常議員	2	馬場 公勝	(株)新井組	代表取締役社長
常議員	2	松田 好生	(株)松田組	代表取締役社長
常議員	2	松村 俊一	松総観光開発(株)	代表取締役会長
常議員	2	宮内 壽一	甲南電機(株)	代表取締役会長兼社長
常議員	2	矢田貝 充彦	西宮市商店市場連盟	会長
常議員	2	湯浅 悦治	(株)ユアサ	代表取締役社長
監 事		竹本 清三	(株)高山堂	取締役相談役
監 事		中村 憲弘	(株)三井住友銀行西宮法人営業部	部長
監 事		藤谷 知之	住田建設(株)	代表取締役社長
議 員	3	岡藤 直嗣	JFEスチール(株)東日本製鉄所 西宮工場	西宮総務室長
議 員	3	高際 信之	あいおいニッセイ同和損害保険(株) 神戸支店地域戦略室	地域戦略室室長
議 員	2	赤澤 健一	グッドホールディングス(株)	代表取締役社長
議 員	2	東 琢	大阪ガス(株)	理事 兵庫地区統括支配人
議 員	2	大河原 量	(学)武庫川学院	理事長
議 員	2	大塚 賢治	(株)みなと銀行西宮統括部	統括部長
議 員	2	加島 賢一	日光建設工業(株)	代表取締役社長

議 員	2	阪本 貴良	(株)ヤマサ環境エンジニアリング	代表取締役
議 員	2	坂本 浩孝	三日月建設(株)	代表取締役
議 員	2	左野 徳夫	(株)ディーシーエス	代表取締役
議 員	2	長岡 良輔	長岡実業(株)	代表取締役社長
議 員	2	長沼 隆弘	(税)長沼税務会計事務所	代表社員
議 員	2	服部 陽子	(株)プロカラーラボ	代表取締役
議 員	2	藤井 達司	(株)GEOSソリューションズ	代表取締役
議 員	2	古屋 里恵	大和証券(株)西宮支店	支店長
議 員	2	村上 順子	生活協同組合コープこうべ第2地区本部	本部長
議 員	2	吉田 慎太郎	(株)ヨシダ商事運輸	代表取締役
議 員	1	朝田 耕一	尼崎信用金庫西宮支店	支店長
議 員	1	浅野 公平	(株)山村製壘所	代表取締役社長
議 員	1	穴田 之裕	澁谷工業(株)関西営業本部	上席執行役員
議 員	1	池田 勝彦	(株)三弘建築事務所	取締役会長
議 員	1	井阪 一仁	井阪運輸(株)	代表取締役会長
議 員	1	磯野 雅文	第一建設機工(株)	代表取締役
議 員	1	遠藤 剛	(株)ENTEX	代表取締役
議 員	1	大島 圭吾	野村證券(株)西宮支店	支店長
議 員	1	小澤 讓	(株)ティーケーシン	代表取締役
議 員	1	小淵 博之	(株)プライムコーポレーション	代表取締役
議 員	1	加賀澤 一	ジェイカス(株)	代表取締役
議 員	1	角谷 兵司	(株)角谷商店	代表取締役
議 員	1	笠井 秀人	日冷工業(株)	代表取締役
議 員	1	川西 智	(株)阪急阪神百貨店	西宮阪急店長
議 員	1	京藤 光江	(株)双葉化学商会	代表取締役
議 員	1	後藤 宏徳	(株)但馬銀行西宮北口支店	支店長
議 員	1	小林 学	損害保険ジャパン(株)神戸支店西宮支社	支社長
議 員	1	佐々木 隆幸	SMB C日興証券(株)西宮支店	支店長
議 員	1	篠田 利正	篠田実業(株)	代表取締役会長
議 員	1	正田 直人	(株)イーダクトル	代表取締役
議 員	1	正保 圭一	(株)池田泉州銀行	夙川芦屋エリア長 兼夙川支店長兼苦楽園支店長
議 員	1	高野 まゆみ	山村ロジスティクス(株)	C S R担当
議 員	1	高橋 正佳	(一社)兵庫県宅地建物取引業協会	芦屋西宮支部副支部長
議 員	1	高山 敬	高山産業(株)	代表取締役
議 員	1	武田 佳純	日本郵便(株)摂陽西部地区連絡会	地区統括局長
議 員	1	多田 昭宏	(株)ランドスケープ多田	代表取締役
議 員	1	筒井 務	関西電力(株)兵庫支社	神戸コミュニケーション 統括グループ担当部長
議 員	1	中島 清	中島自動車(株)	代表取締役

議 員	1	中野 弘章	アサヒビール(株)神戸統括支社 神戸中央支店	担当副部長
議 員	1	中野 学	北斗電子工業(株)	代表取締役社長
議 員	1	西林 勲	西宮市商業近代化協会	会長
議 員	1	野村 めぐみ	金田運輸(株)	代表取締役
議 員	1	蜂谷 倫基	西宮浜産業団地協議会	会長
議 員	1	馬場 俊一	西宮管工事業協同組合	理事長
議 員	1	林 健太郎	(株)中国銀行西宮支店	支店長
議 員	1	東 孝一	アクサ生命保険(株)神戸支社	支社長
議 員	1	樋上 信子	西宮珠算振興会	理事長
議 員	1	兵田 好雄	兵田印刷工芸(株)	代表取締役
議 員	1	平田 浩	平田建築設計(株)	代表取締役会長
議 員	1	福井 要	(学)大手前学園	理事長
議 員	1	藤本 恭成	(株)京都銀行西宮支店	支店長
議 員	1	細木 聖師	(株)山陰合同銀行西宮支店	支店長
議 員	1	堀 健二	松本金属(株)	代表取締役社長
議 員	1	松本 雅稔	(株)スイカン	代表取締役
議 員	1	本杉 成美	鳴尾浜連絡会	会長
議 員	1	諸富 真一	大喜建設(株)	代表取締役
議 員	1	山本 博志	二葉工業(株)	代表取締役
議 員	1	吉田 一夫	(株)吉田製作所	取締役会長
議 員	1	吉田 憲太	阪神流通センター協同組合連合会	専務理事
顧 問		石井 登志郎	西宮市	市長
顧 問		山田 ますと	西宮市議会	議長
顧 問		嶋田 泰夫	阪急電鉄(株)	代表取締役社長
顧 問		久須 勇介	阪神電気鉄道(株)	代表取締役社長

## (5)委員会

◇委員の氏名・事業所名(令和6年3月31日現在)

### ①総務企画委員会

委員会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
担当副会頭	副会頭	古野 幸男	古野電気(株)	代表取締役社長
委 員 長	常議員	加藤 和弥	加藤産業(株)	代表取締役社長執行役員
副 委 員 長	常議員	上田 勝嗣	(株)ウエダ	代表取締役会長
副 委 員 長	常議員	竹内 博	タケウチ事務機(株)	代表取締役
副 委 員 長	常議員	松田 好生	(株)松田組	代表取締役社長
委 員	常議員	小西 真人	(株)小西印刷所	取締役社長
委 員	常議員	櫻田 健太	(株)山一商会	代表取締役
委 員	常議員	高羽 修	(株)三菱UFJ銀行西宮支店	支店長
委 員	常議員	塚本 直男	伊藤ハム(株)	管理本部 人事部 西宮人事労務室 室長
委 員	常議員	布原 達也	極東開発工業(株)	代表取締役社長

委員	常議員	布目 荘太	布亀(株)	代表取締役
委員	常議員	福田 武	日本管財(株)	代表取締役会長
委員	常議員	村上 真之助	エスフーズ(株)	代表取締役社長
委員	議員	東 琢	大阪ガス(株)	理事 兵庫地区統括支配人
委員	議員	大河原 量	(学)武庫川学院	理事長
委員	議員	大島 圭吾	野村證券(株)西宮支店	支店長
委員	議員	岡藤 直嗣	JFEスチール(株) 東日本製鉄所西宮工場	西宮総務室長
委員	議員	加島 賢一	日光建設工業(株)	代表取締役社長
委員	議員	高際 信之	あいおいニッセイ同和損害保険(株) 神戸支店地域戦略室	地域戦略室室長
委員	議員	高橋 正佳	(一社)兵庫県宅地建物取引業協会	芦屋西宮支部副支部長
委員	議員	筒井 務	関西電力(株)兵庫支社	神戸コミュニケーション 統括グループ担当部長
委員	議員	馬場 俊一	西宮管工事業協同組合	理事長
委員	議員	藤井 達司	(株)GEOソリューションズ	代表取締役
委員	議員	古屋 里恵	大和証券(株)西宮支店	支店長
委員	議員	吉田 慎太郎	(株)ヨシダ商事運輸	代表取締役
オブザーバー	青年部代表	阪下 元康	(株)阪下建設	代表取締役
オブザーバー	女性会代表	上田 みち代	ジュエル テイミー	代表者

## ②企業力強化委員会

委員会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
担当副会頭	副会頭	山本 真作	(株)ジャパン・フード・サービス	代表取締役
委員長	常議員	澤田 朗	白鷹(株)	代表取締役社長
副委員長	常議員	馬場 公勝	(株)新井組	代表取締役社長
副委員長	監 事	藤谷 知之	住田建設(株)	代表取締役社長
副委員長	議 員	赤澤 健一	グッドホールディングス(株)	代表取締役社長
委員	常議員	足達 信章	(株)指月電機製作所	代表執行役社長
委員	常議員	田口 智之	日本山村硝子(株)	取締役 執行役員 ニューガラスカンパニー社長
委員	常議員	野本 榮一	大阪熱処理(株)	取締役社長
委員	常議員	細見 新	西日本電信電話(株)兵庫支店	法人営業本部長
委員	常議員	宮内 壽一	甲南電機(株)	代表取締役会長
委員	議 員	浅野 公平	(株)山村製壺所	代表取締役社長
委員	議 員	穴田 之裕	澁谷工業(株)関西営業本部	上席執行役員
委員	議 員	井阪 一仁	井阪運輸(株)	代表取締役会長
委員	議 員	磯野 雅文	第一建設機工(株)	代表取締役
委員	議 員	加賀澤 一	ジェイカス(株)	代表取締役
委員	議 員	坂本 浩孝	三日月建設(株)	代表取締役
委員	議 員	正田 直人	(株)イードクトル	代表取締役
委員	議 員	正保 圭一	(株)池田泉州銀行	夙川芦屋エリア長 兼夙川支店長兼音楽園支店長
委員	議 員	中野 学	北斗電子工業(株)	代表取締役社長

委員	議員	蜂谷 倫基	西宮浜産業団地協議会	会長
委員	議員	細木 聖師	(株)山陰合同銀行西宮支店	支店長
委員	議員	堀 健二	松本金属(株)	代表取締役社長
委員	議員	松本 雅稔	(株)スイカン	代表取締役
委員	議員	本杉 成美	鳴尾浜連絡会	会長
委員	議員	諸富 真一	大喜建設(株)	代表取締役
委員	議員	山本 博志	二葉工業(株)	代表取締役
委員	議員	吉田 一夫	(株)吉田製作所	取締役会長
委員	議員	吉田 憲太	阪神流通センター(協連)	専務理事

### ③地域力強化委員会

委員会役職	会議所役職	氏名	事業所名	事業所役職
担当副会頭	副会頭	田中 隆	阪神米穀(株)	代表取締役社長
委員長	常議員	蓮沼 俊一	阪神低温(株)	代表取締役社長
副委員長	常議員	浅尾 文昭	今津港湾荷役(株)	代表取締役社長
副委員長	常議員	田和 良久	(株)タワヨシ	代表取締役
副委員長	常議員	辻田 雄一	阪神米油(株)	代表取締役社長
委員	常議員	茂 典弘	(株)りそな銀行西宮エリア西宮支店	支店長
委員	常議員	辰馬 清	辰馬本家酒造(株)	代表取締役社長
委員	常議員	津曲 孝	(有)ツマガリ	代表取締役
委員	常議員	矢田貝 充彦	西宮市商店市場連盟	会長
委員	監事	中村 憲弘	(株)三井住友銀行西宮法人営業部	部長
委員	議員	朝田 耕一	尼崎信用金庫西宮支店	阪神西宮・西宮・香櫛園・今津グループ統括支店長兼阪神西宮支店長
委員	議員	遠藤 剛	(株)ENTEX	代表取締役
委員	議員	小澤 讓	(株)ティーケーシン	代表取締役
委員	議員	角谷 兵司	(株)角谷商店	代表取締役社長
委員	議員	川西 智	(株)阪急阪神百貨店	西宮阪急店長
委員	議員	小林 学	損害保険ジャパン日本興亜(株)神戸支店西宮支社	支社長
委員	議員	左野 徳夫	(株)ディーシーエス	代表取締役
委員	議員	武田 佳純	日本郵便(株)摂陽西部地区連絡会	地区統括局長
委員	議員	多田 昭宏	(株)ランドスケープ多田	代表取締役
委員	議員	中島 清	中島自動車(株)	代表取締役
委員	議員	中野 弘章	アサヒビール(株)神戸統括支社神戸中央支店	担当副部長
委員	議員	西林 勲	西宮市商業近代化協会	会長
委員	議員	野村 めぐみ	金田運輸(株)	代表取締役
委員	議員	林 健太郎	(株)中国銀行西宮支店	支店長
委員	議員	東 孝一	アクサ生命保険(株)神戸支社	支社長
委員	議員	兵田 好雄	兵田印刷工芸(株)	代表取締役
委員	議員	平田 浩	平田建築設計(株)	代表取締役会長

委員	議員	福井 要	(学)大手前学園	理事長
委員	議員	藤本 恭成	(株)京都銀行西宮支店	支店長

#### ④組織力強化委員会

委員会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
担当副会頭	副会頭	池上 哲治	(株)コーナン・メディカル	代表取締役社長
委員長	常議員	長部 訓子	大関(株)	代表取締役社長
副委員長	常議員	松村 俊一	松総観光開発(株)	代表取締役会長
副委員長	常議員	湯浅 悦治	(株)ユアサ	代表取締役社長
副委員長	議員	阪本 貴良	(株)ヤマサ環境エンジニアリング	代表取締役
委員	常議員	稲鍵 憲弘	(株)エスブランドマネジメント	代表取締役社長
委員	常議員	門田 淳	三基食品(株)	代表取締役
委員	常議員	辰馬 健仁	夙川土地(株)	代表取締役社長
委員	監 事	竹本 清三	(株)高山堂	取締役相談役
委員	議員	池田 勝彦	(株)三弘建築事務所	取締役会長
委員	議員	大塚 賢治	(株)みなと銀行西宮統括部	統括部長
委員	議員	小淵 博之	(株)プライムコーポレーション	代表取締役
委員	議員	笠井 秀人	日冷工業(株)	代表取締役
委員	議員	京藤 光江	(株)双葉化学商会	代表取締役
委員	議員	後藤 宏徳	(株)但馬銀行西宮北口支店西宮支店	支店長
委員	議員	佐々木 隆幸	SMB C日興証券(株)西宮支店	支店長
委員	議員	篠田 利正	篠田実業(株)	代表取締役会長
委員	議員	高野 まゆみ	山村ロジスティクス(株)	C S R担当
委員	議員	高山 敬	高山産業(株)	代表取締役
委員	議員	長岡 良輔	長岡実業(株)	代表取締役社長
委員	議員	長沼 隆弘	(税)長沼税務会計事務所	代表社員
委員	議員	服部 陽子	(株)プロカラーラボ	代表取締役
委員	議員	樋上 信子	西宮珠算振興会	理事長
委員	議員	村上 順子	生活協同組合コープこうべ第2地区本部	本部長

#### ⑤SDGS 推進特別委員会

委員会役職	会議所役職	氏 名	事業所名	事業所役職
担当副会頭	副会頭	田中 隆	阪神米穀(株)	代表取締役社長
委員長	監 事	藤谷 知之	住田建設(株)	代表取締役社長
副委員長	常議員	辰馬 清	辰馬本家酒造(株)	代表取締役社長
副委員長	議員	赤澤 健一	グッドホールディングス(株)	代表取締役社長
副委員長	議員	篠田 利正	篠田実業(株)	代表取締役
委員	常議員	櫻田 健太	(株)山一商会	代表取締役
委員	常議員	茂 典弘	(株)りそな銀行西宮エリア西宮支店	支店長
委員	常議員	松田 好生	(株)松田組	代表取締役社長
委員	常議員	村上 真之助	エスフーズ(株)	代表取締役社長

委員	監事	竹本 清三	(株)高山堂	取締役相談役
委員	議員	朝田 耕一	尼崎信用金庫西宮支店	支店長
委員	議員	磯野 雅文	第一建設機工(株)	代表取締役
委員	議員	加賀澤 一	ジェイカス(株)	代表取締役
委員	議員	川西 智	(株)阪急阪神百貨店	西宮阪急店長
委員	議員	京藤 光江	(株)双葉化学商会	代表取締役
委員	議員	高橋 正佳	(一社)兵庫県宅地建物取引業協会	芦屋西宮支部副支部長
委員	議員	中野 学	北斗電子工業(株)	代表取締役社長
委員	議員	福井 要	(学)大手前学園	理事長
委員	議員	村上 順子	生活協同組合コープこうべ第2地区本部	本部長
委員	議員	吉田 憲太	阪神流通センター協同組合連合会	専務理事

#### ⑥デジタル化・DX 推進特別委員会

委員会役職	会議所役職	氏名	事業所名	事業所役職
担当副会頭	副会頭	山本 真作	(株)ジャパン・フード・サービス	代表取締役
委員長	常議員	辰馬 健仁	夙川土地(株)	代表取締役社長
副委員長	常議員	竹内 博	タケウチ事務機(株)	代表取締役
副委員長	常議員	足達 信章	(株)指月電機製作所	代表執行役社長
委員	常議員	上田 勝嗣	(株)ウエダ	代表取締役会長
委員	常議員	小西 真人	(株)小西印刷所	取締役社長
委員	常議員	辻田 雄一	阪神米油(株)	代表取締役社長
委員	常議員	門田 淳	三基食品(株)	代表取締役
委員	常議員	細見 新	西日本電信電話(株)兵庫支店	法人営業本部長
委員	議員	大河原 量	(学)武庫川学院	理事長
委員	議員	池田 勝彦	(株)三弘建築事務所	取締役会長
委員	議員	大塚 賢治	(株)みなと銀行西宮統括部	統括部長
委員	議員	左野 徳夫	(株)ディーシーエス	代表取締役
委員	議員	正田 直人	(株)イードクトル	代表取締役
委員	議員	高際 信之	あいおいニッセイ同和損害保険(株) 神戸支店地域戦略室	室長
委員	議員	高山 敬	高山産業(株)	代表取締役
委員	議員	中島 清	中島自動車(株)	代表取締役
委員	議員	長沼 隆弘	税理士法人長沼税務会計事務所	代表社員
委員	議員	中野 弘章	アサヒビール(株)神戸統括支社 神戸中央支店	担当副部長
委員	議員	馬場 俊一	西宮管工事業協同組合	理事長
委員	議員	藤井 達司	(株)GEOソリューションズ	代表取締役

## (6)部会

◇部会役員の氏名・事業所名(令和6年3月31日現在)

### ①食品産業部会

部会役職	会議所役職	氏名	事業所名	事業所役職
部会長	監事	竹本 清三	(株)高山堂	取締役相談役
副部会長	常議員	塚本 直男	伊藤ハム(株)	管理本部 人事総務部 担当部長
副部会長	議員	中野 弘章	アサヒビール(株)神戸統括支社 神戸中央支店	担当副部長
所属議員	常議員	長部 訓子	大関(株)	代表取締役社長
所属議員	常議員	門田 淳	三基食品(株)	代表取締役社長
所属議員	常議員	澤田 朗	白鷹(株)	代表取締役
所属議員	常議員	辰馬 清	辰馬本家酒造(株)	代表取締役社長
所属議員	常議員	蓮沼 俊一	阪神低温(株)	代表取締役社長
所属議員	常議員	村上 真之助	エスフーズ(株)	代表取締役社長
所属議員	議員	本杉 成美	鳴尾浜連絡会	会長
部会幹事	会員	石井 恭子	(株)布引礦泉所	代表取締役社長
部会幹事	会員	松田 悠介	乙女草(株)	代表取締役社長

### ②工業部会

部会役職	会議所役職	氏名	事業所名	事業所役職
部会長	常議員	足達 信章	(株)指月電機製作所	代表執行役社長
副部会長	議員	岡藤 直嗣	JFEスチール(株)東日本製鉄所西宮工場	西宮総務室長
副部会長	議員	山本 博志	二葉工業(株)	代表取締役
所属議員	常議員	野本 榮一	大阪熱処理(株)	取締役社長
所属議員	常議員	田口 智之	日本山村硝子(株)	執行役員 ニューガラスカンパニー社長
所属議員	常議員	野本 榮一	大阪熱処理(株)	取締役社長
所属議員	常議員	布原 達也	極東開発工業(株)	代表取締役社長
所属議員	常議員	宮内 壽一	甲南電機(株)	代表取締役会長
所属議員	常議員	山本 博司	(株)小西印刷所	取締役社長
所属議員	議員	浅野 公平	(株)山村製壺所	代表取締役社長
所属議員	議員	穴田 之裕	澁谷工業(株)関西営業本部	執行役員 部長
所属議員	議員	長岡 良輔	長岡実業(株)	代表取締役社長
所属議員	議員	中野 学	北斗電子工業(株)	代表取締役社長
所属議員	議員	蜂谷 倫基	西宮浜産業団地協議会	会長
所属議員	議員	堀 健二	松本金属(株)	代表取締役社長
所属議員	議員	兵田 好雄	兵田印刷工芸(株)	代表取締役
所属議員	議員	吉田 一夫	(株)吉田製作所	取締役会長
部会幹事	会員	井上 雅晴	井上ヒーター(株)	代表取締役
部会幹事	会員	加藤 武史	(株)安藤製作所	代表取締役
部会幹事	会員	澤田 憲作	(株)阪神技術研究所	代表取締役社長
部会幹事	会員	田中 雅朗	(株)タナ力鉄工所	代表取締役社長
部会幹事	会員	藤原 啓郎	(株)共立合金製作所	代表取締役社長

### ③建設業部会

部会役職	会議所役職	氏名	事業所名	事業所役職
部会長代行	議員	加島 賢一	日光建設工業(株)	代表取締役社長
副部会長	議員	坂本 浩孝	三日月建設(株)	代表取締役社長
副部会長	議員	藤井 達司	(株)GEOソリューションズ	代表取締役社長
所属議員	監事	藤谷 知之	住田建設(株)	代表取締役社長
所属議員	常議員	馬場 公勝	(株)新井組	代表取締役社長
所属議員	常議員	松田 好生	(株)松田組	代表取締役社長
所属議員	議員	池田 勝彦	(株)三弘建築事務所	取締役会長
所属議員	議員	磯野 雅文	第一建設機工(株)	代表取締役社長
所属議員	議員	遠藤 剛	(株)ENTEX	代表取締役社長
所属議員	議員	笠井 秀人	日冷工業(株)	代表取締役
所属議員	議員	多田 明宏	(株)ランドスケープ多田	代表取締役
所属議員	議員	馬場 俊一	西宮管工事業協同組合	理事長
所属議員	議員	平田 浩	平田建築設計(株)	代表取締役会長
所属議員	議員	諸富 真一	大喜建設(株)	代表取締役
部会幹事	会員	木嶋 三春	(株)木島組	代表取締役
部会幹事	会員	瀬戸 徹	甲東サッシ販売(有)	取締役
部会幹事	会員	西村 孝	(株)シンエイ	代表取締役社長
部会幹事	会員	原田 高幸	(株)原田工業所	代表取締役
部会幹事	会員	平塚 正	(株)平塚工務店	会長

### ④小売業部会

部会役職	会議所役職	氏名	事業所名	事業所役職
部会長	常議員	津曲 孝	(有)ツマガリ	代表取締役
副部会長	常議員	竹内 博	タケウチ事務機(株)	代表取締役
副部会長	常議員	辻田 雄一	阪神米油(株)	代表取締役社長
所属議員	常議員	稲鍵 憲弘	(株)エスブランドマネジメント	代表取締役社長
所属議員	常議員	布目 荘太	布亀(株)	代表取締役
所属議員	常議員	矢田貝 充彦	西宮市商店市場連盟	会長
所属議員	議員	角谷 兵司	(株)角谷商店	代表取締役
所属議員	議員	川西 智	(株)阪急阪神百貨店	西宮阪急店長
所属議員	議員	高山 敬	高山産業(株)	代表取締役
所属議員	議員	中島 清	中島自動車(株)	代表取締役
所属議員	議員	西林 勲	西宮市商業近代化協会	会長
所属議員	議員	村上 順子	生活協同組合コープこうべ第2地区本部	本部長
部会幹事	会員	内野 久	(有)ウチノ	代表取締役
部会幹事	会員	大波加 正行	夙川グリーンタウン商店街振興組合	理事長
部会幹事	会員	山平 孝一	朝日石油(株)	代表取締役

⑤卸売業部会

部会役職	会議所役職	氏名	事業所名	事業所役職
部会長	常議員	湯浅 悦治	(株)ユアサ	代表取締役社長
副部会長	議員	小渕 博之	(株)プライムコーポレーション	代表取締役
副部会長	議員	左野 徳夫	(株)ディーシーエス	代表取締役
所属議員	常議員	加藤 和弥	加藤産業(株)	代表取締役社長執行役員
所属議員	常議員	田和 良久	(株)タワヨシ	代表取締役
所属議員	議員	小澤 讓	(株)ティーケーシン	代表取締役
所属議員	議員	吉田 憲太	阪神流通センター協同組合連合会	専務理事
部会幹事	会員	塩見 孝	(株)ツーエイト	代表取締役

⑥専門サービス業部会

部会役職	会議所役職	氏名	事業所名	事業所役職
部会長	議員	阪本 貴良	(株)ヤマサ環境エンジニアリング	代表取締役
副部会長	常議員	櫻田 健太	(株)山一商会	代表取締役社長
副部会長	議員	長沼 隆弘	(税)長沼税務会計事務所	代表社員
所属議員	常議員	浅尾 文昭	今津港湾荷役(株)	代表取締役会長
所属議員	常議員	福田 武	日本管財(株)	代表取締役会長
所属議員	議員	赤澤 健一	グッドホールディングス(株)	代表取締役社長
所属議員	議員	京藤 光江	(株)双葉化学商会	代表取締役
所属議員	議員	服部 陽子	(株)プロカラーラボ	代表取締役
所属議員	議員	松本 猛男	(株)スイカン	取締役会長
部会幹事	会員	圓谷 道成	KCJ GROUP(株)	代表取締役社長
部会幹事	会員	西鼻 公一郎	(有)西鼻会計総合事務所	代表取締役
部会幹事	会員	田原 幸夫	(一社)西宮高齢者事業団	代表理事

⑦情報・生活サービス業部会

部会役職	会議所役職	氏名	事業所名	事業所役職
部会長	常議員	細見 新	西日本電信電話(株)兵庫支店	ビジネス営業部 法人営業本部長
副部会長	議員	大河原 量	(学)武庫川学院	理事長
副部会長	議員	篠田 利正	篠田実業(株)	代表取締役会長
所属議員	議員	東 琢	大阪ガス(株)	執行役員兵庫地域総支配人
所属議員	議員	正田 直人	(株)イードクトル	代表取締役
所属議員	議員	武田 佳純	日本郵便(株) 摂陽西部地区連絡会	地区統括局長
所属議員	議員	樋上 信子	西宮珠算振興会	理事長
所属議員	議員	福井 要	(学)大手前学園	理事長
所属議員	議員	筒井 務	関西電力(株)兵庫支社	神戸コミュニケーション 統括グループ担当部長
部会幹事	会員	伊賀 俊行	(一社)西宮市医師会	会長
部会幹事	会員	小南 達男	(株)アップ	代表取締役
部会幹事	会員	皆川 廣一	さくらFM(株)	代表取締役社長
部会幹事	会員	村上 一平	(学)関西学院	理事長

⑧不動産業部会

部会役職	会議所役職	氏名	事業所名	事業所役職
部会長	常議員	松村 俊一	松総観光開発(株)	代表取締役会長
副部会長	常議員	辰馬 健仁	夙川土地(株)	代表取締役社長
副部会長	議員	高橋 正佳	(一社)兵庫県宅地建物取引業協会	芦屋西宮支部副支部長
部会幹事	会員	今村 雅昭	和倉住宅(株)	
部会幹事	会員	西川 真一	(株)サン・ウエスト	代表取締役
部会幹事	会員	古木 文成	J U S E T Z プロパティ(株)	代表取締役
部会幹事	会員	松木 克介	(株)カインドホーム	代表取締役

⑨金融保険業部会

部会役職	会議所役職	氏名	事業所名	事業所役職
部会長	監事	中村 憲弘	(株)三井住友銀行西宮法人営業部	部長
副部会長	常議員	茂 典弘	(株)りそな銀行西宮エリア西宮支店	支店長
所属議員	常議員	高羽 修	(株)三菱UFJ銀行西宮支店	支店長
所属議員	議員	朝田 耕一	尼崎信用金庫西宮支店	支店長
所属議員	議員	大島 圭吾	野村証券(株)西宮支店	支店長
所属議員	議員	大塚 賢治	(株)みなと銀行西宮統括部	統括部長
所属議員	議員	後藤 宏徳	(株)但馬銀行西宮北口支店西宮支店	支店長
所属議員	議員	小林 学	損害保険ジャパン(株) 神戸支店西宮支社	支社長
所属議員	議員	佐々木 隆幸	S M B C 日興証券(株)西宮支店	支店長
所属議員	議員	正保 圭一	(株)池田泉州銀行	夙川芦屋エリア長兼 夙川支店長兼苦楽園支店長
所属議員	議員	高際 信之	あいおいニッセイ同和損害保険(株) 神戸支店地域戦略室	室長
所属議員	議員	林 健太郎	(株)中国銀行西宮支店	支店長
所属議員	議員	東 孝一	アクサ生命保険(株)神戸支社	支社長
所属議員	議員	藤本 恭成	(株)京都銀行西宮支店	支店長
所属議員	議員	古屋 里恵	大和証券(株)西宮支店	支店長
所属議員	議員	細木 聖師	(株)山陰合同銀行西宮支店	支店長
部会幹事	会員	市田 倫教	中兵庫(信金)西宮北支店	支店長

⑩交通運輸業部会

部会役職	会議所役職	氏名	事業所名	事業所役職
部会長	議員	吉田 慎太郎	(株)ヨシダ商事運輸	代表取締役
副部会長	議員	井阪 一仁	井阪運輸(株)	代表取締役会長
副部会長	議員	加賀澤 一	ジェイカス(株)	代表取締役
所属議員	常議員	上田 勝嗣	(株)ウエダ	代表取締役会長
所属議員	議員	高野 まゆみ	山村ロジスティクス(株)	C S R 担当
所属議員	議員	野村 めぐみ	金田運輸(株)	代表取締役
部会幹事	会員	佐瀬 浩	阪急バス(株)西宮営業所	所長
部会幹事	会員	安井 英二	阪神タクシー(株)	代表取締役社長

## (7)青年部

◇青年部役員(令和6年3月31日現在)

役 職	氏 名	事業所名
会長	阪下 元康	(株)阪下建設
直前会長	平山 昭吾	(株)兵庫
副会長 総務・広報担当	好士崎 征寛	(株)CHEST
副会長 交流担当	北福 和章	(株)楓
副会長 研修担当	山下 尚宏	山下会計事務所
副会長 ゆたかな郷土創造担当	小渕 直一	アーキテック(株)
副会長 地域経済活性化担当	鳴見 裕貴	宗教法人聖天寺
副会長 拡大担当	大迫 康二	大迫司法書士事務所
常任幹事 総務担当	照屋 健一郎	照屋設備工業(株)
常任幹事 広報担当	吉川 慎二	ファイナンシャルアライアンス(株)
常任幹事 交流担当	松尾 卓	松尾卓税理士事務所
常任幹事 研修担当	横山 卓弘	(株)リンクル
常任幹事 ゆたかな郷土創造担当	重岡 與司昌	つなぐリアルティ(株)
常任幹事 地域経済活性化担当	高岡 隆	(株)高岡エステート
常任幹事 拡大担当	遠藤 剛	(株)ENTEX
監査役	濱田 剛	(株)High on Life
監査役	荒木 秀一	ウィズ法務司法書士事務所
顧問【歴代会長】	清水 諭	(株)バーナル
顧問【歴代会長】	北村 智志	(有)嘉月堂
顧問【歴代会長】	辻村 さおり	ひろた行政書士 花信風 辻村さおり事務所
総務委員長【幹事】	長谷川 大輔	(株)小林エステート
広報委員長【幹事】	草野 智和	BAR芦屋日記
交流委員長【幹事】	松浦 良	(株)GOODNESS LAB
研修委員長【幹事】	多田 幹生	(株)ランドスケープ多田
ゆたかな郷土創造委員長【幹事】	黒澤 聖	404 good found
地域経済活性化委員長【幹事】	柴原 重太	しばはら行政書士事務所
拡大委員長【幹事】	助野 誠	(株)桜鋳金工業所

## (8)女性会

◇女性会役員(令和6年3月31日現在)

役 職	氏 名	事業所名
会 長	上田 みち代	ジュエル テイミー
副会長	増井 孝子	COMCUBE
副会長	米谷 侑子	(株)a i m
副会長	八上 祐子	(株)六甲工芸社
理 事	永川 恵子	(株)ベストプラン
理 事	野村 めぐみ	金田運輸(株)
理 事	木島 知子	(株)A I プランニング
理 事	武地 秀実	(有)ともも
理 事	長部 訓子	大関(株)
理 事	当舎 あずさ	アベイユ
理 事	中野 悠香	北斗電子工業(株)
監 事	京藤 光江	(株)双葉化学商会
監 事	石井 恭子	(株)布引礦泉所
顧 問	津曲 のぶ子	(有)ツマガリ

## B 事務局

### (1)事務局の機構

#### ①所掌事務の概要

専務理事	藤田 邦夫
常務理事	田村 比佐雄
理事・事務局長	野島 比佐夫
総務部・総務課	4名
中小企業相談所	14名
嘱託職員	1名
臨時職員	1名

#### ②事務の分掌

(総務部) 総務部・総務課においては、次の事務を分掌する。

定款第7条に定める事業、ただし兵庫県の定める小規模事業指導費補助金交付要綱に定める事業を除く。

職員の人事、給与及び会計、経理並びに商工会館の運営管理、その他庶務事務。団体より委託された業務。新西宮商工会館建設推進に関する業務。

(中小企業相談所) 中小企業相談所においては、次の事務を分掌する。

兵庫県の定める小規模事業指導費補助金交付要綱に定める事業、並びにこれに付随する庶務事務。

(2)事務局役職員(令和6年3月31日現在)

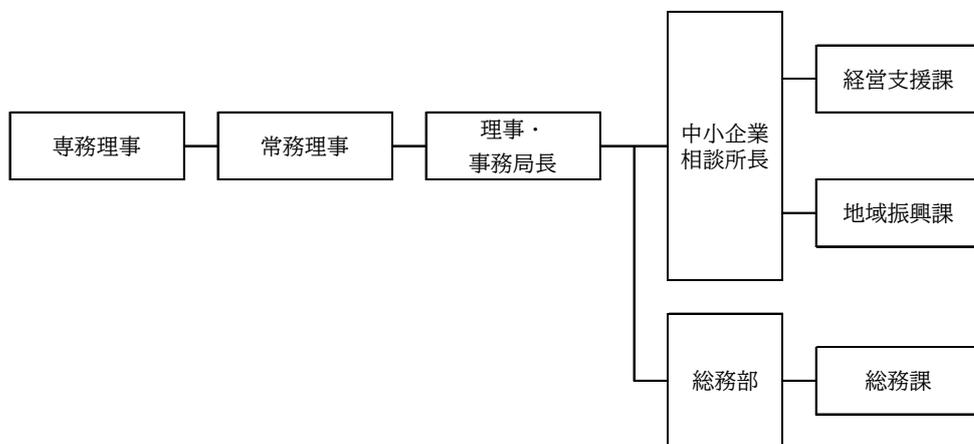
役 職	名 前	役 職	名 前
専務理事	藤田 邦夫	中小企業相談所 主任 経営指導員	神澤 芳樹
常務理事	田村 比佐雄	中小企業相談所 主事 経営指導員	金谷 年泰
理事・事務局長	野島 比佐夫	中小企業相談所 主事 経営指導員	荒木 聡文
総務課 課長 経営支援員	遠藤 健夫	中小企業相談所 主事 経営指導員	炭多 夏葵
総務課 主事 経営支援員	伊藤 愛美	中小企業相談所 主事 経営指導員	西澤 優
総務課 主事	上田 大介	中小企業相談所 主事 経営指導員	税所 将史
総務課 主事	白井 怜	中小企業相談所 主事 経営指導員	井ノ元 康嗣
総務課 嘱託職員	稲川 帝子	中小企業相談所 主事 経営指導員	菅 智毅
中小企業相談所 所長 主席経営指導員	元辻 昌典	中小企業相談所 主事 経営支援員	福留 穂香
中小企業相談所 経営支援課長 主任経営指導員	藤原 正幸	中小企業相談所 主事	山田 絵理子
中小企業相談所 地域振興課長 主席経営指導員	谷崎 光男	臨時職員	藤本 延子
中小企業相談所 主査 主席経営指導員	久保 利哉		

	役員	総務課	中小企業相談所	嘱託職員	臨時職員	計
男	3	2	12	0	0	17
女	0	2	2	1	1	6
計	3	4	14	1	1	23

(内 経営指導員 12名、経営支援員 3名)

(3)事務局組織

事務局体制を2部3課体制とし、総務部に総務課、中小企業相談所に経営支援・地域振興の2課を配置し、中小・小規模企業の経営改善普及事業、各種相談業務を中心に、産業活力の向上、まちの賑わいづくり、創業支援、会員サービス事業などをきめ細かく推進するなど事務・事業の効率の向上を図った。



### 3. 庶務

#### (1) 受賞・表彰

##### ① 受賞

- ◇兵庫県自治賞 令和5年11月30日  
常議員 辻田 雄一 阪神米油(株) 代表取締役社長
- ◇西宮市中小企業振興功労者表彰 令和5年11月22日  
常議員 辻田 雄一 阪神米油(株) 代表取締役社長
- ◇西宮市技能功労賞 令和5年11月22日  
女性会 和田 絵衣子 (株)アルカディア 代表取締役  
会 員 岡本 賢 (有)尾嶋防水  
会 員 岩本 和敬 いわもと畳店 代表

##### ② 表彰

##### \* 役員・議員

- ◇兵庫県功労者表彰受賞者に対する顕彰 令和5年12月18日  
常議員 辻田 雄一 阪神米油(株) 代表取締役社長
- ◇役員・議員永年勤続表彰(30年) 令和6年3月25日  
常議員 布目 壮太 布亀(株) 代表取締役  
議 員 加島 賢一 日光建設工業(株) 代表取締役社長
- ◇役員・議員永年勤続表彰(20年) 令和6年3月25日  
常議員 澤田 朗 白鷹(株) 代表取締役社長

##### \* 当所役職員

- ◇役員永年勤続表彰 令和6年3月25日  
事務局 野島比佐夫 理事・事務局長
- ◇職員永年勤続表彰(30年) 令和6年3月25日  
地域振興課 谷寄 光男 課長  
経営支援課 久保 利哉 主査

#### (2) 慶弔・その他

##### ① 慶事

11月3日	前兵庫県知事 井戸 敏三氏 旭日大綬章受章 祝電
	元大阪ガス会長/元関西連合商工会議所連合会会長 尾崎 裕氏 旭日大綬章受章 祝電
	元相生商工会議所 会頭 田口 晴喜氏 旭日小綬章受章 祝電
	(株)TAT 名誉会長/元西宮商工会議所 議員 高野 直樹氏 旭日単光章受章 祝電
	元西宮市消防団分団長/西宮商工会議所建設業部会 幹事 木嶋 三春氏 瑞宝単光章受章 祝電

##### ② 弔事

11月8日	(株)フリアンド 代表取締役社長 谷口哲司氏 ご母堂 谷口 政子氏 ご逝去 弔電
6年1月31日	元兵庫県議会議員/元西宮市議会議員 今西 永兒氏 ご逝去 弔電
6年2月7日	(一社)兵庫県宅地建物取引業協会芦屋・西宮支部 副支部長 高橋 正佳氏 ご母堂 高橋 治美氏 ご逝去 弔電
6年3月13日	(株)TAT 名誉会長/元西宮商工会議所 議員 高野 直樹氏 ご逝去 弔電

## 4. 登録

### (1) 法定台帳

商工会議所法施行令並びに施行規則の一部改正に伴い、法定台帳の作成、管理及び運用の経費に充てる特定商工業者に対する負担金を賦課する際に必要な許可の有効期間が、2 事業年度に延長された。

◇作成日： 令和 5 年 4 月 1 日

◇特定商工業者の数： 998 事業所(令和 6 年 3 月 31 日現在)

◇負担金賦課の許可日： 5 年 5 月 12 日

◇運用状況： 信用調査、営業証明、取引紹介、その他に有効活用

## 5. 会館・事務所等

### (1) 土地・建物

現在の商工会館は、令和 4 年 3 月に竣工した。

◇敷地面積 1,614.04 ㎡

◇規模構造 鉄骨造 4 階建

◇延床面積 1,948.75 ㎡(商工会館 1,765.46 ㎡、地下倉庫棟 160.35 ㎡、駐輪場 22.94 ㎡)

### (2) 入居状況

入居団体	場所	使用面積(㎡)
ライオンズクラブ	3 階	36.3 ㎡
アクサ生命保険(株)	4 階	45.5 ㎡
(一社)西宮青年会議所	4 階	40.0 ㎡
(公社)西宮納税協会	4 階	101.7 ㎡
NPO 法人兵庫県技術士会阪神分室	4 階	26.2 ㎡

## 第 2 企業力を強化する ～企業を育て持続的な発展を目指す～

### 1. 中小・小規模事業者の支援

#### (1) 価格高騰や長期化するコロナ禍の影響を受ける事業者への支援

①「ウクライナ情勢・原油価格上昇等に関する特別相談窓口」、「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」による中小企業者に対する資金繰りや経営に関する相談対応

設置： 2 年 1 月 29 日より継続実施

内容： 資金繰り、雇用維持、各種補助金や給付金の申請支援を中心とした経営全般

備考： 併せて、原油価格上昇の影響により 3 年 11 月 2 日より「原油価格上昇に関する特別相談窓口」を設置し相談対応。またウクライナ情勢の影響を受け 4 年 2 月 25 日に「ウクライナ情勢・原油価格上昇等に関する特別相談窓口」に拡充し相談対応した。

②アンケート調査等による事業者の要望集約と、国・県・市等への要望・提言活動の実施

参照： 第 1-4. 要望・提言活動の推進

③国・県・市等の支援施策の情報発信や活用推進、各種補助金等の個別相談会の実施

◇兵庫県・令和 5 年度中小企業新事業展開応援事業費補助金

特別枠 : 2 件(うち採択件数：1 件)

デジタル化・省人化枠 : 2 件(うち採択件数：2 件)

OF 枠 : 1 件(うち採択件数：1 件)

◇西宮市中小企業等デジタル化支援事業補助金

申請期間： 5年10月2日から5年11月30日

実績報告： 事業終了後20日以内または6年1月31日

申請件数： 293件(会員204件、非会員89件)

申請金額： 77,441千円(1) 価格高騰や長期化するコロナ禍の影響を受ける事業者への支援

(2)経営改善普及事業による小規模事業者の活力強化

①巡回訪問などによる経営指導や情報提供の徹底、オンライン経営相談の実施

◇巡回、窓口相談事業(経営改善普及事業)

巡回指導	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	事業承継	計
製造業	0	226	7	8	2	19	7	0	81	0	350
建設業	0	125	3	18	4	11	7	0	83	0	251
小売業	1	383	10	14	25	6	12	0	129	2	582
卸売業	0	86	4	2	0	16	5	0	50	0	163
サービス業	3	745	22	20	85	61	51	9	312	1	1,309
その他	0	30	4	0	2	0	7	1	58	0	102
合計	4	1,595	50	62	118	113	89	10	713	3	2,757
創業	1	102	0	2	1	0	0	0	1	0	107

窓口指導	経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	インボイス	計
製造業	0	239	5	7	5	48	6	0	79	6	395
建設業	0	308	1	23	5	42	4	0	220	5	608
小売業	3	512	7	30	19	14	13	0	151	5	754
卸売業	2	92	3	10	4	10	10	0	29	3	163
サービス業	4	1,466	49	60	84	129	52	0	465	42	2,351
その他	0	58	2	1	4	1	7	0	68	0	141
合計	9	2,675	67	131	121	244	92	0	1,012	61	4,412
創業	1	1,031	0	34	39	7	11	0	5	0	1,128

上記の巡回指導件数及び窓口指導件数は、小規模事業所(小規模事業所の定義は、常時使用する従業員が20人以下(商業・サービス業の場合は5人以下)を中心とした法人・個人事業主に対するものであり、経営革新、情報化、金融、労働問題ははじめ幅広いニーズへの対応に力を入れている。

◇小規模事業施策普及事業

小規模事業者へ施策を案内するため、以下の案内チラシ・小冊子を作成して配布した。

(ア)「徹底活用ガイド」改定版作成 1000部

(イ)「制度改正・ウィズコロナ対応補助金補助金(計画策定から申請まで)」小冊子作成 300部

(ウ)「令和5年度 所得税・消費税確定申告相談ご案内」チラシ作成 6500部

(エ)「仕事で使えるはじめてのAI活用ガイドブック」小冊子作成 300部

(オ)「売り上げを上げる SNS 大全」小冊子作成 300部

(カ)「新規開業の際の諸手続きと実務」小冊子作成 300部

◇記帳継続指導

この事業は、事業歴の浅い青色申告事業者に年 3 回～5 回、記帳継続指導員(当所が委嘱した税理士)を 3 年間派遣し、指導終了後(3 年後)にその事業者が記帳及び決算を独自でできることを目的としている。4 名の委嘱税理士により、87 事業者に対して延べ 361 日の指導を行った。

◇講習等の開催による集団・個別指導(特別専門相談を含む)

		経営革新	経営一般	情報化	金融	税務	労働	取引	環境対策	その他	計
集団指導	回数	0	2	0	0	0	0	1	0	0	3
	人数	0	42	0	0	0	0	52	0	0	94
個別指導	回数	0	4	2	0	13	13	0	0	9	41
	人数	0	4	2	0	95	15	0	0	9	125

◇講習会開催内容(特別専門相談を含む)

開催月日	講習会(テーマ)	講師名	会場	参加者数
4月13日	定例労務個別相談会	社会保険労務士 鳥居昌子 氏	西宮商工会館	3
4月19日	特別専門経営相談(労働)	社会保険労務士 鳥居昌子 氏	西宮商工会館	1
4月27日	特別専門経営相談(情報化)	合同会社 Well co 代表社員 藤田泰仁 氏	西宮商工会館	1
5月11日	定例労務個別相談会	社会保険労務士 鳥居昌子 氏	西宮商工会館	1
5月12日	特別専門経営相談(法律)	弁護士 津久井進 氏	事業所 現地	1
5月15日	特別専門経営相談(税務)	税理士 渡邊純子 氏	西宮商工会館	1
5月16日	特別専門経営相談(特許)	弁理士 倉橋和之 氏	西宮商工会館	1
6月6日	特別専門経営相談(特許)	弁理士 倉橋和之 氏	西宮商工会館	1
6月8日	特別専門経営相談(法律)	行政書士 柴原重太 氏	西宮商工会館	1
6月8日	定例労務個別相談会	社会保険労務士 鳥居昌子 氏	西宮商工会館	0
6月21日	特別専門経営相談(法律)	弁護士 津久井進 氏	西宮商工会館	1
7月4日	特別専門経営相談(税務)	税理士 永田清行 氏	西宮商工会館	1
7月7日	特別専門経営相談(法律)	弁護士 黒田建一 氏	西宮商工会館	1
7月13日	定例労務個別相談会	社会保険労務士 松岡紀子 氏	西宮商工会館	0
7月14日	特別専門経営相談(情報化)	合同会社 Well co 代表社員 藤田泰仁 氏	西宮商工会館	1
7月25日	特別専門経営相談(税務)	税理士 今井千春 氏	西宮商工会館	1
8月1日	特別専門経営相談(法律)	弁護士 黒田建一 氏	西宮商工会館	1
8月9日	特別専門経営相談(経営)	行政書士 辻村さおり 氏	西宮商工会館	1
8月10日	定例労務個別相談会	社会保険労務士 松岡紀子 氏	西宮商工会館	1
8月10、16日	商店街若者・女性新規出店 チャレンジ応援事業	中小企業診断士 投石満雄 氏	西宮商工会館	2
8月21日	特別専門経営相談(法律)	弁護士 中西康友 氏	西宮商工会館	1
8月23日	特別専門経営相談(法律)	弁護士 黒田建一 氏	西宮商工会館	1
9月4日	特別専門経営相談(特許)	弁理士 倉橋和之 氏	西宮商工会館	1
9月15日	定例労務個別相談会	社会保険労務士 松岡紀子 氏	西宮商工会館	2

10月3日	特別専門経営相談(税務)	税理士 岡田尚士 氏	西宮商工会館	1
10月4日	特別専門経営相談(税務)	税理士 橋本尚典 氏	西宮商工会館	1
10月12日	定例労務個別相談会	社会保険労務士 松岡紀子 氏	西宮商工会館	0
10月18日	情報・生活サービス業部会セミナー	(株)ターン・アンド・フロンティア 取締役会長 高野博史 氏	西宮商工会館	36
11月9日	定例労務個別相談会	社会保険労務士 松岡紀子 氏	西宮商工会館	3
11月15日	交通運輸業部会 西宮警察 交通課との意見交換会	兵庫県西宮警察	西宮商工会館	6
11月21日	特別専門経営相談(税務)	税理士 岡田尚士 氏	西宮商工会館	1
11月27日	新入会員交流会	なし	西宮商工会館	52
12月14日	定例労務個別相談会	社会保険労務士 松岡紀子 氏	西宮商工会館	1
12月27日	特別専門経営相談(税務)	税理士 渡邊純子 氏	西宮商工会館	1
1月11日	特別専門経営相談(税務)	税理士 生島利幸 氏	西宮商工会館	1
1月11日	定例労務個別相談会	社会保険労務士 松岡紀子 氏	西宮商工会館	1
2月8日	定例労務個別相談会	社会保険労務士 松岡紀子 氏	西宮商工会館	1
2月27日～ 3月4日 (5日間)	所得税・消費税確定申告相談会	税理士 橋本尚典 氏他 11名	西宮商工会館	延べ 87
3月14日	定例労務個別相談会	社会保険労務士 松岡紀子 氏	西宮商工会館	1

## ②様々な経営課題を解決するための専門家派遣、個別相談会の実施

### ◇特別専門相談事業(法律・税務・経営・労働・技術・特許等)

中小企業経営の各種の問題を解決するために、法律・経営・税務・労働・特許・取引の専門家を配置し、具体的なアドバイスを行う。

今年度の相談件数は219件で税務相談(95件)、取引相談(52件)、経営相談(46件)、労働相談(15件)、情報化相談(2件)、法律・特許・商標相談等(9件)となっている。

相談案件が多かったのは、税務相談で記帳・確定申告の相談であった。また、労働相談は雇用に関する助成金の相談が多かった。相談案件に対しては、適切に対応した。

### ◇専門家派遣

実施： 36事業所 87回実施

内容：	事業再構築補助金の事業計画書作成	3事業所
	ものづくり補助金の事業計画書作成	1事業所
	事業計画策定支援	2事業所
	販売促進・販路拡大	12事業所
	人事、労務、採用、労働関係	3事業所
	補助金計画書作成支援	1事業所
	業務改善助成金作成支援	1事業所
	BCP 策定支援	2事業所
	記帳指導・確定申告(税務)	6事業所
	経営力向上計画策定支援	1事業所
	意匠登録・税関申請に関する支援	2事業所
	試算表・資金繰表作成	2事業所

◇事業環境変化対応型支援事業(日本商工会議所)

新型コロナウイルス感染症等の影響や最低賃金引上げ、デジタル化、インボイス制度導入等の対応といった事業環境変化による影響を受ける中小・小規模事業者からの経営相談や各種申請サポート対応等を行うため、相談員(専門家)等の配置による支援体制の強化や講習会の開催等による制度の周知・広報事業を行うことにより、中小・小規模事業者に対して必要な支援を届けると共に、伴走支援による課題解決を通じた雇用の維持と事業の継続が可能な環境を整備することを目的とする。

個別相談会：相談 33 件、小規模事業者持続化補助金<一般型>の申請書作成

◇制度改正等の課題解決環境整備事業(日本商工会議所)

働き方改革関連法などの労働法制、税制度、民法等の制度改正、新型コロナウイルス感染症に対する支援施策等による諸課題への対応やグリーン・デジタルなどの成長分野における生産性向上に向け、講習会等の開催、パンフレット等による周知・広報、相談窓口の設置、企業派遣の実施、専門家の派遣等を行う事業を実施することにより、制度改正等に伴い対応が必要となる小規模事業者・中小企業等が円滑かつ適正に諸課題に対応できる環境を整備することを目的とする。

③北部地域における出張経営相談室の開設(実施 12 回)

相談： 40 件

内容： 入会・開業 13 件 金融相談 2 件 補助金・助成金 19 件 販売促進 5 件  
インボイス制度 1 件

④マル経融資(小規模事業者経営改善資金)及び各種融資制度の利用促進

◇小規模事業者経営改善資金融資制度(マル経融資)融資斡旋状況

	制度名	斡旋件数	貸付件数	斡旋総額(千円)	貸付総額(千円)
日本政策金融公庫	マル経融資	13	13	76,000	76,000

⑤兵庫県よろず支援拠点西宮サテライト

この事業は、公益法人ひょうご産業活性化センターと連携し、各事業所の個別の課題に対する経営相談会を開催し、課題解決を図るものである。西宮サテライトでも、月に一度、開催している。今年度は、延べ 39 回の経営相談を行った。

(3)小規模事業者支援法(令和元年改正)に基づく経営発達支援計画(2 期目)の推進

(認定期間：令和 2 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日)

令和元年度に大幅改正された小規模事業者支援法に基づき、西宮市と共同で第 2 期経営発達支援計画を作成し、経済産業省に申請し、経済産業省の認定を受けた。認定期間は、令和 2 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日である。第 2 期経営発達支援計画に基づき、伴走型支援事業を実施した。

- ・経営計画策定支援件数 7 件、経営革新計画策定件数 1 件
- ・ものづくり補助金申請支援件数 2 件(採択 1 件)
- ・事業再構築補助金申請支援件数 25 件(採択 10 件)
- ・ローカルベンチマークによる支援件数 1 件

(4)小規模事業者支援法(令和元年改正)に基づく事業継続力強化支援計画(1 期目)の推進

(認定期間：令和 2 年 4 月 1 日 ~ 令和 7 年 3 月 31 日)

①中小企業強靱化法に基づく認定制度である「事業継続力強化計画(BCP)」の策定支援

事業継続力強化計画の啓発普及、承認を目指す事業所の支援を行った。

- ・中小企業のBCP策定に向けたセミナーを実施。

日時： 7月27日

場所： 西宮商工会議所 3階会議室A

講師： BCマネジメントオフィス 代表 飯田 清人氏(会員)

参加： 22事業者

- ・中小企業のBCP策定に向けたセミナーを実施。

日時： 6年1月19日

場所： 西宮商工会議所 3階会議室A

講師： コーディネーター 代表 垣谷 泰三氏(会員)

参加： 11事業者

#### ◇西宮商工会議所BCPフォームの運用

1期目として事業継続の基本方針、対応体制・指揮命令系統、重要業務と目標復旧時間、対応拠点等を整理し、策定している。

令和3年度は商工会館建て替えのためフレンテ西宮のテナント内に会議所拠点を仮移転し、業務を実施した。3月に新商工会館が完成し、令和4年4月11日から新商工会館での営業を開始した。

令和4年度は期初より災害に強い建物に移ることができた。

令和5年度は防災に対するBCPの運用ルールについてはすでに作成済みのものを踏襲し運用した。

#### ◇指定感染症BCPフォームの運用

指定感染症の大流行に備え、事前対策、感染防止対応、ならびに業務の継続、縮小、休止に関して、行動基準・実施基準を制定している。令和5年度も新型コロナウイルス感染症、インフルエンザによる影響が引き続いたため、事業・セミナー、巡回等における対人接触時の感染防止対策、職員の体調管理に重点を置き事業を実施した。

### (5)中小・小規模事業者が抱える経営課題への対応

#### ①経営革新等認定支援機関としての支援(ミラサポ、経営力向上計画策定など)

中小企業等経営強化法に基づく経営力向上計画の承認を目指す事業所の支援を行った。

支援件数： 24社 事業再構築補助金(第6~9回)

承認件数： 8社 \*ただし、第9回は未発表のため含まず。

#### ②小規模事業者持続化補助金、事業再構築補助金など国・県・市等各種補助金の活用支援

- ・小規模事業者持続化補助金(申請件数：175件)
- ・兵庫県中小企業新事業展開応援事業(申請件数：5件)
- ・事業再構築補助金(申請件数：25件)
- ・ものづくり補助金(申請件数：2件)

#### ◇小規模事業者持続化補助金「事業支援計画書」作成

発行数： 175件

#### ◇小規模事業者持続化補助金個別相談会

実施日： 5年5月、8月、11月、6年1月に延べ11日間

専門家： 中小企業診断士延べ11人 ※(一社)兵庫県中小企業診断士協会所属

相談件数： 33件

③中小企業等経営強化法に基づく経営革新計画の策定支援  
経営革新計画の承認(支援件数 1社、承認件数 1社)

④兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携による事業承継の支援  
ビジネスボタンタッチ個別相談会  
実施日： 11月21日、22日、24日 計9枠  
場 所： 西宮商工会館 4階共同相談室  
相談件数： 3件/9枠

⑤インボイス制度・電子帳簿保存法への対応支援

◇電子帳簿保存法セミナー及び個別体験会(実施 12月8日、6年1月13日)

内 容 第1部： 電子帳簿保存法について基本的なことから実務における問題点などを学ぶ  
第2部： 電子帳簿保存法に対応したツール、ソフトの個別体験会  
講 師 第1部： 西宮税務署 法人課税第一部門  
第2部： 応研(株)、(株)オービックビジネスコンサルタント、  
ピー・シー・エー(株)、弥生(株)、freee(株)

参 加：48事業所、52名

◇インボイス制度個別相談会 ※2回実施

・第1回目

実施日： 6月5日、6日、7日いずれも9:00~16:00

相談員： 税理士 延べ6名 ※近畿税理士会西宮支部より派遣

件 数： 17件

・第2回目

実施日： 6年1月22日、23日、26日いずれも9:00~16:00

相談員： 税理士 延べ10名 ※近畿税理士会西宮支部より派遣

件 数： 29件

⑥中小・小規模事業者のIT化・デジタル化の支援、DXの推進

◇中小企業のDXを推進しようセミナー

実施日： 6年1月30日

内 容： デジタルトランスフォーメーションの本質に迫るため、世界における最新の情報等を簡潔に整理して提示いただいた。中小企業がDXをどのように推進していくべきか、考えさせられる内容となっていた。また、生成AIの最新情報は、使用に際しての具体的な説明もあり有効なものであった。

講 師： 武庫川女子大学 経営学部 宗平 順己 氏

参 加： 21名

⑦生産性向上や優秀な人材確保のための働き方改革

参 照： 第1-3. 雇用対策・人材育成の支援

⑧健康経営優良法人認定の取得支援

取得支援 市内事業者 60社

・健康経営優良法人2024 大規模法人部門 3件(うち、ホワイト500:1件)

・健康経営優良法人2024 中小規模法人部門 57件(うち、ブライト500:2件)

## ⑨SDGs の取り組み支援

### ◇SDGs の必要性と効果的な取り組み事例紹介セミナー

日 時： 6年2月13日

場 所： 西宮商工会館 1階にしのみや地域経済交流センター会議室

内 容： SDGs の必要性と効果的な取り組み事例紹介セミナー

SDGs を推進する背景、外部環境の変化の問題や、SDGs の考え方等の基本的な説明から始まり、具体的な導入手順、効果的な取り組み事例の紹介を行う。

講 師： 堺経営ラボ And Next 代表 山本 哲也氏

参 加： 16事業所

## ⑩日本政策金融公庫や地域金融機関との連携強化

### (ア) 定例融資個別相談会

定例融資個別相談会を12回開催し58件の相談があり、13件の融資が決定した。

### (イ) パンフレットスタンドによる金融機関等のマル経融資制度等の情報発信

小規模事業者に、マル経融資制度等の情報等を発信するため、西宮市内金融機関15カ所と税理士事務所5カ所にパンフレットスタンドを設置した。

## ⑪市内大学との産学連携の推進による新商品やサービスの開発支援

西宮地区雇用対策協議会にて大手前大学と連携し、「職業選択演習 応用」授業の模擬面接の面接官役を担うことで市内大学生と地元企業の接点を創出することを目的とした事業をおこなった。

また、尼崎、伊丹、西宮地域の雇用対策協議会および丹波雇用開発協会と連携し、企業の人事担当者と大学就職担当部課長との懇談会を開催し、大学就職情報の収集と、引き続き大学との繋がりを深めることを目的とした事業をおこなった。

### ◇大手前大学「職業選択演習 応用」授業の模擬面接

実施日： 12月22日、6年1月19日

参加者： 企業3社、学生36名

### ◇大卒求人懇談会

実施日： 6年2月8日

参加者： 企業43社62名、大学12校

## ⑫「パートナーシップ構築宣言」の取り組み推進

10部会役員、議員総会、所報などで周知徹底を行った。

## 2. にしのみや起業家支援センターを核とした起業・創業の支援

### (1)にしのみや起業家支援センターの運営

#### ①にしのみや起業家支援センター(みやスタ)会員と斎藤知事の意見交換会(実施 4月14日)

概 要： 意見交換会に参加したのは第1回みやスタビジネスプランコンテストのファイナリストをはじめとする、西宮の地域課題解決に取り組む起業家9名であり、それぞれの起業体験談や今後の目標について発表を行った。

参 加： 9名

#### ②交流会&ビジネスプランコンテストの実施

##### ◇みやスタ×みやこむ会員交流会

実施日： 8月4日

場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター  
参 加： 85 名  
講 師： (有)ツマガリ 代表取締役 津曲 孝 氏  
(株)ビー・プランニング 代表取締役 達川 正美 氏

◇第 2 回みやスタビジネスプランコンテスト

(a)リハーサル及び事前対策セミナー

実施日： 6 年 1 月 19 日  
場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター  
参 加： 6 名(コンテストのファイナリスト限定)  
講 師： (株)伝像ラボ 代表取締役 浜崎 昌子 氏

(b)プラン発表&ファイナル審査

実施日： 6 年 2 月 9 日  
場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター  
参 加： ファイナリスト 6 名 審査員 6 名 観覧者 35 名

③起業家の創出

令和 5 年度は、にしのみや起業家支援センター(みやスタ)の会員の内 101 名が起業に至った。

④起業関連セミナー、交流会、起業家プロモーション支援等の実施

◇にしのみや起業フォーラム

実施日： 5 年 5 月 10 日  
場 所： 西宮商工会館 3 階 会議室 3A  
参 加： 21 名  
講 師： (有)未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏  
パネリスト：しばはら行政書士事務所 代表 柴原 重太 氏  
(一社)Candy 親子カレッジ 代表理事 大森 早苗 氏

◇みやスタ起業塾

(a)第 4 期

実施日： 6 月 20 日、27 日、7 月 4 日、11 日  
場 所： 西宮商工会館 3 階 会議室 3A  
参 加： 24 名  
講 師： (有)未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏 他

(b)第 5 期

実施日： 10 月 4 日、11 日、18 日、24 日  
場 所： 西宮商工会館 3 階 会議室 3A  
参 加： 24 名  
講 師： (有)未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏 他

(c)プラス 1DAY 起業塾

実施日： 11 月 29 日  
場 所： 西宮商工会館 1 階 にしのみや地域経済交流センター  
参 加： 19 名  
講 師： (有)未来教育設計 代表 吉住 裕子 氏 他

(d)第 6 期

実施日： 6 年 1 月 16 日、23 日、30 日、2 月 6 日  
場 所： 西宮商工会館 3 階 会議室 3A

参加： 24名

講師： ハナコンサルティングオフィス 代表 中野 愛子 氏 他

◇みやスタゼミ

実施日時	テーマ	講師	参加
4月18日 10:00~12:00	今日から始めるプチプラ広告～ 低予算で出来る SNS 広告とは～	モバイルエール 橋 明日香 氏	10名
4月25日 10:00~12:00	サロン経営のポイント	himekuri 代表 古今堂 朋子 氏 fumiimprove 代表 藤井 富美 氏	12名
4月27日 14:00~16:00	初めての採用にあたってのチェ ックポイント	白石社労士事務所 代表 白石 幸史 氏	7名
5月15日 10:00~12:00	手軽にできる画像編集	HANAGUMI 代表 船積 優子 氏	13名
5月16日 10:00~12:00	小規模事業者向けのブランディ ング	SOE 代表 岡 堅太 氏	11名
5月23日 14:00~16:00	起業家助成金セミナー	西宮商工会議所 経営支援課 森川 順保 KUON 代表 石本 雅代 氏 & STORAGE 代表 角一 まり子 氏	12名
6月5日 14:00~16:00	起業家助成金セミナー	西宮商工会議所 経営支援課 森川 順保 KUON 代表 石本 雅代 氏 & STORAGE 代表 角一 まり子 氏	19名
6月15日 10:00~12:00	自分のカラーを活かす～コンセ プト作り	みらいラフター 代表 田中 久美子 氏	10名
6月19日 14:00~16:00	個人事業者のための税務入門	はしもと会計事務所 代表 橋本 尚典 氏	19名
7月5日 10:00~12:00	動画作成勉強会(編集編)	(株)伝像ラボ 取締役 浜崎 達郎 氏	10名
7月12日 10:00~12:00	価値観を活かしたペルソナマー ケティング	コーチングラボ Laugh Hula 代表 竹内 真佐子 氏	9名
7月20日 14:00~16:00	著作権と商標について	倉橋特許商標事務所 代表 倉橋 和之 氏	11名
8月16日 14:00~16:00	トラブル回避！契約書作成・チ ェックのポイント	六甲法律事務所 弁護士 松田 昌明 氏	6名
8月21日 14:00~16:00	法人成りのポイントと会社の上 手な作り方	岡田ひさし税理士事務所 代表 岡田 尚士 氏	13名
8月28日 14:00~16:00	起業したらまずやる IT 活用	(同)well co 代表社員 藤田 泰仁 氏	12名
9月5日 13:00~16:30	ふるさと納税返礼品登録につい て	西宮市 商工課 中谷 雄太 氏 桜花プランニング 代表 西村 陽太 氏	9名
9月21日 10:00~12:00	目標収入達成のためのプランニ ング	(一社)日本スケジューリング協会 代表理事 浅野 夏悠 氏	7名
9月27日 9:00~11:00	お金をかけずに宣伝する方法、 プレスリリースの活用	(株)マジックマイスターコーポレーション 代表取締役 大谷 芳弘 氏	13名
10月10日 14:00~16:30	起期段階の PR 戦略	こめや(株) 代表 小林 秀幸 氏	12名
10月12日 14:00~16:00	CANVA で販促物作成	(同)well co 代表社員 藤田 泰仁 氏	16名
10月19日 14:00~16:00	顧客を増やす自社サイトの活用 方法	(株)ウェブロード 代表取締役 山口 敦 氏	16名
11月8日 14:00~16:00	人に伝わる対話術	(株)伝造ラボ 代表取締役社長 浜崎 昌子 氏	10名
11月15日 10:00~12:00	スマホで簡単・キレイ！ 写真撮影	HANAGUMI 代表 船積 優子 氏	13名

11月24日 10:00~12:00	クラウドファンディングを始めよう	Flatier 代表 大村 和彦 氏	12名
12月11日 14:00~16:00	今日から始めるプチプラ広告～低予算で出来る SNS 広告とは	モバイルエール 橋 明日香 氏	19名
12月13日 14:00~16:00	著作権と商標について	倉橋特許商標事務所 代表 倉橋 和之 氏	9名
12月20日 10:00~12:00	個人事業者のための税務入門	はしもと会計事務所 代表 橋本 尚典 氏	12名
1月10日 10:00~12:00	セルフブランディングワークショップ～自分のキャッチフレーズを作ろう～	リフェイス 代表 中村 佳織 氏	13名
1月19日 10:00~12:00	チラシ作成講座(デザイン編)	(株)ビー・プランニング ディレクター 伊藤 拓巳 氏	12名
1月22日 14:00~16:00	動画作成勉強会(撮影編・情報発信ルールの活用方法)	(株)伝像ラボ 取締役 浜崎 達郎 氏	12名
2月5日 10:00~12:00	トラブル回避！契約書作成・チェックのポイント	六甲法律事務所 弁護士 松田 昌明 氏	13名
2月7日 10:00~12:00	魅せる POP で売上を加速させる！	中小企業診断士事務所「強み」 代表 藤原 康平 氏	11名
2月13日 10:00~12:00	生成画像 AI を活用した販促ルール	山田哲也写真事務所 代表 山田 哲也 氏	10名
3月21日 10:00~12:00	事業に潜む『もしも』に備える！事業者向けリスク対策セミナー	(株)ライフスタイル 中島 克二 氏	5名
3月25日 10:00~12:00	起業時に考える IT・SNS 活用	グラスハバ(株) 代表取締役 中野 雅公 氏	10名
3月26日 14:00~16:00	集客につながる！Instagram の活用方法！	(同)well co 代表社員 藤田 泰仁 氏	14名

## (2)事業承継の支援

### ◇兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携

団塊の世代が70歳台になるなど、中小企業の経営者も一層の高齢化が進んでいる。

このような状況下で、持続的に経営を維持・発展させていくには円滑な事業承継が大きな課題となっている。当所では事業承継の課題のある事業者に対して、巡回・窓口相談等で「事業承継診断シート」に沿った課題整理と、内容に応じて、兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターへの橋渡し、土業・金融機関等への引継ぎ等を行いながら継続的に支援している。

令和5年度は延べ5件の診断実績等報告と、兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターへの引継ぎを2件行った。

## 3. 雇用対策・人材育成の支援

### (1)雇用対策・人材育成の支援

#### ①働き方改革の支援

##### ◇育休ワークショップ

日時： 6月15日 14:00~16:00

場所： 西宮商工会館 3階 会議室 3A

内容： 男性も育休を取得しやすい環境づくりのポイント及び効果について

講師： (株)きらり 代表取締役 元岡 直子 氏

参加： 4事業所

##### ◇健康経営ワークショップ

日 時： 7月19日 14:00～17:00  
 場 所： 西宮商工会館 3階 3A 会議室  
 内 容： 健康経営の背景、概要と目指すものを理解し、従業員の定着・生産性向上を促す  
 参 加： 6事業所

◇外国人雇用セミナー

日 時： 9月20日 14:00～16:00  
 場 所： 西宮商工会館 3階 3A 会議室  
 内 容： 外国人雇用の採用を成功に導く  
 参 加： 22事業所  
 講 師： HR Nex 代表 特定非営利活動法人 xTReeE 理事兼事務局長 原麻衣子  
 (株)VJP 代表取締役 林 佳江

◇ワークショップで学ぶ業務効率化プログラム スキルアップで働き方改革！

実施日	セミナータイトル	講師	参加
1月17日	話し方・コミュニケーション研修 「会話スキルUP！」 ビジネス・プライベートでも使える魅力的な声と話し方	(株)伝像ラボ 代表取締役社長 浜崎 昌子氏	28名
1月24日	Word 研修 「Word の上手な活用で作業効率アップ！」 勝手に番号・行頭不揃いなどイライラ解消	パソコンサポートOVA 代表 大林ひろこ 氏	21名
1月31日	段取り力研修 「段取り力で仕事の効率UP!!」 段取りよく仕事をすすめよう	(一社)日本スケジューリング協会 代表 浅野 夏悠 氏	24名

②職場改善のためのオーダーメイド型(講師派遣型)研修の実施

各職場での生産性向上のための研修のうち、職場全体での受講が好ましい内容について、事業場単位での研修をオーダーメイドで実施することで、業務効率化と職場環境の改善を目指す。

実施日	研修内容	講師
4月14日	管理職向けコンプライアンス研修	社会保険労務士法人 トータル人事・労務オフィス 嶺山 洋子 氏
6月29日	管理職研修。人事考課の方法やフィードバックの方法	(株)経営人事教育システム 代表取締役 下山 学 氏
7月7日	事務所および PC 内フォルダにおける整理収納術	& STORAGE 代表 角一 まり子 氏
8月7日	整理収納の基本および実践編	(株)喫茶部 代表取締役 小林 朗子 氏
8月31日	カスタマーサービス研修(接客マナー、コミュニケーション)	(株)aim 代表取締役 米谷 侑子氏
9月6日	PC 時短テクニックと伝わる PowerPoint の作成研修	パソコンサポート OVA 大林 ひろこ 氏
9月19日 9月26日	社内コミュニケーション研修	(一社)日本スケジューリング協会 代表理事 浅野 夏悠 氏
9月27日 10月24日	「人に伝わる話し方」の集合研修	(株)伝像ラボ 代表取締役社長 浜崎 昌子 氏
10月5日	事務所内整理収納研修	& STORAGE 代表 角一 まり子 氏

11月9日	若手リーダー育成研修	原社会保険労務士事務所 代表 原 麻衣子 氏
12月15日	デスクワーカー向け姿勢改善研修	きららYOGA 代表 久保 梓 氏
1月26日 3月11日	ChatGPT 研修(プロンプト指示)	衣笠経営支援事務所 中小企業診断士 衣笠 晴人 氏
3月6日	動画制作研修(生産性向上)	(株)伝像ラボ 取締役 浜崎 達郎 氏

③西宮市大学交流センターや市内大学キャリアセンターにおける市内企業PRコーナーの設置  
設置件数：9社

## (2)西宮地区雇用対策協議会との連携事業

### ①新入社員研修、新入社員フォローアップ研修、就業規則セミナーなどの実施

#### ◇新入社員研修、新入社員フォローアップ研修

4月5日・6日の2日間、令和5年度新入社員や第二新卒社員等を対象とした新入社員研修を、西宮地区雇用対策協議会との共催で実施した。社会人としての心構えや組織における役割・行動を学ぶとともに、入社してすぐに役立つビジネスマナー、仕事の進め方などのポイントを学び、将来を担う人材として今後活躍できるよう支援した。また、9月21日には、入社時の目標を再確認し、定着率の向上を図ることを目的としたフォローアップ研修を実施した。

受講者： 新入社員研修 64名(23事業所)、フォローアップ研修 37名(15事業所)

#### ・新入社員研修

日 時： 4月5日、6日

場 所： 西宮商工会館

講 師： ジラソル 代表 井上 映子 氏 他

#### ・新入社員フォローアップ研修

日 時： 9月21日

場 所： 西宮商工会館

講 師： ジラソル 代表 井上 映子 氏 他

## (3)兵庫働き方改革推進センターとの連携

### ①労務個別相談会の実施

#### ◇「働き方改革」相談窓口

労働個別相談会は、西宮地区雇用対策協議会との共催、兵庫県社会保険労務士会西宮支部の協力により12回開催し、社会保険労務士が、キャリアアップ助成金等、雇用に際して活用できる助成金や、就業規則・労務契約等に関する相談など14件の相談に対応した。相談会実施後は経営指導員が引き続きフォローを行い、事業所の就労環境の改善支援を行った。

実施期間： 5年4月～6年3月(12回実施)

場 所： 西宮商工会館

主 催： 西宮地区雇用対策協議会、西宮商工会議所/兵庫県働き方改革推進支援センター

協 力： 兵庫県社会保険労務士会西宮支部

相談件数： 14件

#### 4. 販路開拓の支援

##### (1)大規模展示会・ナゴヤメッセ 2023 への共同出展

西宮企業が有する商品・サービスを広くPRするため、日本最大級の異業種交流展示会であるナゴヤメッセ 2023 に共同出展し販路開拓を支援する。従来の主要な商圏である阪神間から軸足を拡げ、新規市場での市場開拓・知名度向上を図る。展示会出展により、販路開拓を継続的に進められるよう支援する。

実施日： 11月8日(水)、9日(木)、10日(金)の3日間

場 所： ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)新第一展示館

出 展： 参加事業所数 12社(会場全体 823社・団体)

◇展示会出展時の共同配布物作成

・コットンバック	650個
・パンフレット	1,300個
・コーヒードリップパック	1,500個
・のぼり(ミニ12本、デザイン制作)	1式
・ナイロンブルゾン	26着

##### (2)大規模商業施設を活用したギフト商品等の販路拡大イベントの実施

第3-1.-② 西宮洋菓子ブランド発信事業実行委員会の支援 を参照

##### (3)阪神間4商工会議所会員大交流会(主幹：尼崎商工会議所)の実施

第1部では「中小企業におけるダイバーシティと健康経営の取組事例」と題し、中小企業だからこそできるダイバーシティ経営とその基盤である健康経営の取組を推進することで得られる効果、可能性についての講演を開催した。また、第2部では阪神間広域の人脈づくりの場・新たなビジネス発掘の場を提供し、「売りたい」「買いたい」「提携したい」という様々なビジネスをマッチングする会員大交流会を開催した。

日 時： 6年2月2日(金)16:00~19:00

場 所： 都ホテル尼崎 3階 鳳凰の間

内 容： 第1部 セミナー 「中小企業におけるダイバーシティと健康経営の取組事例」  
： 第2部 会員大交流会

講 師： 大橋運輸(株) 代表取締役 鍋嶋 洋行 氏  
安全衛生推進室 管理栄養士 太 美善 氏

参 加： 第1部 172名(内、当所60名)

： 第2部 244名(内、当所87名)

##### (4)SNS や各種メディアの活用による販路拡大を目指す IT 活用セミナーの実施

###### ①中小企業のDXを推進しようセミナー

日 時： 6年1月30日

場 所： 西宮商工会館 1階 にしのみや地域経済交流センター

講 師： 武庫川女子大学 経営学部教授 宗平 順己氏(会員)

参 加： 21 事業者

##### (5)事業者間のマッチング支援(ザ・ビジネスモールの活用推進)

「ザ・ビジネスモール(<http://www.b-mall.ne.jp/>)」は、全国の商工会議所・商工会を中心とする517団体が共同運営し、全国約28万事業所の登録数を誇る日本最大級の企業情報サイトである。

自社をPRする、取引先を探すなど、ビジネスの活性化や業務の効率化を図るといった商取引全般を支援している。6年3月末時点で、当所会員260事業所が登録している。

通常のホームページと同等の機能をビジネスモール内に設置できるプレミアムメンバーサービス(有料)には、6年3月末時点で、当所会員4事業所が登録している。

## 5. 持続可能な社会の実現

### (1)SDGs(持続可能な開発目標)の推進

SDGsの必要性と効果的な取り組み事例紹介セミナー

日時： 6年2月13日

場所： 西宮商工会館 1階 にしのみや地域経済交流センター

内容： SDGsの必要性と効果的な取り組み事例紹介セミナー

SDGsを推進する背景、外部環境の変化の問題や、SDGsの考え方等の基本的な説明から始まり、具体的な導入手順、効果的な取り組み事例の紹介を行う。

講師： 堺経営ラボ And Next 代表 山本 哲也氏

参加： 16事業所

### (2)所報を活用したSDGs(持続可能な開発目標)に取り組む事業所のPR

SDGsに取り組む事業所を紹介することで事業所の職場環境の改善を促し、人材確保や従業員の働くモチベーション維持に間接的に好循環をもたらすことを目指している。

月号	掲載内容
4月号	金田運輸(株) 学校給食の配送、そして子ども食堂、トライやる・ウィーク環境負荷を削減し、地域密着で様々な活動に取り組む
5月号	三井住友銀行 環境・社会的課題解決に向け、情報提供から課題把握、目標達成までグループ全体でお客さまとへ伴走していく。
6月号	大関(株) 酒造りは日本古来の循環型産業。環境に配慮した新しい酒を販売
7月号	(株)小西印刷所 地域や障がい者アート、オープンソース開発者の応援など、できることから行動を起こす
8月号	三日月建設(株) エコアクション21、病院の機能維持工事、実験架台を使った社員育成など、今の経験を未来へつなぐ
9月号	ケーキハウス ツマガリ 社員が笑顔でお菓子を作って 明るい街づくりに貢献
10月号	(株)ユアサ 循環型社会づくりに貢献するために再生紙のさらなる普及を目指す
11月号	(株)ヤマサ環境エンジニアリング 廃棄物の回収とリサイクルを通じて循環型社会の実現を目指す
12月号	松総観光開発(株) 無駄を見直し、人を大切に育てる思いやりの経営で豊かな社会をつくる

1月号	りそな銀行 お客さま・地域社会とともに、活力あふれる地域社会の実現と持続的な事業成長を目指す
3月号	ジェイカス(株) 地域コミュニティ活性化のために自社施設を開放してイベントを開催

### 第3 地域力を強化する ～地域特性を活かし産業基盤を支える～

#### 1. 地域資源のブランド化

##### (1) 日本酒の振興

###### ① 第27回西宮酒ぐらルネサンスと食フェア

同事業は、西宮の清酒と食産業の発展、西宮ブランドの構築、集客機能の強化、観光振興及び地域経済の活性化を図ることを目的に当所、西宮市、西宮酒造家十日会、当所会員企業などが連携して取組んでおり、西宮神社境内のメイン会場の他、酒蔵地帯にある酒造会社関連店舗をサテライト会場として、10月の第1土日に開催している。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催中止となった令和2、3年度、イベント開催制限下でのコンパクトな開催となった令和4年度から、令和5年度は4年ぶりに新型コロナ前の本イベントと同規模での開催となった。また、新たな試みとしてキッチンカーでの出店を可能とし、今回は4台の出店を集めたことで、例年に比べて食のジャンルが充実したイベントを提することができた。10月7日、8日の2日間開催で約30,000の方が来場し西宮の日本酒を楽しんだ。

###### ② 西宮日本酒学校の開催

西宮日本酒振興連絡会(西宮酒造家十日会、酒造関係業者、西宮観光協会、西宮市)は、本市の地場産品である日本酒による乾杯の習慣を広めることにより、酒文化を全国に発信するとともに、「日本酒」のイメージ向上や販路拡大を図り、西宮の経済を活性化することを目的に、「西宮の日本酒」振興プロジェクト事業」を市内各所で実施している。

###### ◇ 「にしのみや日本酒学校」の開校

にしのみや日本酒学校は古から西宮で造られてきた日本酒をもっとよく知ってもらい、生活の中に採り入れることで、楽しく、おしゃれな日本酒ライフを提案するとともに新しい日本酒文化を発信し、定着することを目的に開催されている。

令和5年度は11月18日の白鹿「日本酒の愉しみ方」に始まり、6年2月24日の修了式まで利き酒をはじめとした日本酒関連の教室を開催した。

###### ◇ 「にしのみや日本酒学校」の実施(期間 10月7日～6年2月24日 6回)

参加： 30名

###### ◇ 西宮蔵開(くらびらき)2024

西宮蔵開きは市内酒造メーカーが自社の敷地を開放し、より西宮の日本酒に親しんでいただけるよう、しばらくたて新酒の振る舞いや蔵公開などを行い「西宮の日本酒文化」に親しんでいただくイベントであり、令和5年度は寶娘、白鹿、徳若、日本盛、白鷹、大関の6蔵で開催した。

実施： 2月3日 寶娘、2月10日 白鹿、2月17日 徳若、2月23日 日本盛、3月3日 白鷹、3月9日 大関

内容： 有料試飲・販売等

## (2)西宮洋菓子ブランド発信事業実行委員会の支援

### ◇西宮洋菓子園遊会の本格再開

近年はコロナ禍の影響により中止や縮小開催(オンライン開催)となっていたが、規制緩和されたことを受け本年度は「西宮洋菓子園遊会 にしきたスイーツマルシェ」として本格再開した。

日 時： 9月25日

場 所： 武庫川女子大学 西宮北口キャンパス

参 加： アフタヌーンティーライブ…洋菓子店舗8店、マルシェ販売会…洋菓子店舗12店

集 客： アフタヌーンティーライブ…40組80名(応募総数251組)マルシェ販売会…900名

### ◇「にしのみや洋菓子園遊缶」の販売

クリスマスとバレンタインに挟まれた洋菓子業界のスポット的な閑散期となる1月に、西宮の1月の象徴ともいえる「えべっさん」や「西宮神社」に因んだ商品を昨年度に続き販売した。

・にしのみや洋菓子園遊缶 くじ引き販売会

日 時： 6年1月17日

場 所： 無印良品阪急西宮ガーデンズ店

販売店： 洋菓子店舗13店

集 客： 販売予定数233個完売

・にしのみや洋菓子園遊缶 各店舗での販売

日 時： 6年1月18日～1月31日

場 所： 参加洋菓子店 各店舗

販売店： 洋菓子店舗13店

集 客： 各店舗販売合計139個完売

## (3)和菓子の地域ブランド「とおかし」の支援

### ◇とおかしプロジェクト

毎月十日に西宮神社にて奉納・配付する和菓子「とおかし」を、和菓子店11店舗(西宮和菓子ブランド発信事業実行委員会10店舗とその他1店舗)が月替わりに西宮神社に「とおかし」を奉納、また、各店舗にて「とおかし」を販売。

「とおかしまつり」も11月19日に開催した。

そのほか、西宮阪急15周年催事にて「とおかし」を販売した。

また令和6年度の実施に向けて、販促グッズの修正も行った。

a.リーフレット： 8,000部

b.かけがみ : 2,000部

### ◇「親子和菓子づくり体験教室・大人の体験教室」の開催

・日 時： 8月11日(金・祝)1回目 11:00～ 2回目 13:50～

場 所： 中央公民館

参 加： 1回目 12組28名 2回目 12組26名

・日 時： 11月25日(土)1回目 10:30～ 2回目 13:30～

場 所： 中央公民館

参 加： 1回目(親子)12組28名 2回目(大人)12組22名

・阪神間の高校の茶道部対象

日 時： 9月30日(土)1回目 10:10～ 2回目 11:40～ 3回目 13:40～

場 所： 中央公民館

参 加： 1回目38名 2回目28名 3回目26名

#### (4)西宮市ふるさと納税返礼品の発掘・磨き上げ

市内事業者へのふるさと納税返礼品登録および商品・サービス開発の呼びかけを実施した。  
みやスタゼミにて、ふるさと納税返礼品登録についてのセミナーを開催した。

◇みやスタゼミ「ふるさと納税返礼品登録について」

開催日時： 9月5日

参加事業者： 9名

講師： 西宮市 商工課 中谷 雄太 氏  
桜花プランニング 代表 西村 陽太 氏

#### (5)にしのみやコーヒーの扉プロジェクトの支援

「カフェ文化」を西宮に根付かせ定着させること、自宅でスペシャリティコーヒーを楽しむ、フードペアリングなど、コーヒーの新たな波になりうるコーヒービジネスに取り組み販路拡大・開拓を目指すことを目標に、西宮市内の事業者、西宮市、西宮観光協会とともに立ち上げた「にしのみやコーヒーの扉プロジェクト」活動を、下記の通り行った。

◇販売会

日時： 9月23日、24日

場所： 無印良品阪急西宮ガーデンズ

出店： 3店

内容： ドリップバック販売、ドリップ講習会など

◇環境まちづくりフェスタ出店

日時： 11月4日

場所： 六湛寺公園

出店： 4店

#### (6)西宮市・西宮観光協会と連携した「まちなか観光」の推進

西宮市・西宮観光協会とともに、西宮の「まち」を楽しむ着地型観光プログラム「まちたび にしのみや2023」を推進した。

## 2. 商店街・まちなか活性化の推進

#### (1)西宮市商店市場連盟を中心とした商店街等の支援

西宮市商店市場連盟と連携し、小売市場並びに商店街等を支援した。また、同連盟の定例理事会に参加し、実施事業に係る情報交換や関連事業に対し後援等のサポートを行った。

◇地域商店街イベント開催の支援

甲子園口バル&マルシェ

実施日： 11月18、19日(土、日)

#### (2)兵庫県・西宮市の商店街新規出店・開業等支援事業補助金の活用支援

商店街・小売市場内の空き店舗で新規開業される方への助成金について、開業を希望する事業所を支援した。結果、5事業所に助成金が交付決定された。

## 3. にしのみや地域経済交流センターを核とした地域活動の支援

西宮商工会議所では新商工会館の建設にあたり、「地域経済の発展を担うとともに地域社会の一員としての役割を果たすことも大切である」の考えのもと、「地域とともにある」をモットーに、

地域の人たちが取り組む多彩な活動に協力、支援していくことを基本に据え、「市内の商工業者が集い交流を促進する」「地域の人々の交流を推進する」を個別課題とし、1階に地域交流のスペースを設けた。この地域交流スペース(にしのみや地域経済交流センター)を会員の利用に供するとともに地域に開放し、市民マルシェや地域活動(自治、芸術・文化、高齢福祉、子育て支援、防災、環境保全など)の支援施設として、地域の活性化に資するとともに、会議所活動の活性化と地域経済の発展につなげていく。

#### (1) マルシェ等の実施による西宮の逸品 80 品目の販路開拓支援

西宮の逸品を紹介する web サイトを立ち上げ、事業所への取材訪問を行い商品の開発エピソードなどを紹介するコンテンツを制作

掲 載： 13 品目

#### (2) 「CCI マルシェ」の実施

にしのみや地域経済交流センター活用の一環として、会館ピロティに飲食のキッチンカーなどによる飲食・物販・サービスの出店による「CCI マルシェ」を令和4年8月よりスタートした。

キッチンカー等による営業を始めた事業者に積極的に出店していただくことにより、販売促進、販路拡大等の支援とするとともに地域のぎわいの場を形成、地元事業者と地域住民の交流機会を創出することを目的としている。

令和5年度はサロンカー等で移動営業をされている無店舗型のマッサージ治療院が主に毎週月曜日に出店する他、コーヒー店、ハンバーガー店などがセンターでの催事やセミナー開催時に合わせて出店した。

#### (3) 西宮クリエイターズリストの支援(市内クリエイターと事業者のマッチング支援)

にしのみやクリエイターズリスト展

概 要： 平成 27 年度に実施した当所事業により組成した「にしのみやクリエイターズリスト」による中小企業・小規模事業者や、広告代理店等での従事者などにむけた展示商談会を開催した。会場はにしのみや地域経済交流センターとし、展示資料室の活用も含めた様々なクリエイターによるプロモーション活動を促進し、地域事業者の PR 課題解決に繋げた。

会 期： 9月28日～29日

場 所： にしのみや地域経済交流センター

主 催： 西宮流・西宮商工会議所

出 展： クリエイター34名

参 加： 150名

## 第4 組織力を強化する ～組織体制を強化し会員満足度を高める～

### 1. 新規会員の獲得と定着

#### (1) 会員増強検討会議による組織一丸となった会員増強の推進

①第1回(実施 6月15日、議題 (a)会員総数の変遷 (b)退会理由の分析、参加 10名)

②第2回(実施 12月19日、議題 (a)会員総数の変遷 (b)5年度事業計画、参加 16名)

③第3回(実施 3月12日、議題 (a)会員総数の変遷 (b)5年度事業報告、参加 16名)

(2)全会員への巡回訪問による会員満足度の向上

会員との関係性を強化するため全会員への巡回訪問を目標に取り組み、令和5年度は、62.4%の会員事業所との巡回・窓口等による接触を図った。

## 2. 組織財政基盤の強化

(1)正副会頭会議、議員総会、常議員会、議員懇談会、議員クラブ活動等の実施

①正副会頭会議

(ア)第1回

実施日： 4月24日

場 所： 西宮商工会館 2階 役員室

◇議 事

[報告事項]

1. 新委員会(SDGs 推進、デジタル化・DX 推進特別委員会)の今後の運営について
2. 議員の異動
3. その他

(イ)第2回

実施日： 5月29日

場 所： 西宮商工会館 2階 役員室

◇議 事

[報告事項]

1. 第648回常議員会への提案事項
2. 6月正副会頭会議、常議員会・通常議員総会合同会議への対応
3. その他
  - ・大阪・関西万博への対応
  - ・パートナーシップ構築宣言への対応
  - ・退職金支給規程の改正への対応
  - ・その他

(ウ)第3回

実施日： 6月26日

場 所： ホテルヒューイット甲子園 2階 末広の間

◇議 事

[協議事項]

1. 令和4年度事業報告承認の件
2. 令和4年度一般会計及び各特別会計収支決算承認の件
3. 常議員・監事選任の件
4. 顧問委嘱承認の件
5. 諸規則等の改正
6. 会員入退会承認の件
7. その他

[報告事項]

1. 議員の異動
2. 各委員会・部会の開催報告
3. 大阪・関西万博への取り組み
4. パートナーシップ構築宣言の推進

5. 行事報告等
6. その他

(エ)第4回

実施日： 8月4日

場 所： ウェスティンホテル大阪

◇議 事

[報告事項]

1. 令和5年度特別委員会 開催報告
  - ・デジタル化・DX 推進特別委員会
  - ・SDGs 推進特別委員会
2. 令和6年度県政・市政要望 事業者アンケート結果
3. 職員退職金支給規程改正のその後の動向
4. 2025 大阪・関西万博に係る特別寄附
5. 今後の行事予定
6. その他

(オ)第5回

実施日： 9月25日

場 所： 西宮商工会館 2階 役員室

◇議 事

[報告事項]

1. 兵庫県労働委員会の意見聴取及び今後の対応
  - ・兵庫県労働委員会の意見聴取
  - ・労働委員会あっせん案を踏まえた今後の対応
2. 令和5年度第1回産業政策懇談会の開催
  - ・令和6年度西宮市行政施策並びに予算要望(骨子案)
  - ・市政運営及び産業施策に関する意見交換
3. 兵庫県政に対する要望
  - ・令和6年度兵庫県政に対する要望(案)に対する西宮商工会議所の修正意見
4. 役議員の表彰
5. 役議員の異動
6. 今後の行事予定

(カ)第6回

実施日： 10月23日

場 所： 西宮商工会館 2階 役員室

◇議 事

[報告事項]

1. 兵庫県政に対する要望
  - ・令和6年度兵庫県政に対する要望(案)
2. 令和5年度第1回産業政策懇談会
  - ・令和6年度西宮市行政施策並びに予算要望(概要)
  - ・市政運営及び産業施策に関する意見交換
3. 兵庫県労働委員会のあっせん案にもとづく対応
  - ・労働組合との協議経過
4. 令和5年度各会計の執行見込(概要)
5. 兵庫県自治表彰 他 表彰者について

6. 阪神タイガース・リーグ優勝報告会
7. 今後の行事予定

(キ)第7回

実施日： 11月27日

場 所： 西宮商工会館 2階 役員室

◇議 事

[報告事項]

1. 令和5年度第1回産業政策懇談会 ― 令和6年度西宮行政施策並びに予算要望 ―
2. 12月18日開催の常議員会・臨時議員総会への提出議案
  - ・ 令和5年度補正予算案
  - ・ 職員退職金支給規程の改正
  - ・ 令和5年度事業進捗状況報告
3. 今後の行事予定

(ク)第8回

実施日： 12月18日

場 所： ホテルヒューイット甲子園 2階 末広の間

◇議 事

[報告事項]

1. 常議員会・臨時議員総会・懇親会
2. 2025 大阪・関西万博について
  - ・ 前売り入場券について
  - ・ 会頭のリレートークについて
3. 議員クラブ視察研修旅行について
4. 今後の行事予定

(ケ)第9回

実施日： 6年1月29日

場 所： 西宮商工会館 2階 役員室

◇議 事

[報告事項]

1. 第3次中期行動計画(概要)
2. 令和6年度事業計画(概要)
3. 令和6年度収支予算(概要)
4. 令和5年度第2回産業政策懇談会の開催
5. 能登半島地震への義援金の募集
6. 特別委員会事業の実施
  - ・ SDGs 推進特別委員会
  - ・ デジタル化・DX 推進特別委員会
  - ・ 11月中小企業相談所事業状況
7. 年間行事予定表
8. その他
  - ・ 災害発生時における西宮警察署への商工会館の貸与
  - ・ 第13回阪神間4商工会議所会員大交流会の実施
  - ・ 第2回ビジネスプランコンテストの実施
  - ・ ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(女性リーダー育成型)キックオフシンポジウムへの参加

- ・令和5年度トップセミナーの開催
- ・議員クラブ視察研修旅行の実施

(コ)第10回

実施日： 6年2月26日

場 所： 西宮神社会館 2階 貴賓室

◇議 事

[報告事項]

1. 第3次中期行動計画(素案)
2. 令和6年度事業計画(素案)
3. 令和6年度収支予算(素案)
4. 各委員会開催予定
5. 各特別委員会開催報告
  - ・SDGs推進特別委員会
  - ・デジタル化・DX推進特別委員会
6. 各部会開催報告
7. 西宮市市制施行100周年記念事業の取り組み
8. 能登半島地震の義援金応募状況
9. 西宮警察署への施設提供に関する協定書の締結

(サ)第11回

実施日： 6年3月13日

場 所： 西宮商工会館 2階 役員室

◇議 事

[協議事項]

1. 西宮市市制施行100周年記念事業の取り組みについて

(シ)第12回

実施日： 6年3月25日

場 所： 西宮商工会館 2階 役員室

◇議 事

[報告事項]

1. 第651回常議員会・第158回通常議員総会合同会議 議案について
2. 西宮市における「住宅の脱炭素化」に向けた協力体制の構築について

②常議員会

(ア)第648回常議員会

実施日： 5月29日

場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室

出席者： 21名

◇会頭挨拶

◇議 事

[協議事項]

1. 会員入退会の承認

[報告事項]

1. 令和4年度事業報告概要
2. 令和4年度一般会計及び各特別会計収支決算概要
3. 各委員会・部会の開催予定

4. 大阪・関西万博への対応
5. パートナーシップ構築宣言の推進
6. 行事報告等
  - ・4～5月行事実施報告、6月行事予定
  - ・3～4月中小企業相談所事業状況

(イ)第649回常議員会(通常議員総会と合同開催)

実施日： 6月26日

場 所： ホテルヒューイット甲子園 甲陽の間(西)

出席者： 22名

◇会頭挨拶

◇議 事

[協議事項]

1. 令和4年度事業報告(案)
2. 令和4年度一般会計及び各特別会計収支決算(案)及び監査報告
3. 職員就業規則の一部改正
4. 育児・介護休業規程の制定
5. 退職金支給規程の改正
6. 常議員・監事の選任
7. 役員の退任及び選任
8. 顧問の委嘱
9. 特別委員会副委員長の委嘱
10. 会員入退会の承認

[報告事項]

1. 議員の異動
2. 委員会・部会の開催報告
3. 2025年大阪・関西万博に係る特別寄付の募集
4. パートナーシップ構築宣言の推進
5. 行事報告等

(ウ)第650回常議員会(臨時議員総会と合同開催)

実施日： 12月18日

場 所： ホテルヒューイット甲子園 2階 甲陽の間(西)

出席者： 22名

◇会頭挨拶

◇議 事

[協議事項]

1. 令和5年度各会計補正予算(案)
2. 退職金支給規程の改正
3. 常議員の選任
4. 当所顕彰規程等による顕彰
5. 会員入退会の承認

[報告事項]

1. 令和5年度第1回産業政策懇談会開催報告
2. 令和5年度事業進捗状況報告
3. 議員の異動
4. 行事報告等

- ・12月行事実施報告、1月行事予定
- ・7～11月中小企業相談所事業状況

5. 建設業部会による「令和6年度西宮市建設関係与予算要望」

(エ)第651回常議員会

実施日： 3月25日

場 所： 西宮商工会館 1階 にしのみや地域経済交流センター

出席者： 16名

◇会頭挨拶

◇議 事

[協議事項]

1. 第3次中期行動計画
2. 令和6年度事業計画
3. 令和6年度収支予算
4. 役・議員の退任
5. 当所顕彰規程等による顕彰
6. 会員入退会

[報告事項]

1. 各部会・委員会の開催報告
2. 行事報告等
  - ・2～3月行事実施報告、4月行事予定
  - ・12～2月中小企業相談所事業状況
3. 所務報告
  - ・令和5年度第2回産業政策懇談会の開催報告
  - ・令和6年度建設関係予算の執行に対する要望の回答報告
  - ・議員クラブ令和6年度事業計画
4. その他
  - ・能登半島地震の義援金の対応
  - ・SDGs 経営チャレンジテスト
  - ・西宮更生保護協会入会案内
  - ・西宮市市制施行100周年記念事業について

③議員総会

(ア)第157回通常議員総会(常議員会と合同開催)

実施日： 6月26日

場 所： ホテルヒューイット甲子園 甲陽の間(西)

出席者： 89名

◇会頭挨拶

◇議 事

[協議事項]

1. 令和4年度事業報告(案)
2. 令和4年度一般会計及び各特別会計収支決算(案)及び監査報告
3. 職員就業規則の一部改正
4. 育児・介護休業規程の制定
5. 退職金支給規程の改正
6. 常議員・監事の選任
7. 役員の退任及び選任

8. 顧問の委嘱
9. 特別委員会副委員長の委嘱
10. 会員入退会の承認

[報告事項]

1. 議員の異動
2. 委員会・部会の開催報告
3. 2025年大阪・関西万博に係る特別寄付の募集
4. パートナーシップ構築宣言の推進
5. 行事報告等

(イ)臨時議員総会(常議員会と合同開催)

実施日： 12月18日

場 所： ホテルヒューイット甲子園 2階 甲陽の間(西)

出席者： 90名

◇会頭挨拶

◇議 事

[協議事項]

1. 令和5年度各会計補正予算(案)
2. 退職金支給規程の改正
3. 常議員の選任
4. 当所顕彰規程等による顕彰
5. 会員入退会の承認

[報告事項]

1. 令和5年度第1回産業政策懇談会開催報告
2. 令和5年度事業進捗状況報告
3. 議員の異動
4. 行事報告等

(ウ)第158回通常議員総会(常議員会と合同開催)

実施日： 3月25日

場 所： 西宮商工会館 1階 にしのみや地域経済交流センター

出席者： 73名

◇会頭挨拶

◇議 事

[協議事項]

1. 第3次中期行動計画
2. 令和6年度事業計画
3. 令和6年度収支予算
4. 役・議員の退任
5. 当所顕彰規程等による顕彰
6. 会員入退会

[報告事項]

1. 各部会・委員会の開催報告
2. 行事報告等
  - ・2～3月行事実施報告、4月行事予定
  - ・12～2月中小企業相談所事業状況
3. 所務報告

- ・令和5年度第2回産業政策懇談会の開催報告
  - ・令和6年度建設関係予算の執行に対する要望の回答報告
  - ・議員クラブ令和6年度事業計画
4. その他
- ・能登半島地震の義援金の対応
  - ・SDGs 経営チャレンジテスト
  - ・西宮更生保護協会入会案内
  - ・西宮市市制施行100周年記念事業について

#### ④議員懇談会・議員懇親会

##### (ア)議員懇親会

実施日： 6月26日

場 所： ホテルヒューイト甲子園 甲陽の間(東)

出席者： 74名

##### ◇次 第

1. 副会頭挨拶
2. 来賓紹介・乾杯
3. 来賓挨拶
4. 会食懇親会
5. 中締め挨拶

##### (イ)議員懇親会

##### 議員懇親会

実施日： 12月18日

場 所： ホテルヒューイト甲子園 甲陽の間(西)

出席者： 71名

##### ◇次 第

1. 副会頭挨拶
2. 来賓紹介・挨拶
3. 感謝状贈呈
4. 乾杯
5. 会食懇親会
6. 中締め挨拶

#### ⑤議員クラブ

##### (ア)事業活動

当所活動への役員・議員の積極的な参画と相互の親睦を目的として、議員クラブ事業活動を行っている。開催事業において参加者は活発に情報交換を行い、会議等とは違った側面でのコミュニケーションを図っていた。また、視察研修旅行の際は、女性会役員の参加者も募り、組織間の交流の場ともなっている。

##### ◇春季ゴルフ大会

実施日： 6月8日

場 所： 西宮カントリー倶楽部 懇親会：日本盛酒蔵通り煉瓦館

参加者： 13名

結 果： 総合優勝 /古野 幸男 氏 古野電気(株)

シニア優勝／津曲 孝 氏 (有)ツマガリ

◇秋季ゴルフ大会

実施日： 10月31日

場 所： よみうりカントリークラブ 懇親会：白鷹緑水苑

参加者： 14名

結 果： 総合優勝 / 阪本 貴良 氏 (株)ヤマサ環境エンジニアリング  
シニア優勝／藤田 邦夫 氏 西宮商工会議所

◇ハイキング大会

\*中止

◇研修視察旅行

実施日： 3月2日

行き先： 福井県三方郡美浜町の美浜発電所、日本海さかな街、JR敦賀駅

参加者： 12名

◇社会貢献事業

事業助成として9月3日に開催した「第31回西宮商工会議所くすの木コンサート」に対して議員クラブから支援を行った。

(2) 会議所共済制度の推進による会員事業所の福利厚生の実施支援

◇福祉共済事業

福祉共済事業は、会員事業所の福利厚生を目的に推進している事業で、万が一に備えた生命共済(くすのき共済)や従業員の退職金の積立制度である特定退職金共済制度などがある。

アクサ生命保険(株)と提携し、会員事業所の福利厚生の実施に努めた。

<共済制度加入事業所数推移>

年度	事業所数			口数		
	くすのき	特退金	福祉プラン	くすのき	特退金	福祉プラン
3	301	81	1	1,944	8,375	2
4	284	80	0	1,793	7,889	0
5	289	78	0	1,691	7,540	0

<各共済制度加入件数推移>

年度	くすのき	特退金	損保セット	福祉プラン	定期保険 集団	個人扱 契約
3	956	728	14	1	33	6
4	870	713	5	0	27	4
5	885	683	2	0	24	4

(3) 商工会議所検定(日本商工会議所、東京商工会議所)の普及・推進、試験の施行

当所の会員をはじめとする事業所に勤める従業員、一般市民、生徒・学生等を対象に各種検定試験を実施している。令和5年度における各種検定試験の内容、及び受験者数は次のとおりとなった。

◇日本商工会議所検定試験(簿記、全国統一ペーパー試験)

第164回(6月11日) 1級79名 2級47名 3級363名

第165回(11月19日) 1級32名 2級58名 3級150名

第163回(6年2月25日) 2級59名 3級123名

◇出張簿記検定試験(ペーパー試験、団体受験)

11月12日 2級116名

◇日本商工会議所検定試験(ネット検定、随時施行)

- ・簿記 2級478名 3級1,087名 初級12名
- ・原価計算初級8名
- ・リテールマーケティング(販売士) 1級4名 2級26名 3級62名
- ・日商PC 1級0名 2級42名 3級73名 基礎7名
- ・電子会計実務 1級0名 2級2名 3級0名
- ・ビジネスキーボード 1名 ・キータッチ2000 3名
- ・日商プログラミング BASIC 0名 ENTRY 7名
- ・日商ビジネス英語 IBT 2名

◇東京商工会議所検定試験(ネット検定、年2回施行)

- ・ビジネス実務法務 1級3名、2級92名、3級118名
- ・カラーコーディネーター アドバンス19名、スタンダード25名
- ・福祉住環境コーディネーター 1級4名、2級77名、3級17名
- ・環境社会(e c o) 210名
- ・ビジネスマネジャー 56名

(4)珠算検定(日本珠算連盟)の普及・推進、試験の施行、競技大会の開催  
令和5年度における珠算競技大会の開催回数は次のとおりである。

◇珠算検定及び珠算競技大会…計31回

上級珠算検定試験/3回、暗算検定試験/8回、下級珠算検定試験/5回、  
暗算準級検定/5回、段位認定試験/3回、準級珠算検定試験/5回、珠算競技大会/2回

◇珠算検定の実施

<珠算上級検定試験>

回	実施日	摘要	1級	2級	3級	計
228	6月25日	申込	27	42	67	136
		受験	27	40	63	130
		合格	10	16	31	57
229	10月22日	申込	22	32	64	118
		受験	22	31	61	114
		合格	8	14	34	56
230	2月11日	申込	22	37	62	121
		受験	20	33	57	110
		合格	7	15	23	45
合計		申込	71	111	193	375
		受験	69	104	181	354
		合格	25	45	88	158
合格率			36.2%	43.3%	48.6%	44.6%

<暗算上級検定試験>

回	実施日	摘要	1級	2級	3級	計
228	6月25日	申込	16	27	52	95
		受験	16	26	46	88
		合格	8	20	34	62
229	10月22日	申込	15	24	45	84
		受験	15	24	44	83
		合格	9	11	28	48
230	2月11日	申込	12	31	55	98
		受験	11	30	51	92
		合格	10	23	36	69
合計		申込	43	82	152	277
		受験	42	80	141	263
		合格	27	54	98	179
合格率			64.3%	67.5%	69.5%	68.1%

<段位認定試験>

回	実施日	摘要	珠算・暗算	珠算のみ	暗算のみ	計
138	6月25日	申込	17	8	7	32
		受験	17	8	7	32
		合格	3	0	3	6
139	10月22日	申込	16	10	10	36
		受験	16	10	10	36
		合格	6	2	3	11
140	2月11日	申込	14	10	13	37
		受験	14	7	12	33
		合格	8	2	7	17
合計		申込	47	28	30	105
		受験	47	25	29	101
		合格	17	4	13	34
合格率			36.2%	16.0%	44.8%	33.7%

<珠算下級検定試験>

回	実施日	摘要	4級	5級	6級	7級	8級	9・10級	計
1	5月28日	申込	23	16	26	7	7	18	82
		受験	23	16	26	7	7	18	82
		合格	15	13	20	7	7	18	58
2	7月16日	申込	15	9	11	4	3	7	49
		受験	15	9	10	4	3	7	48
		合格	10	8	8	3	3	7	39

3	9月24日	申込	15	18	15	10	15	7	80
		受験	15	18	14	10	15	7	79
		合格	10	14	11	10	15	7	67
4	12月17日	申込	23	21	22	17	18	10	111
		受験	23	21	22	17	18	10	111
		合格	18	14	18	15	18	10	93
5	3月10日	申込	19	21	23	13	7	3	96
		受験	17	21	22	13	7	3	95
		合格	11	17	16	13	6	2	70
計		申込	95	85	88	57	52	47	424
		受験	93	85	85	57	52	47	419
		合格	64	66	68	51	52	47	348
合格率			68.8%	77.6%	76.9%	89.5%	100.0%	100.0%	83.1%

<珠算準級検定試験>

回	実施日	摘要	準1級	準2級	計
1	5月28日	申込	11	13	24
		受験	10	12	22
		合格	3	2	5
2	7月16日	申込	8	14	22
		受験	7	14	21
		合格	1	4	5
3	9月24日	申込	11	19	30
		受験	10	18	28
		合格	4	8	12
4	12月17日	申込	13	25	30
		受験	13	25	28
		合格	6	12	12
5	3月10日	申込	11	25	38
		受験	11	23	38
		合格	4	13	18
合計		申込	54	96	150
		受験	51	92	143
		合格	18	39	57
合格率			35.3%	42.4%	39.9%

<暗算準級検定試験>

回	実施日	摘要	準1級	準2級	計
1	5月28日	申込	11	11	22
		受験	10	11	21
		合格	6	7	13
2	7月16日	申込	3	8	11
		受験	3	8	11
		合格	0	5	5

3	9月24日	申込	5	12	17
		受験	5	12	17
		合格	1	8	9
4	12月17日	申込	8	13	21
		受験	8	13	21
		合格	3	6	9
5	3月10日	申込	7	12	19
		受験	7	11	18
		合格	5	6	11
合 計		申込	34	56	90
		受験	33	55	88
		合格	15	32	47
合格率			45.5%	58.2%	53.4%

<暗算下級検定試験>

回	実施日	摘要	4級	5級	6級	7級	8級	9級	計
1	5月28日	申込	20	8	18	6	10	8	70
		受験	20	8	17	5	10	8	68
		合格	16	8	15	5	10	8	62
2	7月16日	申込	15	10	11	3	4	7	50
		受験	15	8	11	3	4	7	48
		合格	15	8	11	3	4	7	48
3	9月24日	申込	15	13	12	8	9	8	65
		受験	15	13	11	8	9	8	64
		合格	14	13	9	8	9	8	61
4	12月17日	申込	21	17	7	8	15	9	77
		受験	21	17	7	8	15	9	77
		合格	15	17	7	8	15	9	71
5	3月10日	申込	15	11	9	20	24	12	91
		受験	15	10	9	20	22	12	88
		合格	15	10	9	19	22	12	87
計		申込	86	59	57	45	62	44	353
		受験	86	56	55	44	60	44	345
		合格	75	56	51	43	60	44	329
合格率			87.2%	100.0%	92.7%	97.7%	100.0%	100.0%	95.4%

(5)会議所パソコン教室の運営

◇IT啓発事業(パソコン教室)

小規模事業所のIT化推進とIT人材育成は、市域経済の活性化にも資する事業であり、また受講者が各自で自由に自習できるパソコン学習は、受講者自身の理解速度に合わせて学習でき、かつ受講時間も自身で選択できるという受講者中心プログラムで、特に近年は高齢者層を中心に好評を博している。

当所では、平成 20 年 7 月 1 日から西宮商工会館本館の貸し会場を活用し、パソコン教室を開講している。令和 4 年度に会館の建て替えが完了したことから、新会館にて開講した。5 年度の受講者数は一般市民を含め延べ 27,000 余名であり、昨年の受講者数(延べ 31,770 余名)に比べ減少した。今後も事業所の IT 化促進の一助となるべく事業を継続していく。

(6)職員の資質及びモラルの向上

兵庫県商工会議所連合会が主催する経営指導員研修(一般 3 回)や日本商工会議所主催の事業担当者別研修を受講するなど、職員全体の資質向上を図った。

(7)部会・委員会活動の活性化、青年部・女性会活動の支援

①委員会

(ア)総務企画委員会

(a)第 1 回

実施日： 6 月 5 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 案： ・令和 4 年度事業報告概要  
・令和 4 年度一般会計及び各特別会計収支決算概要  
・第 648 回常議員会・第 157 回通常議員総会の議案について

参加者： 21 名

(b)第 2 回

実施日： 12 月 11 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 案： ・令和 5 年度各会計補正予算(案)  
・西宮商工会議所退職金支給規程の改正  
・令和 5 年度事業進捗状況報告  
・令和 5 年度第 1 回産業政策懇談会開催報告  
・当所顕彰規程による顕彰

参加者： 19 名

(c)第 3 回

実施日： 3 月 6 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 案： ・第 651 回常議員会・第 158 回通常議員総会の議案について  
・第 3 次中期行動計画(案)  
・令和 6 年度事業計画(案)  
・令和 6 年度収支予算(案)  
・西宮市市制施行 100 周年記念事業の取り組み  
・「令和 6 年能登半島地震」災害義援金募金へのご協力方をお願い

参加者： 20 名

(イ)企業力強化委員会

(a)第 1 回

実施日： 6 月 15 日

場 所： 西宮商工会館 2 階 特別会議室

議 案： ・令和 4 年度事業報告概要  
・令和 4 年度一般会計及び各特別会計収支決算概要  
・その他

参加者： 14 名

(b)第2回

実施日： 12月18日  
場 所： ホテルヒューイット甲子園 2階 若松の間  
議 案： ・令和5年度事業進捗報告  
・令和6年度事業計画の考え方  
・起業家支援センターの取り組み

参加者： 16名

(c)第3回

実施日： 3月12日  
場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室  
議 案： ・第3次中期行動計画(案)  
・令和6年度事業計画(案)  
・令和6年度収支予算(案)  
・西宮市市制施行100周年記念事業  
・「令和6年能登半島地震」災害義援金募金へのご協力方をお願い  
・にしのみや起業家支援センターの取り組み

参加者： 13名

(ウ)地域力強化委員会

(a)第1回

実施日： 6月12日  
場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室  
議 案： ・令和4年度事業報告概要  
・令和4年度一般会計及び各特別会計収支決算概要  
・第649回常議員会・第157回通常議員総会合同会議の議案について  
・各委員会・部会の開催について  
・大阪・関西万博への対応  
・パートナーシップ構築宣言の推進  
・アンケート調査票へのご回答について

参加者： 14名

(b)第2回

実施日： 12月18日  
場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室  
議 案： ・令和5年度事業進捗状況報告  
・令和6年度事業計画の考え方(案)  
・その他

参加者： 13名

(c)第3回

実施日： 3月19日  
場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室  
議 案： ・第3次中期行動計画(案)  
・令和6年度事業計画案および収支予算(案)  
・西宮市市政施行100周年記念事業の取り組み  
・令和6年能登半島地震への対応

参加者： 12名

(エ)組織力強化委員会

(a)第1回

実施日： 6月15日  
場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室  
議 案： ・令和4年度事業報告概要  
・令和4年度一般会計及び各特別会計収支決算概要  
・会員増強・退会防止の検討  
参加者： 7名

(b)第2回

実施日： 12月18日  
場 所： ホテルヒューイット甲子園 2階 羽衣の間  
議 案： ・令和5年度事業進捗状況報告  
・令和6年度事業計画の考え方  
・会員増強の検討  
・その他  
参加者： 14名

(c)第3回

実施日： 3月12日  
場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室  
議 案： ・第3次中期行動計画(案)  
・令和6年度事業計画案および収支予算(案)  
・会員増強の検討  
・その他  
参加者： 12名

(オ)デジタル化・DX推進特別委員会

(a)第1回

実施日： 6月9日  
場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室  
議 案： ・デジタル化・DX推進特別委員会の進め方について  
・その他  
参加者： 14名

(b)第2回

実施日： 8月17日  
場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室  
議 案： ・デジタル化・DX推進特別委員会の事業進捗について  
・会議所運営のデジタル化取り組みについて  
・市内事業者向けデジタル化推進について  
・その他  
参加者： 15名

(c)第3回

実施日： 10月25日  
場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室  
議 案： ・デジタル化・DX推進特別委員会の事業進捗について  
・会議所運営のデジタル化取り組み報告について

- ・市内事業者向けデジタル化推進の具体策について
- ・その他

参加者： 10名

#### (カ)SDGs 推進特別委員会

##### (a)役員会

実施日： 6月21日

場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室

議 案： ・SDGs 推進特別委員会の進め方について

参加者： 3名

##### (b)第1回

実施日： 7月13日

場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室

議 案： ・SDGs 推進特別委員会の進め方について

・その他

参加者： 12名

##### (c)第2回

実施日： 12月14日

場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室

議 案： ・ひょうご産業 SDGs 認証事業への登録について

・事業所への支援について

・SDGs セミナーの開催について

・その他

参加者： 12名

## ②部会

### (ア)食品産業部会

#### (a)役員会

実施日： 6月14日

場 所： 西宮商工会館 2階特別会議室

議 案： ・令和4年度部会事業報告

・令和5年度部会事業計画(案)

・国・県・市政への要望

・その他

参加者： 5名

#### (b)アサヒビールミュージアム見学ツアー

実施日： 2月2日

場 所： アサヒビールミュージアム吹田工場

内 容： ・工場見学

・試飲会

・懇親会

参加者： 11名

### (イ)工業部会

#### (a)メッセなごや 2023 視察会

実施日： 11月10日

場 所： ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)新第一展示館

参加者： 14名

(b)令和5年度役員会

実施日： 6月8日

場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室

議 案： ・令和4年度事業報告、  
・令和5年度部会事業計画(案)について  
・国・県・市政への要望  
・その他

参加者： 8名

(ウ)建設業部会

(a)令和5年度西宮市建設関係予算及び事業内容の説明会

実施日： 4月21日

場 所： 西宮商工会館1階 にしのみや地域経済交流センター

参加者： 28名

(b)令和5年度役員会

実施日： 6月30日

場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室

議 案： ・令和4年度事業報告、令和5年度部会事業計画(案)について  
・令和6年度西宮市建設関係予算の執行に対する要望について  
・阪神地区4商工会議所建設関連部会合同研修会について  
・国・県・市政への要望  
・その他

参加者： 14名

(c)令和6年度西宮市建設関係予算の執行に対する要望

実施日： 8月28日

場 所： 西宮市役所本庁舎 8階 特別会議室

参加者： 21名(内訳：西宮市7名、部会役員14名)

(d)阪神地域4商工会議所 建設関連部会合同研修会

実施日： 10月1日

場 所： 阪神競馬場

参加者： 36名

※不動産業部会と合同で参加 参加人数は4商工会議所合算

(e)情報連絡会

実施日： 10月26日

場 所： 西宮市民会館1F 大会議室

議 案： ・「最近の管内の暴力団情勢について」  
・「最近の暴力団情勢と不当要求防止対策について」  
・「企業を食いものにする悪質クレマーの実態とその対応要領について」

参加者： 69名

(f)建設DXセミナー

実施日： 12月8日

場 所： 西宮商工会館1F にしのみや地域経済交流センター

講 師： 国土交通省近畿地方整備局 建設情報・施工高度化技術調査官 藤原 克哉 氏

参加者： 15名

(g)令和6年度西宮市建設関係予算の執行に対する要望への回答説明会

実施日： 2月6日

場 所： 西宮市役所 東館7階701会議室

参加者： 22名(内訳：西宮市7名、部会役員15名)

(エ)小売業部会

(a)役員会

実施日： 6月16日

場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室

議 案：  
・令和4年度事業報告  
・令和5年度事業計画  
・国・県・市政への要望について  
・その他

参加者： 7名

(b)「自社のマーケティング戦略を再構築する」セミナー

実施日： 10月27日

場 所： 西宮商工会館 1階 にしのみや地域経済交流センター

内 容： 消費行動や社会環境の変化を学ぶセミナー

講 師： (株)エムディプロビジョン 尾崎 一郎 氏

参加者： 20名

(オ)卸売業部会

(a)役員会

日 時： 6月14日

場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室

議 案：  
・令和4年度部会事業報告  
・令和5年度部会事業計画  
・その他

参加者： 6名

(b)視察・交流会

日 時： 2月28日

場 所： 播州倉庫(株)

内 容：  
・庫内見学  
・質疑応答  
・懇親会

参加者： 14名

(カ)専門サービス業部会

(a)役員会

実施日： 6月19日

場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室

議 案：  
・令和4年度事業報告  
・令和5年度事業計画案  
・国・県・市政への要望について  
・その他について

参加者： 7名

(b)「Chat GPT」セミナー

実施日： 10月18日

場 所： 西宮商工会館 1階 にしのみや地域経済交流センター

講 師： (株)ターン・アンド・フロンティア 取締役会長 高野 博史 氏

共 催： 情報・生活サービス業部会

参加者： 36名

(c)第二庁舎「危機管理センター」視察会・懇親会

実施日： 11月29日

場 所： 第二庁舎「危機管理センター」

内 容： ・防災セミナー  
・危機管理センター視察会  
・懇親会 場所：木曾路 西宮店

講 師： 西宮市役所 総務局 危機管理室 地域防災支援課 庭山 篤 氏

参加者： 17名

(キ)情報・生活サービス業部会

(a)役員会

実施日： 6月20日

場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室

内 容： ・令和4年度部会事業報告について  
・令和5年度部会事業計画案について  
・国・県・市政への要望について  
・その他について

参加者： 7名

(b)「Chat GPT」セミナー

実施日： 10月18日

場 所： 西宮商工会館 1階 にしのみや地域経済交流センター

講 師： (株)ターン・アンド・フロンティア 取締役会長 高野 博史 氏

共 催： 専門サービス業部会

参加者： 36名

(c)第二庁舎「危機管理センター」視察会・懇親会

実施日： 11月29日

場 所： 第二庁舎「危機管理センター」

内 容： ・防災セミナー  
・危機管理センター視察会  
・懇親会 場所：木曾路 西宮店

講 師： 西宮市役所 総務局 危機管理室 地域防災支援課 庭山 篤 氏

参加者： 17名

(ク)不動産業部会

(a)役員会

実施日： 6月27日

場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室

内 容： ・令和4年度部会事業報告について  
・令和5年度部会事業計画案について

- ・国・県・市政への要望について
- ・その他について

参加者： 6名

(b)第二庁舎「危機管理センター」視察会・懇親会

実施日： 11月29日

場 所： 第二庁舎「危機管理センター」

内 容： ・防災セミナー  
・危機管理センター視察会  
・懇親会 場所：木曽路 西宮店

講 師： 西宮市役所 総務局 危機管理室 地域防災支援課 庭山 篤 氏

参加者： 17名

(c)「甲子園歴史館および酒ミュージアム見学会及び交流会」

実施日： 3月14日

場 所： 甲子園歴史館、酒ミュージアム(白鹿記念酒造博物館)

共 催： 不動産業部会

参加者： 6名

(ケ)金融保険業部会

(a)役員会

実施日： 6月22日

場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室

内 容： ・令和4年度部会事業報告について  
・令和5年度部会事業計画案について  
・国・県・市政への要望について  
・その他について

参加者： 14名

(b)「甲子園歴史館および酒ミュージアム見学会及び交流会」

実施日： 3月14日

場 所： 甲子園歴史館、酒ミュージアム(白鹿記念酒造博物館)

共 催： 不動産業部会

参加者： 6名

(コ)交通運輸業部会

(a)役員会

実施日： 6月16日

場 所： 西宮商工会館 2階特別会議室

内 容： ・令和4年度部会事業報告について  
・令和5年度部会事業計画案について  
・国・県・市政への要望について  
・その他について

参加者： 5名

(b)西宮警察交通課との意見交換会

実施日： 11月15日

場 所： 西宮商工会館 2階 特別会議室

講 師： 兵庫県西宮警察 交通第一課 課長 福岡 靖 警部

- 参加者： 6名  
 (C)第二庁舎「危機管理センター」視察会・懇親会  
 実施日： 11月29日  
 場 所： 第二庁舎「危機管理センター」  
 内 容： ・防災セミナー  
 ・危機管理センター視察会  
 ・懇親会 場所：木曾路 西宮店  
 講 師： 西宮市役所 総務局 危機管理室 地域防災支援課 庭山 篤 氏  
 参加者： 17名

### ③青年部

青年部は、会員相互の啓発と親睦を図り、企業経営者としての研鑽に努め、当所の事業活動の一翼を担い、もって地域中小企業の総合的振興、発展と社会福祉の増進に寄与することを目的としている。令和5年度は、昨年に引き続き、みやしる事業を開催した他、5年ぶりにお仕事フェスティバルを実施した。また、3月23日の卒業式は9名の卒業を盛大に祝い、令和6年度の役員への引継ぎを行った。令和5年度末の会員数は148名である。

月 日	会議名・事業名	開催場所	担当委員会
4月17日	4月度役員会	西宮商工会館	
4月20日	新年度交流会	やっこ旅館	広報委員会
5月18日	5月度役員会	西宮商工会館	
5月19日	はないち合同会議	尼崎商工会議所	広報委員会
5月25日	定時総会	西宮商工会館	総務委員会
6月15日	6月度役員会	西宮商工会館	
6月24日	卒業生を囲む会	しい茸ランドかきや	地域経済活性化委員会
6月29日	歴代会長会	木曾路	ゆたかな郷土創造委員会
7月14日	会員研修事業	西宮商工会館	研修委員会
7月20日	7月度役員会	西宮商工会館	
7月21日	はないち合同会議	ホテルヴィスキオ尼崎	広報委員会
8月21日	8月度役員会	西宮商工会館	
8月26日	納涼会	コンパス西宮ビーチハウス	交流委員会
9月4日	芦屋市商工会との交流会	はっばや	
9月21日	9月度役員会	西宮商工会館	
9月22日	はないち交流会	園田競馬場	広報委員会
10月7~8日	酒ぐらルネサンス出店	西宮神社	拡大委員会
10月19日	10月度役員会	西宮商工会館	
10月21日	みやしる2023	西宮神社	ゆたかな郷土創造委員会
11月5日	お仕事フェス2023	西宮市大学交流センター	地域経済活性化委員会
11月16日	11月度役員会	西宮商工会館	

12月15日	忘年会	ホテルヒューイット甲子園	歴代会長会 (現役)
12月18日	12月度役員会	西宮商工会館	
1月22日	1月度役員会	西宮商工会館	
1月26日	臨時総会	西宮商工会館	総務委員会
1月31日	会員研修事業	西宮商工会館	研修委員会
2月13日	新入会員企画事業	西宮市立中央体育館分館	拡大委員会
2月15日	2月度役員会	西宮商工会館	
2月22日	はないち合同会議	尼崎商工会議所	広報委員会
3月21日	3月度役員会	西宮商工会館	
3月23日	卒業式	ホテルヒューイット甲子園	交流委員会

#### ④女性会

女性会は昭和48年に創立され、現会員数は32名である。当所会員事業所の女性経営者及び経営に携わる女性で組織されており、女性ならではの太陽のような明るさとやさしさを胸に秘め、互いに励ましあひながら経営課題の解決を図っている会である。全国的なネットワークを活かし、幅広い情報収集や交流事業・勉強会等を通じての経営力向上や自己研鑽を行っている。

令和5年度は昨年に引き続き、役員会等については会場とオンラインの併用により実施した。また創立50周年を迎え、記念事業として、創立50周年記念式典・懇親会(8月29日)、ラジオ番組「西宮しあわせ物語」放送(月1回、全12回放送)を実施した。

月 日	会議名・事業名	開催場所
4月11日	第1回役員会	西宮商工会館・オンライン
5月27・28日	フラワーフェスティバル in 西宮に出展	六湛寺公園
5月30日	第2回役員会・定時総会	西宮商工会館・オンライン
6月13日	第35回関西商工会議所女性会連合会総会新宮大会	新宮市
6月20日	第3回役員会	西宮商工会館・オンライン
7月18日	第4回役員会	西宮商工会館・オンライン
7月27日	ヒントの会「防災」	第二庁舎危機管理センター
8月8日	第5回役員会・全体会	西宮商工会館・オンライン
8月29日	創立50周年記念式典・懇親会	西宮神社会館
9月19日	第6回役員会	西宮商工会館・オンライン
10月5・6日	第54回全国商工会議所女性会連合会全国大会(新潟大会)	新潟市
10月7・8日	西宮酒ぐらルネサンスと食フェアに出店	西宮神社
10月17日	第7回役員会	西宮商工会館・オンライン
11月15日	第30回兵庫県内商工会議所女性会交流会(明石)	明石市
11月17日	阪神7市1町女性会事業(芦屋市)	芦屋市
11月21日	第8回役員会	西宮商工会館・オンライン
12月12日	第9回役員会・忘年会	梅の花 西宮北口店
1月16日	第10回役員会・新年会	西宮商工会館
2月20日	第11回役員会・ヒントの会「防災食で料理教室」	西宮JA
3月17日	第31回兵庫県内商工会議所女性会会長会議	神戸市

3月15日	第12回役員会	西宮商工会館・オンライン
3月25日	関西商工会議所女性会連合会 会長会議	大阪市

### 3. 会議所のDX推進と情報発信の強化

#### (1) 会議所のDX推進

##### ① 会議等でのペーパーレス化の推進

会議等の資料については、事前にメールにて送付することとし、会議当日は参加者がタブレット等にて持参する、また資料をスクリーン投影することで共有を図るという会議資料のペーパーレス化を推進した。正副会頭会議を始め、常議員会、議員総会、各委員会、部会等で実施している。

##### ② 貿易関連証明のオンライン発給の導入 未実施

#### (2) 会議所活動の情報発信

##### ◇ 西宮商工会議所所報(れぼると)の発行

当所事業の案内や活動状況、法律・税制の改正や兵庫県・西宮市の政策などを広報し、併せて会員事業所の紹介などを行うために、当所所報 Report(れぼると)を年12回(毎月)発行した。会員事業所だけでなく関係官庁・各種団体などにも、幅広く周知を行った。

また、平成20年度より開始している会員事業所のオリジナルPRチラシを所報同封できる「PR便」サービスについては利用件数が安定的にあり、令和5年度は26回の利用があるなど好評を得た。

##### ・ 所報発行の概要

\* 発行間隔…毎月、年12回発行

\* 発行部数…3,300部/月、令和5年度合計39,600部

##### ・ 主な記事掲載内容

\* 西宮の企業・団体紹介(創業・会社のあゆみ、今後の取組み等)

\* 会員紹介(がんばってます、SDGsに取り組む事業所)、新入会員紹介

\* 専門家Q&A(法律、税務、労務等に関する問題をQ&A方式で専門家に答える)

\* 商工会議所の動き、常議員会、各部会・委員会、青年部・女性会等の活動報告、当所が主催する事業、セミナー、イベント等の報告

\* 新型コロナウイルス関連の支援策情報

\* 支援金・補助金の案内、融資制度、法律改正内容、研修会・講習会等の案内、兵庫県技術士会の専門技術相談室の案内等

\* 経営改善普及事業の案内(日本政策金融公庫利用、所得税確定申告相談等)

\* 各種共済等、商工会議所利用メリットの案内

\* 各種団体の事業・イベント情報

\* 連載 トレンド通信(日商サービスコラム)

<令和5年度の特集記事>

月号	特集テーマ
4月号	高山産業(株) 半世紀にわたるLPガス販売の実績と経験を活かしつつ、新たな事業の展開を通じて、企業としての成長を模索

5月号	令和5(2023)年度事業計画書及び予算の概要
6月号	日冷工業(株) 冷暖房設備などの設計・施工から、メンテナンスまで一貫して対応
7月号	大手前学園 未来を見据え、現代に合わせた教育方針で地域や実社会をフィールドに経験と学びを深める
8月号	西宮市6月補正予算の概要
9月号	西宮市中小企業等デジタル化支援事業補助金
10月号	兵庫県・西宮市からのお知らせ
11月号	(株)山一商会 ガラスびんのリサイクル加工の専門メーカーとして、SDGsの達成に向けた貢献を追求
12月号	日本山村硝子(株) サステナビリティを軸に「100年先も必要とされる会社」をめざすガラスびんの製造大手
1月号	新年のごあいさつ
2月号	中小企業のセキュリティ対策
3月号	令和6年度税制改正のポイント

#### ◇先進事例等取組PR

概要： 所報れぼるとのSDGsに取り組む事業所コーナーにて取組みを紹介した。

紹介事業所数： 9事業所

#### ◇ホームページとフェイスブック

スマートフォンやタブレット端末にも対応し近年アクセス数が増加している。ホームページを通じて会員事業所を始め市内事業所や市民の方へ、当所事業を迅速に情報発信した。具体的には、「補助金等の支援策情報」や、「セミナー・イベント情報」「検定・資格試験情報」「貸し会議室情報」を中心に情報発信を行い、当所事業の魅力をもPRした。

また、平成25年度よりFacebookページ(<https://www.facebook.com/nishinomiya.cci>)を開設し、当所事業の案内や経営に役立つ情報、各種検定試験の情報などを発信している。

### (3)外部報道機関への情報提供の推進

市民向け大規模イベントや補助金関連支援策など、ニュース性がある取り組みについて、西宮市市政記者クラブにて記者レクを行うとともに、マスコミ各社の取材に積極的に応じ、会議所活動の情報発信に努めた。

### (4)会員サービス事業の推進

#### ①労働保険事務の代行

##### ◇労働保険事務組合

労働保険の加入手続きや保険料の申告納付、その他労働保険に係る手続きを、事業主に代わって行う。また、事業主の労災保険の特別加入も条件付で認められる。

令和5年度末受託事業所： 110事業所(新規委託9事業所、委託解除13事業所)

②貿易関連証明の発給

令和5年度の発給件数は、1,015件(前年1,070件)となった。

<証明発給件数(令和5年4月～令和6年3月)>

		月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間
1 原産地証明															
I 商品別	1 一般機械	15	7	10	10	12	10	14	14	18	14	10	30	164	
	2 電気機器	7	3	6	10	5	11	9	6	15	8	7	11	98	
	3 輸送用機器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4 精密機器	2	10	15	2	13	2	5	7	2	2	7	10	77	
	5 金属及び金属製品	3	6	5	4	3	5	4	4	8	4	5	3	54	
	6 化学製品	0	2	0	0	1	0	2	1	0	1	1	2	10	
	7 繊維及び繊維製品	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	1	3	
	8 食料品	12	14	27	25	22	21	17	18	24	10	13	15	218	
	9 雑貨	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	3	
	10 その他	3	5	5	6	3	3	4	4	8	3	3	4	51	
		月別合計	43	47	68	57	60	54	55	55	75	42	46	76	678
II 地域別	A アジア	38	40	57	50	52	51	49	45	70	38	41	61	592	
	C アフリカ	5	2	3	3	0	2	1	1	0	2	3	3	25	
	D ヨーロッパ	0	4	7	3	7	0	2	8	3	2	0	10	46	
	E 北米	0	1	1	1	0	1	3	1	1	0	2	1	12	
	F 中南米	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	3	
	G 大洋州	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		月別合計	43	47	68	57	60	54	55	55	75	42	46	76	678
2 インボイス証明他															
I	インボイス証明	3	1	3	3	0	2	1	3	6	1	3	1	27	
II	サイン証明	27	19	33	24	32	21	24	24	14	18	17	53	306	
	放射能サイン証明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
III	外国産原産地証明	0	0	1	0	1	0	2	1	5	2	1	0	13	
IV	その他	0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4	

③小規模企業共済、経営セーフティ共済の事務委託(中小企業基盤整備機構)

◇小規模企業共済制度

経営者のための退職金積立の制度で、掛金・共済金とも税制上のメリットがあることや掛金と運用収入がすべて契約者に還元されるという特徴がある。

令和5年度 新規加入19件、脱退1件、年度末加入者数568件

◇経営セーフティ共済(中小企業倒産防止共済)制度

取引先事業者の倒産による連鎖倒産や経営難に陥ることを防止するための制度で、掛金については節税効果がある。

令和5年度 新規加入7件、脱退0件、年度末加入者数94件

#### ④日本容器包装リサイクル協会(日本商工会議所の事務受託)

特定事業所が自身の製造、利用又は輸入した特定容器包装(ガラスびん、PETボトル、紙製容器包装及びプラスチック製容器包装)に係る分別基準適合物の、容器包装リサイクル法に基づく再商品化義務を履行するため、同義務を日本容器包装リサイクル協会に委託するもの。特定事業者は、容器・包装を利用して中身を販売する、容器を製造する、容器及び容器・包装が付いた商品を輸入して販売する、中小規模以上の事業者が対象となる。

令和5年度当所での受付状況は以下のとおり。

※受付34件(紙申込3件、オンライン申込31件)

#### ⑤健康診断、PET/CT検診の受診料割引サービス、ひょうごDCプラン

##### ◇健康診断補助サービス事業

健康診断を希望する会員事業所に対し、当所が料金の一部を補助する利用券を発行している。受診場所は、西宮市医師会健康開発センターと兵庫医科大学健康医学クリニックである。

令和5年度は、38事業所、335名の利用があった。

兵庫医科大学病院と提携して、PET/CT検査と人間ドック健診を会員事業所に会員価格で提供している。

令和5年度は、人間ドック検診 3事業所、21名の利用があった。

#### (5)賀詞交歓会の開催

6年1月5日、令和6年賀詞交歓会(西宮商工会議所主催、公益社団法人西宮納税協会・(一社)西宮青年会議所・西宮貿易協会共催)が、会員事業所をはじめ、石井西宮市長、国会議員・県議会議員・市議会議員、行政官庁の来賓等を含め約330名の参加のもと、ホテルヒューイット甲子園において盛大に開催された。本年は国歌斉唱、立食形式での飲食の提供、鏡開き、乾杯を実施し、コロナ禍以前の開催形式となった。

主催共催団体を代表して、森本直樹会頭から挨拶があり、続いて木村兵庫県阪神南県民センター長、石井西宮市長から新年の挨拶があった。その後、名刺交換会を開催し、和やかな雰囲気の中、活発に交流が行われた。

#### (6)「市民に拓かれた商工会議所」の推進

##### ①くすの木コンサート、社会貢献活動の推進

9月3日、西宮市民会館アミティ・ペイコムホールにおいて、第31回西宮商工会議所くすの木コンサートが開催された。

令和元年度以来、4年ぶりに西宮市民会館での開催となった本コンサートは、市内中学生の音楽教育の一環として平成3年から始まり、市民に親しまれている。当所は、市民に開かれた会議所活動の一環として、また青少年の情操教育の向上に寄与することを目的として、平成20年度より主催団体となり支援している。

当日は、実行委員会会長である森本会頭の挨拶の後、国際的に活躍する演奏家をはじめ、西宮市にゆかりのある音楽家による、2台のピアノによるデュオ、トランペット、フルート、オーボエ、テノールの演奏が行われた。いずれも素晴らしい独奏で、音楽活動を行う市内中学校の生徒など、1,000名を超える観客を魅了した。

今回も会議所会員事業所に対して広く案内し、役員・議員のほか、多くの会員の方に鑑賞いただいた。

## ②国際交流活動の推進

当所では、西宮市が姉妹都市・友好都市・友好協力都市として提携している「アメリカ合衆国・スポーケン市」「ブラジル・ロンドリーナ市」「中国・紹興市」「フランス・ロット・エ・ガロンヌ県及びアジャン市」の4都市との国際交流活動を主たる事業としている。

## 4. 要望・提言活動の推進

(1)各部会・委員会活動、巡回などを通じての会員意見の集約

(2)国・兵庫県・西宮市などへの政策要望・意見の具申

(3)兵庫県・西宮市幹部と正副会頭との懇談会の開催

◇令和6年度兵庫県政に対する要望

11月10日、兵庫県商工会議所連合会川崎会頭より齋藤兵庫県知事・内藤兵庫県議会議長に要望書を提出。6年4月3日兵庫県より回答があった。[資料編参照]

### 【要望項目】

#### I. 「躍動する兵庫」の原動力となる企業・人材への支援強化

##### 1. 県内中小企業・小規模事業者の事業継続に向けた持続的支援

- (1) エネルギー・原材料等の高騰に対応する価格転嫁への支援
- (2) 資金繰りの改善並びに事業再構築・新事業展開に向けた継続的な支援
- (3) 県内企業における人材確保への支援
- (4) 円滑な事業承継と未来志向に合わせたスタートアップ・創業支援

##### 2. ビヨンドコロナにおける経営環境整備の強化

- (1) 万博開催を睨んだ観光振興の推進
- (2) 企業活動並びに行政事務におけるデジタル化の加速化
- (3) 次世代を担う産業育成への取り組みの強化
- (4) 企業経営におけるSDGsへの取り組み支援の強化
- (5) 公共事業の安定的確保と地元優先発注
- (6) 街の賑わいや人口流出抑制に資する地域商業の活性化
- (7) 県内地場産業の国内外への販路開拓
- (8) 企業活動の円滑化に向けた各種規制の緩和
- (9) 陸・海・空・知インフラの機能強化と整備促進

#### II. 商工会議所における経営相談・指導体制の維持・強化

- (1) 経営指導員・経営支援員の定数維持・強化
- (2) 伴走型経営指導員・経営支援員並びに相談機能強化事業の期間延長
- (3) 人件費の補助単価の引き上げ
- (4) 事業費の維持・確保

#### III. 法人県民税超過課税の見直し

◇令和6年度西宮市行政施策並びに予算に関する要望

12月1日、西宮市役所において第1回産業政策懇談会が開催され、森本会頭より石井市長・山田市議会議長に要望書を提出。6年2月8日、西宮市役所において第2回産業政策懇談会が開催され、石井市長から森本会頭に回答書が手渡された。[資料編参照]

### 【要望項目】

#### 1. 産業基盤の強化

- (1) 産業振興予算の充実
  - (2) 企業立地・定着の促進
  - (3) 産官学連携の推進
  - (4) 起業・創業の促進
  - (5) デジタル化・DX の推進
  - (6) カーボンニュートラル及び SDGs の推進
  - (7) 「パートナーシップ構築宣言」の普及促進
  - (8) 事業継続への支援強化
2. 活力あるまちづくりの推進
    - (1) 急激に進む人材不足への対応
    - (2) 健康経営の普及・促進
    - (3) 観光事業の充実
  3. 都市基盤の整備促進
    - (1) 名神湾岸連絡線の円滑な事業促進
    - (2) 国道 176 号(名塩道路)の早期の全線開通
    - (3) 武庫川周辺阪急新駅の早期の整備
    - (4) 災害等への対応力の強化
  4. 会議所運営をより効果的、効率的にするために

◇西宮商工会議所物品調達等受注機会拡大連絡会

12月19日、西宮市役所において、北田西宮副市長ほか市幹部職員9名、竹内連絡会会長ほか委員14名が参加し西宮商工会議所物品調達等受注機会拡大連絡会が開催された。市担当者より、市内事業者の契約状況について報告を受けた後、市幹部職員と参加委員との間で意見交換を行った。

◇大阪国際空港及びその周辺地域活性化促進協議会(「空港活性協」)

地元の3会議所(伊丹商工会議所、豊中商工会議所、池田商工会議所)がイニシアチブをとり、大阪国際空港及びその周辺地域の活性化について協議・啓発運動を行っており、当所も地域総合経済団体として当会の運営に当たっている。

令和4年度より活動を休止している。

◇名神湾岸連絡線の整備について

名神湾岸連絡線は、既に着工している大阪湾岸道路西伸部と一体的に整備されることによって、渋滞の緩和はもとより、沿道環境の改善、物流の活性化、災害時の緊急輸送や代替路の確保などに資する重要な道路であることから、神戸・尼崎・西宮商工会議所は兵庫県はじめ各市と連携し、名神湾岸連絡線の早期実現を国に対し要望している。

6年4月、阪神高速道路(株)及び西日本高速道路(株)が事業者として参画することが決定した。

- (4)日本商工会議所・関西商工会議所連合会・兵庫県商工会議所連合会などの関係機関との連携  
令和4年度から新型コロナウイルスの影響で、会場とオンラインの併用により実施している。

①日本商工会議所(日商)

月 日	行 事	場 所
4月19・20日	第726回常議員会・合同委員会	東京會館
7月19・20日	第728回常議員会・第298回議員総会・合同委員会 2023年度夏季政策懇談会	東京會館
9月19~21日	第734回常議員会・第299回議員総会・合同委員会 第137回通常会員総会	東京国際フォーラム・東京會館・帝国ホテル
10月18・19日	第730回常議員会・第300回議員総会・合同委員会	東京會館
11月15・16日	第731回常議員会・合同委員会	東京會館
12月20・21日	第732回常議員会・合同委員会	東商渋谷ホール
1月17・18日	第733回常議員会・第301回議員総会・合同委員会	東京會館
2月14・15日	第734回常議員会・合同委員会	東京會館
3月21・22日	第735回常議員会・第302回議員総会・第138回通常 会員総会・合同委員会	東京會館

②関西商工会議所連合会(関西商連)

月 日	行 事	場 所
6月21日	208回常任理事会	ホテル阪急インター ナショナル
7月6日	2023年度総会	リーガロイヤルホテル 大阪
1月30日	2025年大阪・関西万博機運醸成WG 第3回WG	大阪商工会議所
1月31日	近畿経済局長との懇談会	スイスホテル南海大阪
2月29~ 3月1日	2023年度運営研究会	びわ湖大津プリンス ホテル

③兵庫県商工会議所連合会(兵商連)

月 日	行 事	場 所
4月22日	4月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
5月27日	5月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
6月27日	第90回総会	神戸ポートピアホテル
7月27日	7月専務理事・事務局長会議	高砂商工会議所
8月24・25日	県外視察研修、専務理事・事務局長会議	長崎商工会議所
9月28日	9月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
10月26日	10月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
11月30日	11月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
12月26日	12月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
1月25日	1月専務理事・事務局長会議	相生商工会議所
3月22日	兵庫県・兵庫県議会・兵庫県商工会議所連合会 懇談会	神戸ポートピアホテル
3月28日	3月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所

## 第5 関連団体事務の受託

### 1. 西宮貿易協会

本会は、諸外国の事情・貿易情勢、貿易関連実務等に関する情報収集、在関西領事や西宮市の姉妹都市との交流促進等を図ることにより、西宮市産業の貿易振興基盤の強化に寄与することを目的としている。

◇役員

役職	事業所名	事業所内役職	氏名
会長	(株)ジャパン・フード・サービス	代表取締役	山本 真作

◇会員数 18(令和6年3月末時点)

◇事業概要

実施日	内容	場所
4月	会計監査(書面監査) 令和4年度の決算書類の監査	監事担当 2事業所内
5月23日	理事会・定時総会 議題 承認事項 1)令和4年度事業報告及び収支決算 2)令和5年度事業計画及び収支予算	当所
11月21日	海外知的財産保護セミナー(出席者46名) 講師：独立行政法人工業所有権情報・研修館 近畿統括本部 知財戦略エキスパート 鶴 善一 氏 主催：西宮貿易協会・西宮商工会議所・ジェトロ神戸	当所
1月5日	令和6年賀詞交歓会(出席者330名) 主催：西宮商工会議所 共催：西宮貿易協会/(公社)西宮納税協会/ (一社)西宮青年会議所	ホテルヒューイ ット甲子園

### 2. 西宮地区雇用対策協議会

西宮地区雇用対策協議会は、芦屋市、宝塚市、西宮市に所在する事業所で組織され、各事業所の労働力の確保と安定を図り、地域経済の発展に寄与することを目的としている。

◇役員

役職	事業所名	事業所内役職	氏名
会長	(株)コーナン・メディカル	代表取締役	池上 哲治
副会長	伊藤ハム(株)	人事部長	小原 望
副会長	大関(株)	総務人事部長	村上 伸一
副会長	新明和工業(株)	人事総務部人事教育グループ長	滝上 集
副会長	住友化学(株) 健康・農業関連事業研究所	人事チームリーダー	石神 明久
副会長	(株)竹園	代表取締役社長	福本 吉宗

◇会員数： 60名(令和6年3月末時点)

◇事業概要

実施日	内 容	場 所
4月～3月	「働き方改革」相談窓口 開催回数：12回(14事業所)	西宮商工会館
4月5・6日	新入社員研修 参加：63名 講師：ジラソル 代表 井上映子 氏 他3名	西宮商工会館
4月	会計監査(書面監査) 令和4年度収支決算書、預金通帳及び会計書類の監査	常任監事及び 監事担当事業所
5月31日	定時総会 議題 承認事項 ・令和4年度事業報告及び収支決算 ・令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)	西宮商工会館
9月21日	新入社員フォローアップ研修 参加：37名 講師：ジラソル 代表 井上映子 氏 他1名	西宮商工会館
12月22日 1月19日	大手前大学「職業選択演習 応用」授業の模擬面接 参加者： 企業3社、学生36名	大手前大学 夙川キャンパス
1月30日	新春講演会および賀詞交歓会 演題：「働くみんなのウェルビーイングを実現する心理的職場環境づくり」 講師：大手前大学 学長 平野 光俊 氏 参加：45名	宝塚ホテル
2月8日	大卒求人懇談会 共催：尼崎雇用対策協議会/伊丹地区雇用対策協議会 西宮地区雇用対策協議会/丹波雇用開発協会 参加者： 企業43社62名、大学12校	尼崎商工会議所

3. 西宮珠算振興会

本会は、珠算能力の普及と珠算教育の振興を図り、当所が行う珠算に関する事業に協力している。さらに、産業、文化、経済の発展のために、日本珠算連盟・兵庫県珠算連盟に加入し、珠算教育に関する調査研究、講習会・競技会の開催やイベント等による普及活動や、商工会議所が行う珠算検定に対する協力のほか、関連した事業を行っている。会員数は14名。

◇競技大会・検定・会議等

実施日	行 事	場 所	参加者数
8月6日	第52回兵庫県通信珠算競技大会	振興会員各塾	57名
11月5日	第63回オール西宮珠算競技大会	西宮商工会館	67名
下級・暗算下級・準級・暗算準級検定試験：5回 上級・暗算上級・段位認定試験：3回			
役員会：3回 総会：3回 正副会長会議：1回 監事会：1回 第1回役員会5月25日 第2回役員会10月26日 第3回役員会 3月5日 定時総会5月28日 臨時総会11月5日 定時総会 3月10日			

#### 4. 西宮興親会

西宮の復興を目指す歴史ある親睦団体として、地域の活性化について、積極的に情報発信していくことを目指している。

◇会員数： 15名

◇事業概要

実施日	内 容	場 所
3月12日	令和6年3月例会 ・昼食懇談会 ・講演会「2024年プロ野球の展望」 講 師： (株)デイリースポーツ プロ野球デスク 杉原史恭氏	西宮商工会館

#### 5. 西宮市商店市場連盟

西宮市内の商店街及び小売市場の総合的組織力の結集により、健全な発展と堅実な運営を図り、併せて商業者の経済的地位の向上を期するとともに、本市の商業の振興に寄与することを目的とした団体である。

令和4年度より当会議所が事務受託をし、運営を担っている。

◇会員 市内小売市場、商店街の32団体

◇役員

会 長 矢田貝 充彦

副会長 西林 勲、立花 吉博、

理 事 内野 久、林 茂治、北本 幸寛、實松 洋輔

監 事 大波加 正行、中野 雄輔

◇事業、会議等

・5月22日 定時総会

・7月1日～8月31日 サマーフェスティバル事業

・10月9日 サマーフェスティバル実施「トワイライトクルーズの旅」

・11月1日～12月31日 歳末フェスティバル事業

・2月12日 歳末フェスティバル実施「カニフルコースの旅」

#### 6. 西宮市商業近代化協会

本協会は、小売市場並びに商店街が行う商業近代化・活性化事業等を側面から援助し、併せて西宮市の発展と消費者の便益を図ることを目的とした団体である。

◇会員 市内小売市場、商店街の32団体

◇役員

会 長	西林 勲
副会長	矢田貝 充彦、立花 吉博
理 事	内野 久、林 茂治、中野 雄輔、實松 洋輔、北本 幸寛
監 事	森本 住夫、奥田 良三、大波加 正行 ※会計責任者として、当所 野島理事・事務局長が担当

◇事業・会議等

- ・6月14日 三役会・会計監査：令和4年度の事業報告・収支決算の監査
- ・6月29日 理事会・定時総会：令和4年度事業報告・収支決算報告・役員改選
- ・3月6日 審査会(書面表決)：活性化事業助成金、近代化事業助成金の審査
- ・3月15日 理事会・定時総会：令和6年度事業計画・収支予算

## 7. 一般財団法人西宮更生保護協会

令和2年11月12日の一般財団法人設立総会を経て、任意団体から一般財団法人となった。これは法人化により安定的な運営を図るためであり、今後も西宮市における更生保護事業を支援することを目的とし、更生保護諸団体(西宮市保護司会・西宮市更生保護女性会・西宮市協力雇用主BBS会)に対する支援、法務省の行う社会を明るくする運動等、犯罪非行予防活動に対する支援、その他更生保護に関する事業の充実発展に寄与する支援を行っていく。

◇役員

役職	名前	事業所名等
代表理事	森本 直樹	西宮商工会議所 会頭
理事	高橋 薫	西宮市保護司会 会長
理事	土井 成三	西宮市保護司会 副会長
理事	藤田 邦夫	西宮商工会議所 専務理事
評議員	長部 俊弘	(福)長陽会 理事長
評議員	田中 睦子	西宮市更生保護女性会 会長
評議員	中野 勝市	西宮市協力雇用主会 会長
監事	加藤 和弥	加藤産業(株)代表取締役社長執行役員

◇会員数： 143名(法人及び団体32・個人111)

◇事業概要

実施日	内容	場所
2月5日	評議員会・理事会合同会議 理事の選任 令和4年度事業報告・収支決算(案) 令和5年度事業計画・収支予算(案)	西宮商工会館

## 8. 環境再生保全機構(汚染負荷量賦課金の徴収業務受託)

汚染負荷量賦課金は、公害健康被害の補償等に関する法律に定められているもので、公害健康被害者への補償や大気汚染による健康被害予防事業にあてられる。

申告・納付義務者は昭和62年4月1日に、ばい煙発生施設等を設置しており、その施設が硫黄酸化物を排出し得るものであった事業者が対象となる。

◇汚染負荷量賦課金申告・納付説明会

4月1日～5月15日の期間に録画配信形式で実施

◇申告書等受理

オンライン申告 27事業者

## 9. 日本容器包装リサイクル協会(日本商工会議所の事務受託)

特定事業所が自身の製造、利用又は輸入した特定容器包装(ガラスびん、PETボトル、紙製容器包装及びプラスチック製容器包装)に係る分別基準適合物の、容器包装リサイクル法に基づく再商品化義務を履行するため、同義務を日本容器包装リサイクル協会に委託するもの。特定事業者は、容器・包装を利用して中身を販売する、容器を製造する、容器及び容器・包装が付いた商品を輸入して販売する、中小規模以上の事業者が対象となる。

令和5年度当所での受付状況は以下のとおり。

※ 受付 34 件(紙申込 3 件、オンライン申込 31 件)

## 資 料 編

資料-1	令和 6 年度西宮市行政施策並びに予算要望回答書	< 1 >
資料-2	令和 6 年度兵庫県政に対する要望の回答	< 15 >
資料-3	令和 6 年度西宮市建設関係予算執行要望回答書	< 45 >
資料-4	令和 5 年度年間行事	< 59 >
資料-5	加入団体	< 65 >
資料-6	西宮市内大型店出店状況	< 67 >



# 資料 -1 令和 6 年度西宮市行政施策並びに予算要望回答書

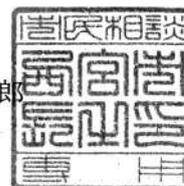
西相発第 100000030 号

令和 6 年 2 月 8 日

(2024 年)

西宮商工会議所 御中

西宮市長 石井 登志郎



## 要望書に対する回答について

平素から本市行政にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和 5 年（2023 年）12 月 1 日にいただきました「令和 6 年度西宮市行政施策並びに予算に関する要望書」につきまして、別紙のとおり回答しますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

## 1. 産業基盤の強化

### (1) 産業振興予算の充実

本年11月、政府は「デフレ完全脱却のための総合経済対策」を決定した。このことを受け、全国市長会は、「今後も政府と連携を密にし、物価高騰対策をはじめ、地域住民の安心安全、地域経済の活性化に向けて、全力で取り組む決意」を表明した。

別表1に西宮市の平成24年度から令和4年度まで11年間の普通会計の決算額の変遷を表した。コロナ禍以外の期間を見ると、歳出決算額のうち商工費は7億円前後で構成比は0.5%前後である。総務省発表の「令和4年度市町村普通会計決算の概要(速報)」によれば、全国市町村の歳出決算額に占める商工費の平均構成比は4.1%で、これと比較しても相当低いレベルにある。

別表2は、令和4・5年度の商工費の予算額を表した。商工費総額は令和4年度が915百万円、5年度が1,043百万円であるが、これらのうち着色した部分が直接的な商工振興及び地域振興予算であるが、いずれも2億円前後であり、商工費総額の20%程度でしかない。

地域の産業振興を効果的に推進するためには、中小企業等の目線に立った市独自の制度設計や運用を通じてより実効性を高めることが必要であり、中小企業等への支援をタイムリーに実施することは、市として優先して取り組むべき課題であると考えている。

市財政が厳しい状況に置かれていることや予算額がすべてではないということは理解しているが、必要な予算については十分かつ優先的に確保されるよう要望する。

また、法人市民税に超過課税が適用されているが、超過課税は本来臨時的に措置されるものと考えているが、西宮市では恒久一般財源化され、その使途も明確にされていない。兵庫県では、5年ごとに計画を立てその使途を明確化し、納税者に理解を求めようとしている。超過課税は都市計画税のように目的税ではないが、県にならってその使途については明確にし公表されるようにされたい。

(回答)

ポストコロナ社会への対応、不安定な国際情勢、本格的な人口減少の到来や厳しさを増す財政状況など、産業をとりまく状況の変化はますます急激で大きなものとなっています。

限られた財源の中でこれらの大きな変化に対応するべく、今後の産業振興においては幅広く展開してきた施策の成果を見極め、市内中小企業等の現状に応じて効果の高い取組や優先度の高い取組への選択と集中を行ってまいります。

また、中小企業等が抱える課題は本市単独での支援が難しい領域も多いため、貴会議所、金融機関、県や国等の関係機関との効果的な連携や各関係機関が用意している制度の活用が不可欠です。しかし、国・県や各支援機関による支援体制は、十分に活用されていない状況にあると考えられます。

については、中小企業等が本市以外の支援策や関係機関の積極的な活用に繋がるように、国や県の支援機関や金融機関等とのさらなる連携を進めてまいります。

本市の法人市民税は、昭和50年2月1日以後に終了する事業年度から超過課税を開始しており、現在に至ります。その目的は、市街地再開発や交通政策、生活環境施設の整備、公害対策、中小企業金融対策、勤労福祉対策等の、企業活動にも関連する施策について、それらの財源の一部を確保するためとなっております。本超過課税は目的税ではなく、その使途は多岐に渡ることから個別の事業を列挙することはできませんが、適切な情報公開に努めてまいります。

### (2) 企業立地・定着の促進

近年、中核企業の市外流出が相次いでいる。市産業実態調査でも製造業の4%、非製造業の1%が市外移転を検討しており、製造業の15%、非製造業の21%が拡張する意向を持っている。特に拡張意向を持つ事業者が市内でスペースを確保できない場合には市外転出が選択肢に入ってくると思われる。市外流出を食い止めるためには、対象となる市内企業が市内で事業拡張を実現できるよう事業用地の確保等総力を挙げて取り組むことが必要である。

このような危機的な状況にありながら、市の企業立地奨励制度は、対象が製造業及び学術・研究機関に限られ、要件も床面積 500 ㎡以上等と設定するなど、市産業実態調査の結果や非製造業や 500 ㎡未満の事業所が多いといった実態を踏まえた制度運用をしているとは言い難い。西宮市の重点産業をどう設定するのか、どういった制度設計が西宮市の産業振興にとって最適なのかを再検討したうえで、同制度を根本的に見直すよう強く要望する。

企業立地奨励制度では、横浜市は成長分野として「子育て・モビリティ・脱炭素等」を指定しており、対象分野の企業が市内進出や拡張・移転する場合、最大 500 万円を助成する「横浜市次世代重点・成長分野立地促進助成制度」を整備している。また横浜市は「横浜市スタートアップ立地促進助成金」を整備し、指定する対象分野の起業家の市内進出や拡張・移転を後押ししている。こういった他市の制度を参考にし、市独自の制度を設計することを提案する。

また、現状を打破するためには、市内部に(仮称)企業立地推進本部を立ち上げ、全庁的な体制で企業立地の推進、産業用地の開発及び整備の実現に向けて戦略的に取り組む必要があるのではないかと。加えて、3 団地や会議所、金融機関との連携や定期的な情報交換を行うなどオール西宮で企業立地に取り組むべきである。こうした民間の投資を呼び込むための大胆な取り組みを進めることが、法人市民税の増加に繋がるものと考えられる。

(回 答)

企業立地サポート事業における市内企業への個別訪問により、立地ニーズおよび課題解決へ向けた支援を行っているところです。

また、企業立地奨励金については市の産業振興に資する企業の誘致に繋がる制度となるよう、他の自治体の制度を研究してまいります。

### (3) 産官学連携の推進

①市、会議所、観光協会、市内大学の 4 者による「西宮市ふるさと納税の強化に関する連携協定」の締結市では 10 月、「個人からの寄附額アップ、企業版ふるさと納税の強化を目的として、若手・中堅職員で構成するプロジェクトチーム『ふるさと納税タスクフォース』を設置する」ことを決めた。ふるさと納税の強化は、地域経済の活性化に資する取り組みであり、会議所としても全面的に協力したい。

一例だが、ふるさと納税返礼品として「PayPay 商品券(返礼品として受け取り、地場製品の基準を満たした商品・サービスの支払いに利用できる)」を導入する自治体が増えているが、市でも導入を検討してはどうか(※ 11 月 21 日時点、兵庫県では 20 自治体が導入済み)。

市にあつては、PayPay 等キャッシュレスポイント還元事業を複数回実施しており、PayPay 商品券導入の環境整備は十分だと考える。4 者の連携により、市がふるさと納税タスクフォースによる効果的な改善策の検討等、会議所が参加事業者の発掘と基準適合への指導、観光協会が適合確認を含めた受付事務や広報 PR 等、市内大学が魅力ある商品やサービスの開発支援等を役割分担することで、大きな減収を食い止めることができるのではないかと。

また周年を迎える自治体では、周年事業に対するガバメントクラウドファンディングや、地場産品を周年記念返礼品として PR するなど、ふるさと納税の枠組みを活用している。市にあつても、4 者連携のもと、市政 100 周年記念事業の一つにふるさと納税を活用することを検討されたい。

(回 答)

ふるさと納税の強化については、喫緊の課題であると認識しており、本市においては「ふるさと納税タスクフォース」を設置し、検討を進めております。PayPay 商品券につきましても、導入の利点・欠点を精査するとともに、ふるさと納税額の増額に向けて、返礼品の強化に努めてまいります。また、貴会議所等の関係機関との連携によるふるさと納税推進についても検討してまいります。

また、市では現在、全庁的に財政構造改善に取り組んでいますが、令和 7 年の市制施行 100 周年記念事業(以下、市制 100 周年事業)についても効率的・効果的に事業を推進する工夫が求められています。

ふるさと納税は市制 100 周年事業をはじめ市の様々な事業実施のための貴重な財源となることから、市

制 100 周年をふるさと納税 PR の好機ととらえ、返礼品に周年記念のロゴマークやキャッチフレーズを活用した地場製品の追加を検討するなど、その確保に向けて産官学が連携した取り組みを進めてまいります。

#### ②市、会議所、関西学院大学ロースクール(司法研究科)による「企業法務人材の育成」を目的とした連携協定の締結

会議所では、関西学院大学ロースクール(司法研究科)と「地域社会から必要とされる高度な法務能力を有する人材を育成する」ことを目的とした連携協定の締結を進めている。企業人材だけではなく自治体職員等の研修の一環ともなり得るため、市も連携協定に加わり法務人材の育成に参画されるよう要請する。

(回 答)

行政需要はさらなる高度化、複雑化していく中で、それらに対応し、行政サービスを提供していくためには、法令を適切に解釈し、また、必要に応じて条例、規則等を制定することも必要となることから、市職員の法務能力の向上が求められています。

本市では、階層別の指定研修において、基本的な法律知識を習得するための法律研修を実施するとともに、地域・現場の実情を踏まえつつ自主的・自立的に課題解決に向けた法の解釈・運用について学ぶことを目的として、希望制で政策法務研修を実施しております。

また、法律科目に限るものではありませんが、職員の自己啓発を促すことを目的として、勤務時間外に大学院において行政課題に関連するテーマについて研究する場合に、その学費について助成する大学院研修助成の制度も運用しているところです。

今後も、効果的な職員研修を実施していくとともに、ご提案の関西学院大学ロースクール(司法研究科)との連携協定等に関する検討も含め、市職員の法務能力向上に努めてまいります。

#### (4) 起業・創業の促進

本年 4 月 14 日齋藤知事が「にしのみや起業家支援センター」を視察するなど会議所が実施する起業・創業の取り組みは高く評価されている。国の補助は令和 6 年度に終了する見込みであるが、7 年度以降についても同規模の予算措置を要望する。

起業・創業の取り組みを継続することが、「起業しやすいまち・西宮」として内外に大きくアピールすることとなり、市内の潜在的起業家を掘り起こすだけでなく、市外より起業家を呼び込むなどまちの活性化につながると考える。

加えて、女性ならではの顧客ニーズへの的確な対応や、多様なビジネスの展開による新たな企業文化の形成といったダイバーシティの観点で、地域の総合力向上に繋がる女性による起業を増加させることが必要である。

横浜市では、市が主体となり、女性起業家ならではのユニークな商品やサービスを大型商業施設等で PR する「横浜女性起業家コレクション(商品展示販売会)」を平成 28(2016)年度より実施している。本年 9 月に実施した同イベントは、横浜市役所 1 階アトリウムで開催され 50 名の起業家が出展するなど好評を博している。にしのみや起業家支援センターでは、令和 4~6 年度の 3 か年で 200 名を超える女性起業家を輩出する見込みであるが、横浜市の事例を参考に、令和 7 年度、市政 100 周年の一環として「にしのみや女性起業家 PR イベント」を企画、実施することを提案する。

主催：西宮市

委託：西宮商工会議所

時期：令和 7 年秋ごろ ※令和 6 年度にトライアルイベントを実施

場所：西宮市役所内及び六湛寺公園

内容：女性起業家 50 名による商品・サービスの PR、展示販売会

予算：2,000 千円 ※令和 6 年度トライアルイベントは 500 千円

また令和 6 年度、市独自の融資制度が廃止され、県の融資制度と統合することが検討されている。市・

起業家支援資金は信用保証料が全額助成されていたが、令和6年度以降も、県・新規開業貸付について信用保証の全額助成を継続されたい。

(回答)

にしのみや起業家支援センターについては、開設以降、数多くの創業関連セミナーが開催されており、利用者からのニーズも高く、本市創業支援等事業計画を実行していく上で重要な取り組みと認識しております。令和7年度以降の予算措置については、市単独予算となりますので、財政事情も考慮し慎重に検討してまいります。

市においても、センター利用者の実績から女性による多様なビジネスの起業が多いことが本市の特徴と捉えております。ご提案のイベントについては、新たに予算措置することが困難であることから、まずは令和6年度に「にしのみや起業家支援センター運営事業補助金」や「西宮市中小企業相談所事業補助金（販路拡大機会創出事業）」の予算内でトライアルイベントの実施して頂き、その事業効果等を見極めたうえで令和7年度に市政100周年の一環としての実施可否を検討してまいります。

西宮市中小企業融資制度（以下「市融資制度」）については、融資実績が減少傾向にあること及び兵庫県中小企業等融資制度（以下「県融資制度」）との類似性を勘案し、令和5年度末で市融資制度の新規受付を廃止し、令和6年度からは、県融資制度の一部について、信用保証料を助成する制度の創設を検討しております。

#### (5) デジタル化・DXの推進

今年度、市から「西宮市中小企業等デジタル化支援事業補助金」事務局業務を受託し事務を進めてきたが、200件を大きく超える申請を受け付けた。この補助金は、昨年度の要望事項である少額設備導入への支援が具体化したものであり、多くの中小企業等へのソフトウェア及びハードウェア導入により一定のデジタル化が促進できたものと評価している。

会議所では本年4月に「デジタル化・DX推進特別委員会」を設置し、市内事業者へのデジタル化・DX推進のための支援策や、デジタル人材の確保・育成策について協議を重ねている。5月の会議所役職員アンケートから、半数を超える中小企業等が、デジタル化・DX推進に取り組むうえで「デジタル化を推進する人材の確保・育成」や「社員全体のITスキルの向上」が課題であると回答している。中小企業等のデジタル化を一層促進するため、リスクリングにより、デジタル化・DX人材を底上げする必要があるのではないが、このため、リスクリングのための経費を補助する市独自の「デジタル人材育成補助制度」を創設し、中小企業等のデジタル化・DX人材育成を後押しされたい。

なお、会議所では市内大学と連携し、中小企業等を対象とする実践的なデジタル化・DX講座や人材育成プログラムを準備しているところである。これは、市長が本年2月の令和4年度第2回産業政策懇談会において、「セキュリティ資格を目指す人へのリスクリングに対して自治体でできることは何かと考えている。商工会議所と人を育成するようなことができれば良い。」との発言を受け企画したものである。本要望項目の予算化を決断するよう強く要望する。

(回答)

デジタル人材の確保・育成もさることながら、事業者がデジタル化・DXによってどの様な課題を解決するかについて整理が必要と考えています。そうでなければ、本来は課題解決のためのデジタル化・DXが手段ではなく、目的となることが懸念されます。

限られた財源の中で市内中小企業のような課題を進めていくには、事業に対する費用対効果を慎重に検討する必要があります。リスクリングの経費を補助する「デジタル人材育成補助制度」については、効果的な制度実施にあたり大幅な予算増額が必要と予想されることから、困難であると考えています。なお、リスクリングにかかる経費の補助については、国の人材開発支援助成金にて対象となっています。

については、市内中小企業等に向けたデジタル化・DX推進の取り組みについては、「デジタル化・DXによる経営戦略の策定」や「人材開発支援助成金の活用」をテーマとしたセミナーの実施が必要と考えています。なお、具体的な施策の取り組みにあっては、貴会議所の協力が必要不可欠です。お力添えいただきま

すようお願いいたします。

#### (6) カーボンニュートラル及びSDGsの推進

2050年のカーボンニュートラルな社会づくりに向けて、中小企業等には自らの事業活動によって生じる環境負荷への影響を認識するとともに、環境保全のための取り組みを実践し、循環型社会の形成に寄与することが求められている。しかしながら、中小企業等においては、専門的知見を有さないことや、費用面の制約もあり、省エネ・創エネ施策の実行が課題となっている。

については、これらの課題解決に向けた市の積極的な取り組みの推進と同時に、国、県への働きかけを要望する。

また、当所においては、本年4月に「SDGs推進特別委員会」を設置し、中小企業・小規模事業者への支援及び啓発を進めている。

本年7月の帝国データバンク「SDGsに関する企業の意識調査」では、SDGsに積極的な中小企業が初めて5割を超えたとの調査結果がある一方、ひょうご産業SDGs推進宣言事業・認証事業に登録する市内企業は27社に留まっている(全県では617社)。同制度は登録・宣言企業には中小企業融資制度の低利融資『SDGs支援貸付』が利用できるなどのメリットがあるが、制度周知が十分ではない。会議所と連携し同制度の周知を徹底するなど中小企業等のSDGs推進を図るよう要望する。

(回 答)

近年、脱炭素経営に向けた企業の取組が急速に広がっています。

わが国においても、令和2年(2020年)10月に政府が温室効果ガスの排出を令和32年(2050年)までに、いわゆる「カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」を目指すことを宣言し、本市におきましても、令和3年(2021年)2月に令和3年度(2021年度)施政方針の中で、西宮市長が令和32年(2050年)までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることを旨とする、いわゆる「2050年ゼロカーボンシティ」を表明しました。

今年度は、「第二次西宮市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」の中間改定にあたる年であり、市民・事業者・行政の参画と協働により、令和32年(2050年)までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにすることをめざすため、令和6年度(2024年度)からの後期計画に向けて、市の施策・事業の見直しを行っているところです。今後とも、国および県の施策の情報提供を図りつつ、本市としましても、より一層地球温暖化対策に向けた施策を推進してまいります。

SDGsについては、認知度の向上を図るとともに、正しく理解するための取組が必要と考えております。「ひょうご産業SDGs推進宣言事業・認証事業」の周知及び活用促進にかかる取組を進めていくとともに、貴会議所を含めた関係機関と連携していく方策を検討してまいります。

#### (7) 「パートナーシップ構築宣言」の普及促進

エネルギー・原材料価格の高騰に加え、人手不足も深刻化している。サプライチェーン(供給網)全体で価値向上や成長を実現するためには、中小企業等も価格転嫁によって適正な収益が確保され、賃上げの原資確保が進むことが重要になる。現状では発注者に対し受注者である中小企業等の立場は弱く、価格転嫁は容易ではない状況にある。

他方、国が普及を目指すパートナーシップ構築宣言は、中小企業等による価値創造のための価格転嫁を促し、地域経済における成長と分配の好循環を目指すもので、現在37,500社が登録している。全国会議所においても、登録企業拡大に向け、中小企業等への周知徹底を図っているところである。

都道府県を含む産官労では、パートナーシップ構築宣言の普及促進に向けた協定を締結するなどの取り組みが進み、登録企業に対する官公需における優先発注、入札及び随意契約における加点などの優遇措置が実現している。市にあっても、県に対し積極的な連携の働きかけを実施されたい。

(回 答)

大企業と中小企業が共存共栄できる環境づくりに向けて「パートナーシップ構築宣言」の制度内容の周知に努めてまいります。なお、市から県に対して連携の働きかけをするか否かについては、県が実施している普及に向けての取り組みや課題等について調査・研究をしたうえで判断する必要があると考えます。

#### (8) 事業継続への支援強化

新型コロナウイルス感染症対応資金などの資金繰り支援策を活用している企業では、売り上げが回復しない状況下において、実質無利子・無担保である「新型コロナウイルス感染症特別貸付」の据置期間(利息のみの支払い期間)の終了に伴う本格的な返済開始により、資金繰りがさらに悪化する恐れがある。

また、世界経済は回復基調にあるものの、安全保障への懸念や、グローバル化する経済活動の影響に加え、最低賃金の上昇や物価の高止まり、価格転嫁が困難な状況などから、景気回復の遅れが懸念され事業者の経営環境はますます不透明感が増している。

については、事業継続に向け、以下の取り組みの推進と同時に①について、国、県への働きかけを要望する。

① 借入金の元本返済や利息支払いの開始時期を猶予するための支援や、コロナ関連融資から借り換え可能な超長期・低利の融資制度の創設。

(回 答)

新型コロナウイルス関連融資制度からの借換制度については、兵庫県中小企業融資制度において伴走型経営支援特別貸付等の制度が設けられております。本市としては、中小企業等の実情を注視し、当該融資制度の条件の一つである新型コロナウイルス感染症にかかるセーフティネット保証4号の指定期間延長を国へ要望する等、適切に対応してまいります。

② 中小企業等の経営力向上につながる支援の強化。また、原油・原材料費の高騰による中小企業等への影響を軽減するための施策の継続。(ガソリン代の支援継続など)

(回 答)

中小企業等は、物価高騰・人件費高騰等により、利益が圧迫されるなどの影響を受けていることは承知しており、今年度は国の地方創生臨時交付金を活用し、トラック運送業者燃料高騰対策支援金事業及び中小企業等デジタル化支援事業補助金事業を実施しております。今後も国の交付金を活用できる場合は、中小企業等への適切な支援策を検討してまいります。

③ 資源・原材料価格が高騰するなか、官公需について必要な追加予算を確保し、請負事業者にしわ寄せが及ばない適切な単価水準の確保。特に人材不足が顕著な建設業等における、技術者の育成と配置に資する単価水準の確保。

(回 答)

市が発注する公共工事や物品調達・委託業務については、物価情勢を踏まえた単価の採用や、下見積書の徴取など、適正な価格設定及び予算の確保に努めてまいります。

## 2. 活力あるまちづくりの推進

### (1) 急激に進む人材不足への対応

中小企業等にとって人材の確保は重要な経営課題の一つである。本年5月の会議所役員アンケートでは70%超が喫緊で取り組むべき重点課題だと回答し、9月の日本商工会議所「人手不足の状況および多様な人材の活躍等に関する調査(以下、「日商調査」という。)」でも中小企業の70%近くが人手不足だと回答

している。

人材不足への対策として、日商調査では 70%近くの中小企業が「正社員の採用活動強化」を挙げ、人材不足を解消するための課題として、令和 4 年 12 月の市産業実態調査では製造業・非製造業とも 63%超が「求人申込者数が少ない」を挙げている。

一方、中小企業等が人材を確保する場合、相当の負担を強いられることとなり(例：令和 6 年度に 3 回予定されているマイナビ転職フェア大阪の場合、一般ブース代 65 万円に諸経費を加えた金額となる)、効果的な採用活動ができていない現状が伺える。

このことから、人材確保に取り組む市内中業企業等を対象に、新卒予定者、UIJ ターン希望者等の市内就職の促進を目的として、合同企業説明会への参加や求人情報の発信、インターンシップに係る企画・広報費等に要する費用の一部を補助する市独自の「人材確保のための補助制度」を創設するよう強く要望する。

具体例：

- ・マイナビ転職フェア大阪等の合同企業説明会への参加補助(多くの自治体で実施)
- ・就職・転職情報サイト(マイナビ、リクナビ等)への掲載補助(多くの自治体で実施)
- ・インターンシップに係る企画・広報費補助(京都市や淡路市等多くの自治体で実施)

また、西宮で学ぶ学生等が未来の地域づくり担う人材となるよう、地元企業の情報発信を強化するなど、地元企業へ就業促進を目的とした取り組みを進められたい。

(回 答)

「合同企業説明会へ出展をしてもブースに求職者が来ない」、「就職・転職情報サイトに掲載しても応募が無い」という声も事業者から聞いております。ついては、採用活動にかかる費用補助を目的とした「人材確保のための補助制度」の創出では、人材不足に対する本質的な課題解決に至らないと考えています。人材不足へ対策としては、自社の強みを把握したうえでの自社 PR 強化や採用したい人材像を明確にするなど、いわゆる採用戦略を立てたうえでの採用活動が必要です。ついては、採用戦略の立案をテーマとしたセミナー等の開催により市内中小企業の採用力向上を図りたいと考えています。セミナー等開催にあたっては貴会議所の協力が必要不可欠ですので、力添えいただきますようお願いいたします。

## (2) 健康経営の普及・促進

会議所において、健康経営優良法人の認定取得を推進しているが、喫緊の経営課題となっている人材確保・定着の観点から、当所と連携し健康経営のメリットや具体的な事例を広報するとともに、健康経営優良法人認定を受けた企業に対するインセンティブ(公共調達等での加点点評価等)付与について検討するよう、再度要望する。

(回 答)

健康経営優良法人の認定制度に限らず、インセンティブの付与を求めて認定を受けることにより、本来の趣旨から逸脱することが考えられます。また、公共調達等での加点点評価というインセンティブの恩恵を受けることが出来る法人は業種により限定されます。ついては、幅広い業種の法人に対して健康経営優良法人の認定取得を推進する観点からは、当該インセンティブの付与については慎重に検討するべきと考えます。なお、健康経営優良法人の認定取得を推進することは市としても同じ考えであることから、市ホームページ等での制度周知や認定取得の推進に努めてまいります。

## (3) 観光事業の充実

西宮酒ぐらルネサンスと食フェアをコロナ禍以前の規模で実施し、非常に多くの方々に西宮の日本酒、日本酒文化を楽しんでいただいた。この地域活性化イベントは地域経済へ高い効果が期待できると考えるが、現在の補助金額では同イベントを継続実施することは困難な状況にあるため、予算増額を強く要望する。

加えて、ひょうごフィールドパビリオンの SDGs 体験型地域プログラムの一つに「灘の酒造産業を支える奇跡の『宮水』と西宮郷酒蔵めぐり」が認定されている。例えば、1-(3)-① 産官学連携の推進で提案した「ふるさと納税返礼品、PayPay 商品券の導入」を組み合わせ、西宮郷、今津郷エリアの需要を喚起するなど、市内事業者が十分に潤う観光施策を展開されたい。

(回 答)

阪神淡路大震災からの復興を願いスタートをした「西宮酒ぐらルネサンスと食フェア」は西宮の日本酒と食をアピールするイベントとして周知されるようになっており、コロナ禍で打撃を受けた酒蔵や地域を活性化させるイベントとして継続の必要性はあるものの、本市の財政状況は「西宮市財政構造改善基本方針」に明記している通り非常に厳しい状況にあるため、予算の増額は難しいと考えております。

また、「灘の酒造産業を支える奇跡の「宮水」と西宮郷酒蔵めぐり（仮）」は、西宮郷だけでなく、灘五郷である西宮郷と今津郷全体での酒蔵ツーリズムとして、官民が一体となり守ってきた宮水や酒造産業の発展の歴史を学び、日本酒文化を体験することができるプログラムを企画しており、市内の酒造会社や観光関連の事業者、関係各所と調整を行っております。頂いたご意見も参考にさせていただきながら、市内事業者が十分に潤う観光施策を展開できるよう検討を進めてまいります。

### 3. 都市基盤の整備促進

#### (1) 名神湾岸連絡線の円滑な事業促進

本年1月30日、県、神戸市及び市は、「阪神湾岸地域高速道路網整備促進国会議員連盟 第6回総会」へ参加し、国へ名神湾岸連絡線の早期整備に必要な予算の確保、有料道路事業の早期導入及び大阪湾岸道路西伸部に遅れることのない開通について要望しているが、引き続き国へ事業の詳細スケジュールを提示するなどの働きかけを継続されたい。

また繰り返しの要望となるが、地元自治体として産業政策を進める立場から、また立地企業の定着を図る観点から、移転対象企業等への事業説明を始め、市内代替地の確保など具体的な対策を講じるとともに、事業者の声に耳を傾け不安の払拭に努め、経営継続に希望が持てる対応を図られたい。

(回 答)

名神湾岸連絡線事業については、国において令和4年度から橋梁予備設計に着手しており、今後、西宮浜においても同様の設計業務の発注予定と聞いています。市としましては、事業所の皆様に安心して事業に協力いただけるよう、国が地域に対して事業計画を示し、その計画に沿って着実に事業が進捗することが重要であると考えており、引き続き、国に対して事業に必要な予算の確保や有料道路事業の早期導入を要望するとともに、現在実施中の橋梁予備設計を完了させ、事業の詳細スケジュールを提示するよう求めてまいります。

また、西宮浜地区の事業所の移転については、当地区内での移転を希望されているお声があることは市としても十分認識しています。これらの各事業所が現在の操業を円滑に継続していく上で、代替地の提供は、地元の声をお聴きしながら真摯に対応していく必要があると考えます。このため、引き続き、市全体として関係部署が必要な役割を分担しつつ、国・県と協力し、適切な代替地の確保について検討を行ってまいります。

#### (2) 国道176号(名塩道路)の早期の全線開通

本年4月、兵庫国道事務所より、生瀬トンネルへの交通切替に向け工事を進めていくことや赤坂地区の進捗状況について情報提供があった。引き続き会議所が長年要望してきた名塩道路の早期全線開通に向け、事業予算確保や赤坂・東久保・茶園地区(2.1km)の見通しの公表について国等に対し要望されたい。

(回 答)

名塩道路につきましては、生瀬地区の令和8年(2026年)春の開通に向け、橋梁の架け替え工事やトンネル前後の道路整備を進めており、令和6年2月に完成する生瀬トンネルへの交通切り替えを行い、引き

続き、工事を進めていく予定としております。また、東久保地区につきましても、用地買収や擁壁工事などが進められているところです。

今後も引き続き名塩道路全線の早期完成に向けた事業予算の確保及び東久保地区における事業見通しの公表について国土交通省等に要望してまいります。

### (3) 武庫川周辺阪急新駅の早期の整備

西宮市都市計画マスタープラン(令和5年8月)では、「阪急神戸本線武庫川周辺への新駅設置及び駐輪場の整備並びに新駅周辺の都市基盤施設の整備について、隣接市及び鉄道事業者と協力して推進」としてしている。隣接市である尼崎市では、本年全4回予定している武庫川周辺阪急新駅「えきまちづくり勉強会」の実施済み分が全て満席となるなど、新駅設置は地元全体が強い関心を持っていることが伺える。このため「市にとって価値のある投資」との考えのもと、早期整備に着実に取り組まれない。

(回答)

市としましては、関係機関及び周辺地域との協議・調整を速やかに行い、早期整備に向けて取り組んでまいります。

### (4) 災害等への対応力の強化

近年、各所で台風や豪雨などによる大規模災害が頻発しており、市民生活や企業活動にとって看過できない大きなリスクとなっている。中小企業等及び市民の安全確保、被災時の迅速な復興を見据えた取り組みは、国や地方公共団体の重要な使命である。限りある予算の中で優先順位を決めて、災害等に対応する社会基盤整備を着実にを行う必要があることから、次の事項の取り組みを要望する。

① 地震・津波対策を迅速に行うこと。兵庫県に対しできる限り早期の治水対策の整備を要望すること。

(回答)

地域防災計画等に基づいて、大規模災害の対応について強化をしてまいります。

治水対策については、兵庫県が河川対策アクションプログラム、津波防災インフラ整備計画及び高潮対策10箇年計画に基づき整備を進めており、市としましては、できる限り早期に完了するよう県に要望してまいります。

② 風水害の激甚化・頻発化を受け、市民が安心して日常生活を送ることはもとより、地域企業の事業継続にも大変重要であることから、災害対策の情報等の周知を図ること。

③ 公共サービス(電気・ガス・水道・交通機関)及び災害情報に関する情報発信サイト・アプリ等の普及促進。

(回答)

災害時には、市ホームページ及び防災ポータル、にしのみや防災ネット、緊急速報メール(エリアメール)、SNS(LINE、フェイスブック、X(旧Twitter))、防災スピーカー、緊急告知ラジオ等を用いて速やかに必要な情報を発信しております。

平時には、防災出前講座・各種訓練等を通じまして、地域・学校・企業等に対し災害に対する備えや避難行動等を啓発しております。

また、公共サービス等の情報発信サイト・アプリ等については、市ホームページ及び防災ポータルなどを活用しながら、普及促進して参ります。

### 4. 会議所運営をより効果的、効率的にするために

中小企業等の経営課題が高度化・複雑化する中、「小規模事業者支援法」では、会議所等が中核となって

他の機関と連携し、地域総ぐるみで小規模事業者の支援を行うことが明記されている。会議所は行政等の支援策を活用しながら個々の事業者に対する事業継続や経営力向上の支援を行い、さらに、地域活性化に繋がる面的支援も同時に展開している。

については、中小企業等支援に関する各種施策の相乗効果が十分に発揮されるよう、会議所との連携、及び下記の点について要望する。

#### ① 市事業費の弾力的な運用について

中小企業等に対する経営支援を効果的・効率的に実施するため、日本商工会議所が主導し全国会議所が使用する TOAS(商工会議所トータル OA システム)のクラウド化、AI 導入が進んでいる。また事業者起点の DX 推進や事務効率化のため、会議所自身も率先垂範しデジタル化に取り組むことが求められている。

一方、経営指導用のタブレット端末導入や会議所自身のデジタル化に対する国や県の予算措置がないのが現状である。このため、会議所のデジタル化に資する設備等の導入・維持費用等に対する補助、あるいは現行の市事業費の中での弾力的な運用を認められたい。

(回 答)

貴会議所へ交付している「西宮市中小企業相談所事業補助金」について、貴会議所の本来業務も含めたデジタル化に資する設備等の導入・維持費用等への充当は運営費補助となることから弾力的な運用は困難と考えます。

ただし、現在の「西宮市中小企業相談所事業補助金」の「小規模事業者経営改善支援事業」における対象経費は「西宮商工会議所が実施する小規模事業者経営改善支援事業に必要な経費」と定めています。ついで、「小規模事業者への経営改善支援」にあたり効果的・効率的な支援に繋がるデジタル化に資する設備等の導入については補助金の充当が認められると考えます。

#### ② 小規模事業者支援法に基づく各種計画の共同策定について

令和 6 年度に小規模事業者支援法に基づき「経営発達支援計画(3 期目、5 か年計画)」及び「事業継続力強化支援計画(2 期目、5 か年計画)」を国及び県に申請するが、これらの計画については、市と共同で策定することが定められている。このことを市は十分に認識し、双方が連携を図りながら協力し計画策定に臨むよう要望する。また、計画策定だけに留まらず、小規模事業者の経営発達に資する取り組みや、小規模事業者の事業継続力強化の取り組みについて、実効性を確保するためにも改めて十分な予算措置を要望するものである。

(回 答)

当該計画の策定にあたっては、市も共同して策定していることを認識しております。同時に各取り組みを実行していく上で必要な予算については、市の財政事情も考慮し慎重に検討してまいります。

#### ③ 市立学校施設包括管理業務への懸念について

市においては西宮市立学校施設包括管理業務委託について検討が進められ、示された事業スケジュールでは令和 6 年度当初予算に債務負担行為を設定し、7 年度から包括管理業務を開始するとしている。

この業務が開始された場合、一番影響があると考えられる市内の事業者の殆どが説明を聞いていないことが分かったため、先般、会議所建設業部会を開催し意見交換を行った。参加者は突然の話に戸惑いを感じ、自分たちの将来に不安を訴えるものが多くあった。さらには学校施設包括管理業務のみならず、同様のシステムが施設建設などにも拡大していくのではないかと懸念が示された。

このように従前から取り組んできた仕組みを大胆に変えようとする場合、これまで連携してきた事業者とは、意思疎通を図るため徹底的に議論を尽くすことが必要ではないか。このまま強行することになると事業者の不信感は増すばかりである。議論を重ねたうえで事業者の理解のもと事業に取り組まれるようされたい。

(回 答)

西宮市の学校施設は老朽化した校舎が多く、補修件数が増加しています。また、今後、長寿命化改修や改築等への対応が本格化することが見込まれており、マンパワーと財源の確保が課題となっています。

よって、豊富な専門知識と技術を有する民間事業者と連携しながら業務の効率化を図る必要があるため、学校施設の保守管理業務や修繕業務等の包括管理委託を検討しているところです。

現在、対象業務の選定など業務委託の仕様や進め方を検討している初期段階ですが、市内の関係団体や事業者の皆様には丁寧な説明に努め、ご意見を伺いながら制度設計を進めていきたいと考えています。

なお、承ったご意見は可能な限り反映させたいと考えていますが、現時点において十分な説明ができていたとは言えず、令和6年度当初予算における債務負担行為の設定は見送ることといたしました。

#### ④ 市内事業者への優先発注について

会議所物品調達等受注機会拡大連絡会により、地元企業への優先発注について要望しているが、「③ 市立学校施設包括管理業務への懸念について」でも示したとおり、これまで市内事業者が担ってきた学校施設の保守管理業務や修繕業務を含めた委託業務が市外事業者にとって代わられる可能性があるのではないか。

神戸市の令和6・7年度入札参加資格審査申請の内容を確認すると、物品等では「本店が神戸市内にない入札参加資格者は、入札参加の機会が限定される」と明記し、また工事では「原則として地元業者を選定」するなど、地元企業優先を基本原則としている。

一方、11月に公開された市の「令和6・7年度競争入札参加資格審査申請の手引き」を確認すると、前回から引き続き「競争性が確保される範囲において、市内業者を優先して指名する」としているが、会議所物品調達等受注機会拡大連絡会の委員から、市内業者が優先されていないとの報告を受けている。地元企業の育成、地域経済の活性化の観点を持ち、地域経済を神戸市や尼崎市と同じく「地元企業優先と基本原則」とした制度運用とするよう強く要望する。

(回 答)

市内事業者への優先発注につきましては、市内事業者だけで競争性が確保できる案件では市内事業者のみを指名し、市外事業者が参加する案件では市内事業者の入札参加における実績要件を緩和し、市外事業者よりも入札に参加しやすくする等、それぞれの案件の中で、市内事業者の受注機会が確保できるよう取り組んでまいりました。

また、各所管課で行う契約につきましても、令和5年(2023年)6月に少額随意契約事務取扱要領を改正し、「市内業者を優先的に選定すること」としていたものを「原則として市内業者を選定すること」と明記することで、これまで以上に市内事業者の受注機会の確保を図っているところです。

今後も、市内事業者の受注機会の確保に取り組んでまいります。

#### ⑤ 西宮商工会館の非営利活動団体等への貸室に対する固定資産税等の減免について

商工会議所は、商工会議所法に基づいて、地域の全ての商工業者のために設けられた唯一の地域総合団体である。商工会議所の事業目的は、地域産業の振興を図り、地域社会の福祉に貢献することであり、そのほか、意見活動をはじめ、広範な事業活動を行っている。その事業目的を達成するため商工会館を建設・保有し、その所有する商工会館の部屋の一部を3団体に使用を認めている。

現在、商工会館を使用している3団体は、①市内ライオンズクラブ(5団体)、②西宮青年会議所、③アクサ生命保険株式会社であり、そのうち2団体は、非営利活動団体であり、構成員のほとんどが商工会議所の会員である。もう1団体は、当会議所とともに会員事業所の福利厚生を担っている団体である。

なお、3団体が使用している部屋に入るためには、必ず商工会館の玄関を通らなければ出入りできない構造であるため、いわゆるテナント貸しのように賃借人が、外部から直接部屋に出入りできる構造ではない。

このようなことから、3 団体の部屋の使用は、商工会議所からみれば関係団体であり、単なる営利目的のためではなく、商工会議所の事業目的を一にする関係団体に部屋の一部を使用させるという商工会議所の目的にかなう事業の一環である。

なお、このうち2 団体は、旧の商工会館においても部屋の使用を行っていた団体である。

このようなことを勘案のうえ固定資産税及び都市計画税の減免について、西宮市市税条例第 50 条第 1 項第 4 号及び同施行規則第 17 条第 5 項第 5 号により特段の配慮をされたい。

(参考)

商工会館	床面積	1,765.46 m <sup>2</sup>
ライオンズクラブ	専用面積	36.03 m <sup>3</sup>
(一社)西宮青年会議所	専用面積	40.03 m <sup>2</sup>
アクサ生命(株)	専用面積	45.49 m <sup>2</sup>

(回 答)

固定資産税及び都市計画税の減免については、地方税法第 367 条、同法第 702 条の 8 第 7 項、西宮市市税条例第 50 条各号に定めており、そのうち西宮市市税条例第 50 条第 2 号の「公益のために直接専用する固定資産（有料で使用するものを除く。）」とは、判例によると現に専ら無償で不特定多数の者の利用に供している固定資産をいうものと解されており。

言及されている同条第 4 号の「前各号に掲げるものの外、特別の事由がある固定資産」についても、第 2 号に準ずるような現に専ら無償での利用に供している固定資産でなければこれに該当しないところ、3 団体が入居されている部分については、西宮商工会議所が有料で貸し付けていることを確認していることから、固定資産税及び都市計画税を減免することはできません。

#### ⑥ 事業着手前の市補助金交付について

会議所がまちのにぎわいづくりに関する事業などを関係団体と連携して実施する場合実行委員会方式で行い、その多くは市の補助金が支出されている。この場合、市の補助金については事業完了後に支出されてきたが、事業主体が実行委員会の場合、前年度からの繰越金はなく財政基盤がぜい弱なため、事業執行に難渋している。

市の補助金等の取扱いに関する規則第 16 条には、市長が必要と認めたときは、補助事業等の着手前又は完了前であっても、その全部又は一部を交付することができると規定されている。事実の規定が適用され事前に交付を受けている事例も散見できる。

今後、会議所が関係する実行委員会方式の事業を円滑に実施していくため、この条項を適用し、補助金を事業着手前に全額を交付するようされたい。

(回 答)

市の補助金等の取扱いに関する規則第 16 条に基づき、必要と認めることが出来れば補助事業等の着手前又は完了前に補助金を交付いたします。

実行委員会にて承認を得た収支予算書と事業計画書を添えて補助金交付申請を行ってください。



兵庫県商工会議所連合会

「令和 6 年度兵庫県政に対する要望」  
に対する回答

兵 庫 県



# 要 望 事 項

## I. 「躍動する兵庫」の原動力となる企業・人材への支援強化

### 1. 県内中小企業・小規模事業者の事業継続に向けた持続的支援

- (1) エネルギー・原材料等の高騰に対応する価格転嫁への支援
- (2) 資金繰りの改善並びに事業再構築・新事業展開に向けた継続的な支援
- (3) 県内企業における人材確保への支援
- (4) 円滑な事業承継と未来志向に合わせたスタートアップ・創業支援

### 2. ビヨンドコロナにおける経営環境整備の強化

- (1) 万博開催を睨んだ観光振興の推進
- (2) 企業活動並びに行政事務におけるデジタル化の加速化
- (3) 次世代を担う産業育成への取り組みの強化
- (4) 企業経営における SDGs への取り組み支援の強化
- (5) 公共事業の安定的確保と地元優先発注
- (6) 街の賑わいや人口流出抑制に資する地域商業の活性化
- (7) 県内地場産業の国内外への販路開拓
- (8) 企業活動の円滑化に向けた各種規制の緩和
- (9) 陸・海・空・知インフラの機能強化と整備促進

## II. 商工会議所における経営相談・指導体制の維持・強化

- (1) 経営指導員・経営支援員の定数維持・強化
- (2) 伴走型経営指導員・経営支援員並びに相談機能強化事業の期間延長
- (3) 人件費の補助単価の引き上げ
- (4) 事業費の維持・確保

## III. 法人県民税超過課税の見直し

# 「令和6年度兵庫県政に対する要望」に対する回答

## 【 要望事項 】

### I. 「躍動する兵庫」の原動力となる企業・人材への支援強化

#### 1. 県内中小企業・小規模事業者の事業継続に向けた持続的支援

##### (1) エネルギー・原材料等の高騰に対応する価格転嫁への支援

国際情勢の緊迫化に端を発したエネルギーや原材料等の価格高騰に伴うコストアップにより幅広い業種に影響が出ており、県内中小企業においては十分に価格転嫁が行われていないのが現状である。

県当局には、一時支援金の支給をはじめ、伴走型経営支援特別貸付等の要件緩和など、企業の資金繰り支援に資する施策を実施いただいているが、今後も為替相場や国際情勢の不透明性と相まってコスト上昇が続くものと思われる。

については、引き続き企業の経営状況など最新の経済状況を十分に勘案し、補正予算などを通じた機動的な支援に取り組まれない。

また、中小企業の取引適正化による正常な価格転嫁の促進とサプライチェーン全体の付加価値向上を目的とした「パートナーシップ構築宣言」の登録推進を通じてより実効ある取り組みとなるよう、登録企業に対して補助事業や融資項目等にインセンティブを付与されたい。

##### (2) 資金繰りの改善並びに事業再構築・新事業展開に向けた継続的な支援

ゼロゼロ融資などコロナ関連の借り入れ返済が続く中、再起を目指して事業に取り組む県内企業の資金繰り支援の安定化を図るため、引き続き国に対してセーフティネット保証の延長及び指定業種の拡大を要請するとともに、コロナ関連融資からの借換や事業再構築等の取組に対応した融資制度の融資実行期限の延長にも取り組まれない。

また、中小企業の事業再生を進める上で、県の損失補償付き制度融資等に係る信用保証協会の求償権放棄や不等価譲渡が必要な場合、議会の決議が求められるが、審議を待つ間の事業価値の棄損や企業情報の外部漏えい等、円滑な再生に支障をきたす懸念があるため、知事による放棄等の承認を行うための条例を整備されたい。

加えて、事業再構築補助金や小規模事業者持続化補助金の継続実施を国等へ要望するとともに、県内中小・小規模事業者のニーズが高い兵庫中小企業新事業展開応援事業も継続して実施されたい。

なお、継続実施の際は、多くの事業者が活用できるよう、予算を拡充するとともに、SDGs 推進、ひょうごフィールドパビリオン促進、人手不足解消等、様々な社会課題の解決に向けた内容でも実施できるように申請要件を緩和されたい。

### (3) 県内企業における人材確保への支援

ビヨンドコロナに向け、県内の事業所が事業活動を活発化させる中、当県においては、事業活動をはじめ県勢を支える人口の減少が止まらず、特に若年層の県外流出は、全国的に見ても高水準で推移している。

当局におかれては、Z世代に向けた「攻めの県政」をスローガンに、奨学金返済負担軽減制度をはじめ、首都圏におけるUIJターンの促進、並びに各地における合同企業説明会などのマッチング事業などを通じ、中小企業の人材確保を支援いただいているが、県内各地で人手不足感はなお強く、業種・業態によっては事業継続がままならない事態も招いており、事業継続支援の観点からも以下の施策を進められたい。

#### ① 地元就業促進に向けた取り組みの充実

若年層の県内企業への就労意識の高揚を図るため、小・中・高校生を対象に地域産業への理解を高める企業見学会等、実践的な職業教育を進められたい。同時に、教員を対象とした同様の研修プログラムを実施することで地元就業への意識醸成を図られたい。

また、新卒予定者に対してはZ世代を意識し、兵庫インターンシップシステムをはじめとする就労体験プログラムを SNS の利用や民間就職サイト運営会社との協働により効果的に PR するなど、県内企業と学生の接点づくりを強化されたい。

#### ② 採用マッチングイベントの開催とUIJターンのPR

合同企業説明会やマッチングイベントを開催する商工会議所への支援を継続されるとともに、コロナ禍による地方移住への関心の高まりや30歳代を中心とした当県へのUIJターンの意向をくみ取り、情報発信、相談体制、移住支援策を一層強化されたい。

加えて、県内への移住・起業を促進するため、商工会議所をはじめとする支援機関との連携や土地規制の緩和などを進め、ビジネス環境の整備を進められたい。

#### ③ 採用に係る費用負担の軽減と県内企業就業者への支援策の検討

採用活動において、企業に過大な時間と業務・費用負担が生じていることを踏まえ、「ひょうご専門人材センター事業」でのプロ人材の斡旋に加え、幅広い人材に対応できる機能強化とともに、企業が人材紹介会社に支払う手数料への助成制度を創設されたい。

また、従業員の賃金引上げ等に取り組む事業者に対しては、県制度融資の利率引き下げや県公共事業入札における評価点への加点などを検討されたい。

加えて、県内就職・定着を促進する「兵庫型奨学金返済支援制度」の補助率緩和及び県外から県内企業へ就職した従業員の住居費用等の補助にも取り組まれたい。

#### ④ ダイバーシティ&インクルージョン先進県に向けた取り組みの強化

留学生をはじめとする外国人材の活用を進めるため、合同就職説明会などのマッチングイベントの拡充をはじめ、外国人材の住居や教育、地域との交流など、生活面でサポートできる体制を整えるため、ひょうご多文化共生総合相談センターや外国人雇用 HYOGO サポートデスク、外国人留学生採用ワンストップ相談窓口の相談機能の充実をさらに図られたい。

また、令和6年4月以降、障害者の法定雇用率が段階的に引き上げられることも踏まえ、県内中小企業への普及・啓発を図るとともに、各事業所において、一人ひとりが持つパフォーマンスを活かした業務を担えるよう、支援する相談員等の機能充実を図られたい。

#### ⑤ 人材の育成・定着に向けた就労環境の向上への取り組み

企業の人材定着には、従業員に対するスキルアップ機会の提供が不可欠であり、DX や VR といった新たなビジネススキルの習得、それに伴うリスクリングの充実が求められている。

については、県内公共職業訓練校において、地域経済、産業構造実態も踏まえた上で、企業のニーズに合ったカリキュラムを新設し、その内容の充実を図られたい。

加えて、中小企業大学校関西校が閉鎖されることに伴い、但馬、播磨地域において長期滞在研修が可能な教育の場を残すため、県当局には、商工会議所や但馬技術大学校、姫路ものづくり大学校において機能の一部が代替できるよう、国や関連機関等と連携の上取り組まれたい。

#### (4) 円滑な事業承継と未来志向に合わせたスタートアップ・創業支援

当県の事業所数は、令和3年経済センサスによると 203,113 件を数え、独自の技術・サービス、ネットワークを持ち、様々な形で県内経済のみならず、従業員や家族を含めた人々の暮らしを支える重要な存在であり、経営者の高齢化等で事業承継を選択する場合において、様々な支援策が必要となる。

については、兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターの更なる支援機能強化とともに、金融機関や県内支援機関との連携がさらに拡充できるよう、引き続き働きかけを進められたい。

加えて、「ひょうごベンチャー型事業承継支援プログラム」での後継者・後継予定者向けの教育を尼崎や姫路の起業プラザひょうご等でも実施し、円滑な事業承継と将来を見据えた事業プランの構築を支援されたい。

さらに、「ひょうご神戸スタートアップエコシステム」の機能強化を図るべく、投資家やアクセラレーターの誘致とともに県内外の起業予定者や企業、学生への積極的なPRをすすめて、次世代のひょうご経済を担う企業の育成と定着に取り組まれたい。

## 【 回 答 】

### (1) エネルギー・原材料等の高騰に対応する価格転嫁への支援

エネルギーや原材料等の価格高騰への対応については、令和5年度補正予算において、国支援の対象外である特別高圧電力受電者を対象とした一時支援金の支給や、デジタル化・省人化によるコスト削減に資する設備導入を支援する「新事業展開応援事業」を行う等、最新の経済情勢等を勘案して機動的に施策を展開してきた。今後も企業等が直面する課題に対し、必要に応じてきめ細やかな支援を検討していく。

また、国が推進する「パートナーシップ構築宣言」の取り組みについて、県では、県内企業への周知や、近畿経済産業局の広報活動への協力等により、登録企業の拡大に努めており、中小企業の取引適正化を促進していく。

### (2) 資金繰りの改善並びに事業再構築・新事業展開に向けた継続的な支援

セーフティネット保証4号の令和6年3月末からの延長については、国に要望を行っているところであり、引き続き国に対してセーフティネット保証4号の延長及び5号の指定業種の拡大を要請していくとともに、コロナ関連融資からの借換や事業再構築等の取組に対応する「伴走型経営支援特別貸付」や「企業再生貸付（コロナ対応）」については、国の保証制度の延長に合わせ、融資実行期限を延長する。

また、条例整備については、求償権放棄にかかる県への権利放棄の申請状況等も踏まえ、慎重に検討を行うとともに、金融機関の伴走支援はもとより、「企業再生貸付（コロナ対応）」の継続や、円滑な事業再生を阻害する要因と指摘される「経営者保証」を免除できる融資制度等の実施を通じて、中小企業の円滑な事業再生を引き続き積極的に支援していく。

加えて、令和3年度から県内中小企業の経営力強化を支援する「中小企業新事業展開応援事業」に取り組むとともに、今年度の国への要望でも事業再構築補助金や小規模事業者持続化補助金の継続実施を要望してきた。「中小企業新事業展開応援事業」は、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を財源としており、コロナ禍が収まってきたことから、令和6年度の事業化予算を確保するには至っていないが、今後も様々な社会課題解決に向け、国の動きや経済状況を踏まえ、臨機応変に対応したい。

### (3) 県内企業における人材確保への支援

① 子どもたちが学ぶことの意義を自覚しながら自らの将来や社会に見通しを持つために、小学校及び中学校、高等学校の12年間を繋ぐキャリア教育の充実を図っており、兵庫版「キャリア・パスポート」等を通じて校種間で学びを引き継ぐなど、子どもたち一人一人のキャリア発達を支援している。

また、中学2年生を対象に実施している「地域に学ぶ『トライやる・ウィーク』」では、1週間にわたり、地域の様々な職場体験活動等による多様な社会体験活動を通じて、生徒達の豊かな感性や創造性、社会に参画する態度や自ら考え主体的に行

動し問題を解決する能力などの育成を目指している。

さらに、県立高校では生徒に自己の職業適性や将来設計を考えさせるとともに、勤労観・職業観の醸成、職場状況の把握、学習内容や専門分野における知識・技能の深化と学習意欲の喚起を目的として、地元の企業等におけるインターンシップを実施している。

教員養成については、初任者研修や中堅教諭等資質向上研修における社会体験研修や農業科・水産科教育講座、商業科教育講座において、民間企業等から学ぶ機会を設けている。

また、令和6年度から産業労働部が主体となり、地場産業や地域の企業を知るセミナー交流会を開催し、企業と高校の関係性構築を支援する就職指導教員向け事業がスタートする。

今後も地元企業や産業労働部と連携しながら高校生の勤労観・職業観を醸成するキャリア教育を推進していく。

若年層の県内就職促進については、引き続き、大学等と協力して取り組む兵庫県インターンシップシステムや合同企業説明会の開催をはじめ県内企業と学生のマッチングの機会を多く提供していくとともに、LINE アカウントによる情報発信やひょうご企業ガイドのアーカイブ配信など SNS 等による情報発信に努めていく。

- ② 企業が多様な人材を確保するため、商工会議所と連携しながら就職面接会や合同企業説明会を実施するとともに、ワーク・ライフ・バランス表彰企業が出展する合同企業説明会を実施する等、県内企業と新規学卒者とのマッチング強化を図る。

本県へのファミリー層の転入超過傾向等を踏まえ、地域の魅力等を移住関心層に確実に届けるため、R6 年度では移住マッチングサイトや Web ターゲティング広告等の新たな活用により、効果的・効率的な情報発信の強化に努める。

更に、首都圏等において移住と就職の相談員合同によるセミナー開催や、県単独の総合的な移住フェアを、市町や人材確保に積極的な企業、関係団体とも連携のうえ開催する等、県一体となって移住を促進していく。

市街化調整区域における土地規制の緩和については、建築可能な建築物の用途及び区域を指定する「特別指定区域制度」の活用推進に取り組んでいる。

また、令和6年度より既存建築物の用途変更に係る許可基準を拡充し、既存ストックを活用した移住、起業等を更に促進していく。

- ③ ひょうご専門人材相談センターでは、副業・兼業人材を含む幅広いプロフェッショナル人材とのマッチングを推進している。また、人材紹介会社を介さず、紹介手数料が掛からない「大企業連携副業・兼業マッチングプログラム」を推進するなど、中小企業の人材確保に係る負担軽減を図っている。

なお、賃金引上げに取り組む事業者を直接対象とした融資メニューはないが、人手不足による利益率等の減少にも対応した「伴走型経営支援特別貸付」や生産

自動化等の取組に対応した「事業応援貸付」「設備投資促進貸付」など、全国的にも低利で低保証料の制度融資により、資金繰りを支援していく。また、県公共事業の入札において、賃金引上げに取り組む事業者に対しての加点の予定はないが、国や他府県の動向を引き続き注視していく。

従来より、従業員の奨学金返済負担軽減制度を設ける中小企業を支援する兵庫型奨学金返済支援制度により、県内中小企業の人材確保や若者の県内就職・定着を促進するとともに、就業者の経済的負担の軽減を図ってきた。このたび、申請年齢上限の緩和・補助期間の延長など拡充を行った。今後はより多くの利用につながるよう周知を図る。

- ④ 外国人留学生を対象とした合同企業説明会に加え、現地大学生を対象とした WEB 交流会など、人材不足が深刻な中小・小規模事業者が留学生をはじめとする外国人材を雇用することにより人材確保ができるよう支援を進める。

また、外国人雇用 HYOGO サポートデスクにおいて、企業に対し、外国人雇用に関する制度説明や相談等を実施しているところであり、今後も引き続き円滑な外国人雇用を支援していく。

さらに、令和5年5月に外国人留学生採用ワンストップ相談窓口を設置して以降、県内企業及び留学生からの就職や定着に関する多数の相談に対応しており、今後も留学生の県内就職を促進するため、ニーズに応じて相談機能の充実を検討する。

県では障害者総合支援員を配置し、障害者を一人も雇用できていない県内中小企業等への相談支援やセミナー等の普及・啓発を実施している。

また、県独自のジョブコーチ制度により、ジョブコーチが障害者の職場を訪問し、伴走型支援を行うことで障害者の就労及び定着を支援している。

令和6年4月以降、障害者の法定雇用率が段階的に引き上げられることを踏まえ、これらの取組みにより、今後もより一層障害者の雇用拡大及び定着支援を行っていく。

- ⑤ 県が運営する公共職業訓練校では、産業構造等の変化及び地域・企業ニーズに応じた訓練を実施するため、DXの進展、労働力人口の減少、民間との役割分担等の視点から訓練コースの見直しを行うこととしている。

令和6年4月からは、製造等の現場で即戦力として活躍することのできる技術を習得する「産業技術資格コース（ものづくり大学校）」や事務職に加え事業部門でも活躍することができる人材を養成する「ものづくりオフィスワークコース（神戸高等技術専門学院）」を開設するほか、但馬技術大学校では、機械工学科を1年制に見直し、早期の人材育成に取り組むとともに、中長期にわたり人材育成支援を行うため、在職者訓練の充実を図ることとしている。

また、介護・福祉分野やデジタル・IT 分野等の民間との役割分担が可能な訓練や、多様な訓練ニーズに迅速かつ効果的に対応するものについては民間教育機関等

に委託を行い職業訓練に取り組んでいる。今後も、より一層産業構造等の変化及び地域・企業ニーズに応じた訓練内容の充実化に取り組んでいく。

加えて、地域経済活性化支援費補助金では、「指導事業費」「地域経済再生支援事業費」「地域活力増進事業費」「若手後継者育成事業費」など幅広い予算区分で、商工会議所が実施する企業の人材育成・定着に向けた研修事業等を支援対象としているため、有効に活用されたい。

さらに中小企業大学校では、遠隔地の企業に配慮し、商工会議所等の要望に応じてサテライト・ゼミを実施しているため、活用を検討されたい。

#### **(4) 円滑な事業承継と未来志向に合わせたスタートアップ・創業支援**

経営者の高齢化等で事業承継が喫緊の課題となる中、兵庫県事業承継・引継ぎ支援センターを中心に、金融機関及び県内支援機関で構成する兵庫県事業承継ネットワークにおいて、プッシュ型で企業の事業承継診断等に取り組む等、支援が広がっている。また、定期的開催する連絡会議等を通じて、引き続き連携強化に努めていく。

加えて、企業の後継者・後継予定者（以下、アトツギ）は、イノベーション創出による経済成長の牽引および社会課題解決を担う重要な主体であるため、引き続き県内のあらゆる業種のアトツギを対象に、事業承継後を見据えた新規事業等のビジネスプラン策定を支援していく。

さらに、ひょうご神戸スタートアップエコシステムでは、引き続き、行政や支援機関、経済団体、大学等と連携し、県内外の起業予定者や企業等との連携を促進することで、起業家・スタートアップや県内企業の両方の成長に資する支援体制を強化していく。

## 2. ビヨンドコロナにおける経営環境整備の強化

### (1) 万博開催を睨んだ観光振興の推進

2025 大阪・関西万博の開催期間中だけでなく、その前後の期間から来訪者を関西に呼び込むイベントの開催が各地で続くことが予想される。

これを機に、兵庫の魅力を大いにアピールし、観光業の振興のみならず、県内のあらゆる産業の需要喚起と消費促進に繋げることが重要であり、「2025 年大阪・関西万博に向けた兵庫のアクションプラン」の着実な実行を含めて、以下の各項目に積極的に取り組まれない。

① 「ひょうごフィールドパビリオン」において、認定プログラムの更なる発掘とプログラムの充実を図るとともに、内外の旅行会社だけでなく各国の大使館・領事館、メディアに対し、できるだけ早期に積極的なファムトリップを実施し、兵庫の魅力発信に努められたい。

また、ツアー実施の際には、県内産業のアピールの他、全業種を対象とするプレミアム商品券事業等、来訪者に対する消費喚起策にも同時に取り組まれない。

② 万博と同時期に「瀬戸内国際芸術祭」の開催が予定されることから、当県も香川県と連携した観光振興策の検討が進められている。

については、「瀬戸内」の結節点として周辺県との広域的な観光周遊ルート創設などを検討されるとともに、これを契機として航路就航都市や文化的につながる都市などと MICE の誘致や様々なテーマでの広域観光連携を進められたい。

③ コロナ禍で疲弊した観光産業の競争力の強化を図り、今後、万博をはじめとする大型イベントを活用した誘客や観光消費の拡大効果を県域全体で向上させるため、ひょうご観光本部がこれまで以上にリーダーシップを発揮し、神戸、姫路、豊岡、淡路等の県内の DMO との連携を密にし、地域連携 DMO としてのプラットフォーム機能の充実を図られたい。

### (2) 企業活動並びに行政事務におけるデジタル化の加速化

コロナ禍の影響による新しいライフスタイルへの転換や人手不足の深刻化などにより、中小・小規模事業者においては生産性向上・業務効率化に資するデジタル活用が急務である。

しかし、コスト面・人材面での制約も多く、その取り組みは道半ばであるため、次の点に取り組まれない。

① インボイス制度の導入とともに経過措置が取られてきた改正電子帳簿保存法が施行され、企業の対応にはもはや猶予がない。

については、それらへの対応を含んだ IT 導入補助金の継続・拡充や IT 導入支援事

業者による採択事業へのフォローアップの充実など、業務プロセスのデジタル化促進への支援を強化するよう国等関係機関に働きかけられたい。

- ② 中小企業・小規模事業者にとって、デジタル化を推進する人材の確保・育成や従業員の IT スキルの向上は喫緊の課題である。

については、県内大学等教育機関と連携してオンデマンド型の人材育成プログラムを提供する「中小企業 DX 人材育成リカレント事業」の継続実施とともに、専門家と連携した個別ニーズ型のオーダーメイド研修を実施するなど、デジタル化人材の育成に注力されたい。

加えて、商工会議所等が実施するデジタル化・DX 関連の研修や相談・指導に要する外部専門人材に対する謝金の増額等、支援人材充足に積極的に取り組まされたい。

- ③ 当県では、各種審議会において会議資料をはじめ、ペーパーレス及びストックレスを進めるなど、行政のデジタル化を積極的に推進されている。

今後も県民・事業者の利便性向上、行政事務の効率化を進めるとともに、地域活力増進事業等の商工会議所向け補助事業の申請・報告業務もデジタルデータで対応されたい。

### (3) 次世代を担う産業育成への取り組みの強化

次世代産業の育成を図るため、「ひょうご経済・雇用戦略策定会議」にて成長産業として定められた水素等新エネルギー、航空・ドローン・空飛ぶクルマ、ロボット、健康医療、半導体などの分野においては、産業立地条例の改正による新たな投資を促進する施策に加え、当戦略の計画期間である 2027 年度までビジネスマッチングを含め技術開発や実証事業への経費補助、人材育成等の支援に集中して取り組まされたい。

また、播磨地域の脱炭素化を契機とした瀬戸内・関西の産業と経済の好循環を目指す「播磨臨海地域におけるカーボンニュートラルポート形成」、スポーツ文化の振興に資する「スポーツ立県ひょうご」などの施策を推進することで、関連産業の育成・活性化にも取り組まされたい。

### (4) 企業経営における SDGs への取組み支援の強化

SDGs への取り組みが世界中で広がり、事業者もその意識の高まりや積極的な行動が求められる中、当県では先般「ひょうご産業 SDGs 認証事業」を創設し、今後事業者の取り組みを一層後押しする制度として注目される。

一方で、SDGs に関する同様の制度は、既に県内の複数の市町（尼崎・小野・明石・姫路・多可等）で構築・運用されており、事業者にとっては、それぞれの申請・運用に煩雑さを感じている。

については、県内事業者が SDGs の意識を高め、サステナビリティ経営を実践していくため、当局におかれては、同様の制度がある市町と連携し、宣言・認証制度の運

用・事務の共通化などを図られたい。

併せて、事業者メリットをより強く感じられるよう認証後のフォロー体制の充実や優遇措置を拡充されるとともに、当県のリーダーシップにより他県で同様の取り組みを行う事業者が集うフェアを開催、マッチングや交流を促進し、全県的なSDGsの普及と浸透を図られたい。

#### (5) 公共事業の安定的確保と地元優先発注

建設業界及び関連業界は、地域経済や雇用への貢献のみならず、災害復旧等において重要な役割も果たしており、わが県経済にあって極めて重要な位置にある。しかし、昨今のエネルギー・原材料の価格高騰と供給制約に伴う民間投資計画の凍結や中止等、今後の需要減速への懸念が強まるとともに、建設技能者不足など、強い逆風にさらされている。

については、工事の規模や量、発注工種も含めた総合的なバランスに配慮しつつ、地元事業者に対する優先的かつ継続的な発注を引き続きお願いしたい。

また、適正な工期設定と工期延長への柔軟な対応を通じ、十分な期間が取れるよう配慮されたい。

さらに、公共工事の品質確保と担い手の育成、関連業界の健全かつ持続的な成長・発展を図るべく、労務費、資材費の市場実勢価格に沿った適正な価格の設定に努められるとともに、特に高騰している資材・燃料費については、単価の設定に特段の配慮をお願いしたい。

#### (6) 街の賑わいや人口流出抑制に資する地域商業の活性化

商店街・小売市場をはじめとする地域商業は、かつては地域コミュニティの中核として、街の賑わい創出や住民との生活様式に深く根差した存在であったが、ネット通販の普及やコロナ禍により追い打ちをかけられ、厳しい経営環境にさらされている。

一方で、高齢化が進展により都市部でも「買い物弱者」が増加する兆しがあり、市民生活継続の観点からも地域商業の維持は欠かせない。

については、地域コミュニティの維持、市街地回遊性向上、市民生活支援を図るため、これら商店街・小売市場により集客イベントの開催、空き店舗への新規出店支援等の一層の拡充を図られたい。

#### (7) 県内地場産業の国内外への販路開拓

2025 大阪・関西万博を契機に、県外からの来訪者に独自の技術や魅力を持つ県内地場産業・地場産品をアピールすべく、鉄道駅、乗船場、空港等、各都市の玄関口となる施設内、または近接した場所への展示・販売拠点の設置を各市町と連携し、推進されたい。

また、首都圏においても県内地場産業・地場産品の認知度向上のため、より高い効果が期待される場所での展示・販売拠点の整備を図られたい。

さらに、海外への販路開拓を推し進めるべく、中小・小規模事業者の海外での展示・商談会への参加・出展、また越境 EC への参加に対する資金・企画両面での支援とともに、商工会議所が実施するこれらの取り組みへの資金的な支援を強化されたい。

同時に県内地場産業の活性化に向け、製品の製造方法や BtoB、BtoC などの流通特性に応じてブランド化などの付加価値を向上させる取り組みを進め、適正な価格での出荷・販売ができるよう支援されたい。

#### (8) 企業活動の円滑化に向けた各種規制の緩和

県内各地において、新たな工場・事務所の建設、既存施設の増設などの際、市街化調整区域規制や農地転用に係る規制がその足かせとなり、企業活動及び当該地域の経済発展への障害となっている。このことは、生産拠点の国内回帰、サプライチェーンの再構築への動きに伴う各府県による企業誘致・経済活動拡大の競争から当県が遅れを取ることを意味する。

については、企業立地・拡大の推進と当局が進める成長産業の育成の観点から、市街化調整区域の規制緩和や新たな大規模事業用地の開発のほか、農地・耕作放棄地の有効活用など、事業拡大の環境整備を進められたい。

#### (9) 陸・海・空・知インフラの機能強化と整備促進

県内経済の活性化と成長、新たな産業の創出を図る際、陸・海・空のインフラの整備促進とともに、Spring-8 やスーパーコンピュータ「富岳」等、世界屈指の性能を有する知のインフラを有効的に活用することが重要である。

については、それらのインフラ機能強化と整備促進に取り組まれたい。

① 大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄間）の早期開通に向け、名神湾岸道路連絡線、神戸西バイパス等を含む一体的な道路ネットワークとして一層推進すべく、国や関連団体への働きかけを強化されたい。

また、播磨臨海地域道路は、災害時のリダンダンシーの確保の他、播磨地域の産業活性化や将来的な播磨臨海地域カーボンニュートラルポートとの有機的な連携が期待されており、早期事業化に向け、県が沿線市町とともに進める都市計画・環境影響評価手続き等を着実に進められたい。

さらに東播磨道は、医療連携、経済面等、地域全体の一体整備の意味からも早期開通を目指すことに加え、地域経済におけるストック効果や救急医療の連携強化などを鑑み、明姫幹線、県道 718 号までのアクセス整備を推進されたい。

加えて、令和 6 年秋の豊岡道路の確実な開通と豊岡道路Ⅱ期の早期工事着手とともに、山陰近畿自動車道・浜坂道路Ⅱ期、竹野道路の整備を推進されたい。

② ローカル鉄道を取り巻く環境が大きく変化する中、地域住民の日常生活や観光・交流による地域活性化に欠くことのできない鉄道網を維持するため、当県では「JR

ローカル線維持・利用促進協議会」において、官民連携で利用促進策を推進している。

については、県内企業に対し、従業員の通勤利用推進への意識向上を図るとともに、利用者及び利用企業に対するインセンティブ制度を創設するなど、新たな取り組みを検討されたい。

また、JR西日本に対しては、赤穂線、播但線、姫新線をはじめ、各路線における利便性の高いダイヤ編成や通勤・通学時の車両増結、二次交通の充実を含めた利用促進への取り組みを働きかけられたい。

加えて、JR加古川線、神戸電鉄粟生線、北条鉄道の利用促進を図るため、増便や鉄道事業者への接続向上への働きかけのほか、パークアンドライドの推進、駅前駐車場利用料の補助、観光需要を呼び込む列車イベント開催支援など、利用促進に向けた取り組みを進められたい。

- ③ 姫路港への港湾関連車両等の円滑な輸送を可能とし、輸送費用減少、輸送時間短縮が図られるよう、広畑地区公共ふ頭のマイナス14m岸壁2バース目の増設及び臨港道路広畑線の4車線化、臨港道路網干沖線の早期整備に向け、国等へ強く働きかけられたい。

また、東播磨港においては災害時における近隣港湾のバックアップ機能を有するべく、夜間照明設備の整備や大型船寄港可能水深の確保等機能強化を図るとともに、別府地区の堆積砂泥の浚渫を継続されたい。

- ④ 2025大阪・関西万博を控え、ビジネスや観光等移動再開による航空需要の回復を見据え、県内3空港の一層の機能強化を図られたい。

神戸空港は、万博を契機とする国内線増便、国際チャーター便の運用開始が決定されたが、国際定期便等の就航実現に向けた航空需要の創出や利用促進に向けて引き続き取り組むとともに、神戸市等と連携し、ターミナルの整備拡張並びに周辺道路や鉄道の整備等、空港アクセスの改善等を支援されたい。

伊丹空港については、各航空会社にて騒音対策を施した上で遅延便への弾力的運用を進めるとともに、国際線復活に向け、国等関係機関への働きかけ等、ご助力をいただきたい。

コウノトリ但馬空港においては、広域周遊観光や交流人口拡大など但馬地域全体の発展に向け、高速化に対応する滑走路の延長や安全区域の拡張などの機能強化を進めるとともに、東京直行便をはじめとする全国各地との航路拡大の実現を関係機関に働きかけられたい。

- ⑤ スーパーコンピュータ「富岳」の持つ性能を十分に活用すべく、企業による活用事例や研究成果の開示に加え、人材育成の観点から研修制度を充実させるなど、県内企業に対し利活用の裾野を広げられたい。

また、県西部の先端技術集積拠点である西播磨テクノポリス開発計画の第2・第3工区を早期に着工されるとともに、播磨科学公園都市における企業誘致を一層進め、SPring-8 地区をIoT/AI/ICT等の啓蒙の場とすべく、先進的スマート社会モデル事業の継続や実証実験の場として活用されたい。

さらに、SPring-8 ならびに X 線自由電子レーザー (SACLA) やニュースバルの利用促進に向けた助成策を講じられたい。

- ⑥ 新たな県庁舎建設とその周辺地域の再整備事業については、県職員の新しい働き方の導入やストックレス化も踏まえ必要性が検討されているが、一方で、県民の安全と経済活動を支える中枢機能や広域防災機能の充実を図るためにも新庁舎建設は不可欠である。さらに、県庁周辺や元町の活性化においても神戸市が進める都心・三宮並びにウォーターフロントエリアの再整備と連携し、賑わいを創出することが重要である。

については、県庁舎並びに周辺地域の再整備プランを早期に提示し、ヒト・モノ・情報の集まる県中心部の再構築を図られたい。

## 【 回 答 】

### (1) 万博開催を睨んだ観光振興の推進

① フィールドパビリオンは、これまでに 185 件を認定しており、現在も募集を続けている。認定したプログラムについては、インバウンド対応や情報発信に関する講義、各プレーヤーが相互に訪問してプログラム間の連携を図るなど、魅力的なプログラムとなるよう伴走型の磨き上げ支援を行っている。

また、国内外からの誘客を図るため、メディア・インフルエンサーを対象に、ファムトリップを実施するとともに、商談会を開催して、商品化やツアーへの組み込みを図るなど、戦略的にプロモーションを実施し、一層の広報活動の強化に取り組んでいく。

さらに、フィールドパビリオンをテーマとしたデジタルスタンプラリーの実施等、県内の周遊を促す取組を推進し、観光振興を図るとともに県内産業の消費喚起にも繋げていく。

② 万博を見据え、近隣府県と連携した広域周遊ルートの開発及びツアーの造成等の取組を進めていく。

③ ひょうご観光本部は、万博等の誘客機会を見据えた新たな「ひょうご新観光戦略」(2023～2027 年度)に基づき、国内外からの誘客促進や観光消費の拡大に向け、観光地づくりの中核として様々な事業に取り組んでいる。

「兵庫テロワール旅」を基軸とした観光コンテンツの磨き上げなど、兵庫観光のブランド力向上を図るとともに、県内 DMO 等とも連携しながら本県の観光振興を推進していく。

### (2) 企業活動並びに行政事務におけるデジタル化の加速化

① インボイス制度導入等に伴う企業のデジタル化については、国が「IT 導入補助金」等により支援しており、本県は引き続き、よろず支援拠点等を通じて、補助金の周知や申請支援等を行い、企業の迅速な取組みをサポートしていく。

また、デジタル化などの経営課題に対し、専門家の助言が受けられる「経営専門家派遣事業」や、デジタル人材を含む外部人材の活用を支援する「ひょうご専門人材相談センター事業」を実施する等、様々な側面から企業のデジタル化を支援していく。

② 県内中小企業等で不足する DX 人材の育成のため、(公社)兵庫工業会を通じて、関西学院大学と県立大学が開発したオンデマンド型の人材育成プログラムを提供する「中小企業 DX 人材育成リカレント教育事業」を継続して実施する。

また、(公財)新産業創造研究機構と連携し、登録された研修メニューから選択実施するメニュー型研修や、個別の企業のニーズを踏まえて実施するオーダーメ

イド型の研修など、各種人材育成研修を引き続き実施し、DX人材の育成に努める。

加えて、デジタル化・DX関連の研修に要する謝金等については、地域経済活性化支援費補助金の「指導事務費」等の支援対象である。同補助金は、令和6年度も同額予算を確保していることから、有効に活用されたい。

- ③ 県民の利便性向上と事務効率化を図るため、行政手続オンライン化推進計画に基づき、処理件数の多い手続のオンライン化を引き続き推進するとともに、利用者への周知や利用者目線に立った申請フォームの改善等によりオンライン利用を促進していく。

また、県では地域経済活性化支援費補助金をはじめ、各種補助金の申請・報告等においてデータ対応が可能なため、積極的に対応されたい。

### **(3) 次世代を担う産業育成への取り組みの強化**

令和5年度の産業立地条例改正により、次世代を担う成長産業5分野を対象として産業立地に係る支援内容を強化した。

今後は更なる同制度の活用促進を図るべく、訪問等によるプッシュ型の企業誘致や首都圏企業を対象とした企業誘致セミナーの開催などを通じて周知に努める。

また、次世代産業として成長が期待される4分野（ロボット・AI・IoT、航空・宇宙、環境・水素等新エネルギー、健康・医療）について、(公財)新産業創造研究機構を中心に、企業・大学研究機関等で構成する分野別の「成長産業育成コンソーシアム」を設置し、マッチング促進や助言等を通じて、プロジェクトの具体化を支援している。

更なる成長産業分野への参入を促進するため、令和4年度から上記コンソーシアムの枠組みを活用し、新製品の社会実装を目指す県内中小企業の試作開発を支援している。引き続き、成長産業の集積に向けて、中小企業への実装前に行う試作品の開発支援を行っていく。

空飛ぶクルマは、県内でのビジネス化を目指す民間事業者の実証事業などの取り組みを令和5年度より支援しており、県内産業のエコシステム形成に向け引き続き支援を行っていく。

また、播磨臨海地域のカーボンニュートラルポート形成に向け、地元商工団体も参画する協議会で港湾脱炭素化推進計画を策定し、地域の面的な脱炭素化と瀬戸内・関西における水素等のサプライチェーン拠点形成を目指す。

さらに令和6年度に、県内のゴルフ場と連携し、県外からのゴルフ場利用者をターゲットとした、ふるさと納税活用による新たな仕組みを構築し、寄附金活用事業として、子ども・ユーススポーツの環境の整備に取り組む。

### **(4) 企業経営におけるSDGsへの取り組み支援の強化**

既存のSDGsに関する市町制度等との重複に配慮し、県のSDGs宣言事業と同等と認められる制度については、県制度との読み替えを認め、ステップアップとして、県

のSDGs認証事業へチャレンジしていただくよう、制度整備を検討する。

また、令和6年度から、上位認証のゴールドステージ、アドバンストステージ認証企業等を対象にSDGs展示会出展支援を行い、新たなビジネス機会の創出や販路拡大を後押しする等、インセンティブの充実を図る。

加えて、全国的なSDGsプラットフォームへ県として参画し、認証企業による取組の「見える化」や県域を越えた企業間の交流・連携を促進する等して、認証企業のフォローアップに取り組むとともに、これらをロールモデルとして発信し、県内企業の意識醸成を図り、SDGsの取組の裾野を拡大していく。

## (5) 公共事業の安定的確保と地元優先発注

地元事業者に対する優先的かつ継続的な発注に向けては、来年度も引き続き、県営住宅並びに県有施設の新築や改修等にかかる建築・設備工事の発注見通しを四半期毎に公表するとともに、分離・分割発注と発注の平準化に努め、工事の規模・場所を勘案し、地元事業者の受注機会の確保に努めていく。

また、公共工事の発注においても、本県では分離・分割発注を進めるとともに、入札参加要件を地元業者に限定した制限付き一般競争入札を実施している。このほか、技術・社会貢献評価制度や総合評価落札方式を導入して企業の技術力や地域貢献活動を適切に評価している。これらの取り組みにより、極力地元中小建設企業が入札に参加できるよう受注機会の確保に努めている。さらに、入札参加者に対しては、入札・契約の約束事をまとめた「入札のしおり」により、下請契約等は原則として県内企業に発注するよう指導している。

まちづくり部発注の新築工事は、原則として週休2日制度を導入することとし、工事関係者の週休2日を確保し、適正な工期を設定した上で、国に準拠した労務費割り増し単価の採用を予定している。今後も引き続き、公共工事設計労務単価や資材単価等、市場価格や現場の実態に合わせた適正な価格を設定するとともに、労務単価の改定に対応して、新労務単価に基づく契約を変更するための協議を請求することができる特例措置を講じる。契約後の急激な価格高騰については、インフレスライド条項等を適用し、適切に対応していく。

土木部発注の工事についても、工期設定にあたり、引き続き、土日祝日や降雨降雪日、現場状況による作業不能日などを適正に確保するとともに、余裕期間制度を活用した柔軟な工期設定にも取り組んでいく。なお、令和5年度からは猛暑日も考慮した工期設定としている。工期延期については、引き続き、受注者に責がない場合は、「工事一時中止に係るガイドライン」に基づき、工期の延長やこれに伴い必要となる請負金額の変更を行っていく。労務単価と施工歩掛は年1回、資材単価は毎月、第3者による実態調査等を実施し、その結果に基づき改定を行っており、工事積算時には最新の単価を用いた適切な価格設定を行っている。なお、資機材価格の高騰については、各種スライド条項の運用により対応をお願いしている。

## (6) 街の賑わいや人口流出抑制に資する地域商業の活性化

県では地域特性や住民ニーズに応じた集客イベントを「商店街ファン作り応援事業」において支援し、「商店街若者・女性新規出店チャレンジ応援事業」により、商店街活動に積極的に参加する若者・女性に対し、商店街の空き店舗への新規出店を支援してきた。今後も引き続き商店街の現状を把握しながら、検討していく。

## (7) 県内地場産業の国内外への販路開拓

本県特産品の展示・販売拠点として、神戸の玄関口となる三宮の神戸阪急にひょうごふるさと館を設置するとともに、令和5年度には、認知度向上と販路拡大のため、関西及び首都圏での展示会出展や、百貨店、空港等での催事・イベント販売を支援した。今後も、特産品の認知度向上と販路拡大に向けて、各所での展示・販売を支援していく。

さらに、中小企業の海外展開支援のため、令和6年度も引き続き「中小企業海外展開総合支援促進事業」として3,000万円、「中小企業越境EC等出展支援事業」として500万円の予算を確保するとともに、ひょうご海外ビジネスセンター、ひょうご国際ビジネスサポートデスク、海外事務所等のネットワークを活用し、海外進出にかかる相談対応を行っている。

また、万博を国内外に向けた地場産業の魅力発信のまたとない機会と捉え、産地のSDGsの取組や、販路開拓、商品開発等の取組への支援を通じて地場産業のブランド力強化を図り、県内地場産業全体の認知度向上、産地の活性化に取り組むとともに、令和6年度には、海外デザイナーとの協同による新商品開発や、地場産品のブラッシュアップのほか、産地横断型のプロモーションなどへの支援により、産地の海外販路開拓を支援する。

## (8) 企業活動の円滑化に向けた各種規制の緩和

昨年度、現行の都市計画制度に加え、区域区分（市街化区域と市街化調整区域の区分）を廃止し、市町が主体となって土地利用コントロールを行う手法を示した「区域区分見直しの考え方」を策定したことから、同考え方を基に、引き続き関係市町と連携を図りながら区域区分の見直しに向けて取り組んでいく。

また、引き続き地区計画制度や特別指定区域制度の柔軟かつ効果的な運用に取り組むとともに、大規模産業団地の設置などスピードが求められる案件について部局横断のプロジェクトチーム設置による事業実施の迅速化を図っている。

なお、新たな大規模事業用地の開発については、市町から開発の相談があった場合に、事業採算性や地元市町の協力体制等を勘案して検討することとしている。

農地は、農業と農村生活を支える重要な基盤であり、農業者の高齢化や営農条件の不利等で耕作されていない耕作放棄地についても、地域の意向を踏まえながら、農業生産や地域活性化の資源として有効活用する必要がある。

そこで、効率的かつ安定的な農業経営を行う担い手への農地の集積・集約化やスマ

一ト農業の普及・定着、さらに地域の実情に即した農用地保全の多様な取組を支援し、農地・耕作放棄地の有効利用を進める。

### (9) 陸・海・空・知インフラの機能強化と整備促進

県では、人・モノ・投資を呼び込み、持続的な経済成長が実現できるよう、物流・産業・交流の支えとなる道路ネットワーク整備や港湾の機能強化、関西3空港およびコウノトリ但馬空港の利活用を促進していく。

また、SPring-8については、現在、理化学研究所と文部科学省において、高度化に向けた検討が進められており、国の令和6年度当初予算では試作機製作に係る経費が計上されている。県としても、SPring-8の高度化が着実に実施されるように、国への要望活動などの働きかけを行っていく。

さらに、スーパーコンピュータ「富岳」についても、文部科学省等においてポスト「富岳」時代の次世代計算基盤の開発にあたり、具体的な性能・機能等について検討を行う「次世代計算基盤に係る調査研究」が進められており、その動向を注視していく。

- ① 広域的な物流と人の交流を支え、地域発展の基盤となる高規格道路について、「ひょうご基幹道路ネットワーク整備基本計画」に基づき、構成路線の計画的な整備推進に取り組んでいる。

#### 【大阪湾岸道路西伸部】

早期整備に必要な予算の確保、「みなと神戸」にふさわしい景観の創出などを国、阪神高速道路（株）に強く働きかけているので、引き続きご支援願いたい。

#### 【名神湾岸連絡線】

早期整備に必要な予算の確保、大阪湾岸道路西伸部に遅れることのない開通及び有料道路事業の導入による整備財源の確保・事業推進を国に強く働きかけているので、引き続きご支援願いたい。

#### 【神戸西バイパス】

早期整備に必要な予算の確保及び自動車専用道路部・一般道路部の同時開通について、国、西日本高速道路（株）に強く働きかけているので、引き続きご支援願いたい。

#### 【播磨臨海地域道路】

災害時のリダンダンシーの確保や、播磨臨海地域のカーボンニュートラルポートの取り組みを効果的なものとするため、播磨臨海地域道路の早期整備が必要である。昨年10月にルート案の公表を行い、11月～12月に都市計画決定に向けたルート案の住民説明会を開催した。

引き続き早期事業化に向け、都市計画・環境影響評価手続きを国・沿線市町と連携し進めていくため、ご支援願いたい。

### 【東播磨道】

平成 26 年度から事業着手している北工区(八幡稲美ランプ～国道 175 号間の約 6.9km)については、令和 5 年 3 月に八幡稲美ランプから八幡三木ランプ間の 2.5km 区間を部分供用し、現在、国道 175 号までの残る 4.4km 区間において工事を推進している。令和 7 年の全線開通に向けて着実に取り組んでいくので、引き続きご支援願いたい。

東播磨道から明姫幹線へのアクセス整備については、加古川公設市場前交差点から明姫幹線までの区間の拡幅事業に平成 26 年度から着手しており、今年度は、道路改良工事を行っている。早期供用に向け、引き続き工事を推進していくので、ご支援願いたい。

明姫幹線から南側の県道 718 号線までのアクセス整備については、今後、東播磨道の全線供用等による周辺の交通量の変化を見ながら、整備の必要性を検討していく。

### 【北近畿豊岡自動車道】

地元市町と連携しながら、国に対し、豊岡道路の令和 6 年度秋の確実な開通、豊岡道路Ⅱ期※の早期完成に向けた事業推進を強く働きかけているので、引き続きご支援願いたい。 ※令和 5 年 12 月 16 日起正式開催

### 【山陰近畿自動車道】

浜坂道路Ⅱ期でトンネルの工事等を推進するとともに、竹野道路では用地買収、橋梁下部工等を推進していくので、引き続きご支援願いたい。

- ② 重要な社会インフラである JR ローカル線の維持に向け、現在、令和 5 年 2 月に取りまとめた利用促進策を推進中である。今後も、県内企業や従業員を対象とした新たな取組について、地元商工会や商工会議所と連携して取り組んでいく。

JR 西日本に対しては、路線毎に設置されている同盟会や協議会等と連携し、利便性向上・利用促進への協力を要望している。今後も関係者と連携して JR 西日本へ働きかけを行っていく。

また、JR 加古川線、神戸電鉄粟生線及び北条鉄道については、「JR 加古川線・神戸電鉄粟生線・北条鉄道利用促進協議会」や「神戸電鉄粟生線活性化協議会」等において、パークアンドライドの推進や駅前駐車場利用料の補助、ウォーキングイベントの開催や車内絵画展などを実施している。今後もそれぞれの協議会と連携し、利用促進に取り組む。

貴会においても、より一層の鉄道利用の促進に向けた協力をお願いする。

- ③ 姫路港広畑地区の岸壁 2 バース目の建設、臨港道路広畑線の 4 車線化、臨港道路網干沖線の早期整備に向け、引き続き国に要望していく。

東播磨港の港湾機能強化については、利用者へのヒアリング等により、必要に応じて検討していく。また、別府地区の浚渫については、水域施設(泊地)の堆積

状況を把握しつつ、継続していく。

#### ④・神戸空港

関西全体の航空需要の拡大の観点から、神戸市以西の播磨地域等での海外旅行需要の開拓を行なうとともに、海外へ「ひょうごフィールドパビリオン」のプロモーションを行う等、神戸空港の利用拡大に繋げていく。

ターミナル整備拡張については、設置管理者の神戸市が行い、県としては、広域アクセスとなる大阪湾岸道路西伸部等の高規格道路の早期完成に向けた取組みを実施している。

国際化に向けて、CIQ体制が確実に体制確保されるよう、引き続き国に対し働きかけるとともに、神戸市とも協調し、神戸空港の国際化が、兵庫そして関西全体のさらなる活性化に繋がるよう取り組んでいく。

#### ・伊丹空港

伊丹空港の運用時間外の発着便や代替着陸便等については、関係者と連携して定時運航率の向上などに取り組み、周辺環境の改善への努力と利用者利便の向上を図る。また、将来の大幅な需要変動を見据えて、今後のあり方について、状況に応じて議論する。

国際線復活に向けては、まずは、国際イベント開催時の臨時的な対応として、オウンユースのみならず、すべての国際チャーター便を運航可能とするよう、伊丹市とともに国へ粘り強く働きかけていく。

#### ・コウノトリ但馬空港

コウノトリ但馬空港については、コロナ禍の影響により落ち込んだ但馬伊丹便の需要回復が急務であり、地元市町等と連携し利用促進に取り組む。

滑走路延長については、「コウノトリ但馬空港のあり方懇話会」での議論を踏まえ、中長期的な課題として、慎重に検討する。

滑走路端安全区域の拡張については、期限までに実施設計に着手し、安全上必須の対応として、国際的な安全基準への適応を図る。

また、東京直行便の実現については、まずは乗継利用者の需要回復が重要であり、首都圏発の旅行商品の企画、首都圏でのPR等に引き続き積極的に取り組んでいく。

#### ⑤ スーパーコンピュータ「富岳」の産業利用の促進に向け、「富岳」をはじめとするスパコンの活用事例集の作成やスパコン利用のステップアップ支援など、(公財)計算科学振興財団を通じた各種取組を推進する。

また、播磨科学公園都市第2、第3工区については、令和5年度に企業庁経営評価委員会で取りまとめられた「地域整備事業のあり方検討についての報告書」を踏まえ、来年度以降、個別事業のあり方について検討していくこととしている。その際には地元市町など関係者の意見も丁寧に聞きながら検討を進めていく。

播磨科学公園都市の企業誘致においては、中国自動車道と山陽自動車道の双方アクセスが可能なこと等の地域特性や、各種インセンティブ制度を生かした企業誘致活動により分譲を推進していく。都市の活性化については芝生広場を活用したイベント実施等により、地元市町等と連携して、都市のにぎわい創出に取り組む。

さらに SPring-8 の産業利用の促進に向け、県ビームラインの利用提供をはじめ、企業への技術相談・助言や、測定・解析受託サービス等の取組を推進している。

なお、県内の中小企業者が県ビームラインを利用する場合には、一般利用より減額した利用単価を適用するなど、中小企業者でも放射光を利用しやすい環境の提供に努めている。

県立大学は、ユーザーの希望に沿った柔軟な運転スケジュールによりニュースバルを稼働させている。ニュースバルの産業利用にあたっては、大学と企業とで直接実施する共同研究等だけでなく、材料分析会社を介した受託分析、測定支援等も行っている。また、産学連携・研究推進機構において専任のコーディネーターを相談窓口を設置するなど、ニュースバルを利用する企業の利便性向上に努めている。

- ⑥ 従前の計画における県庁舎の建替えには、昨今の建設費の高騰により多額のコストがかかる。県庁舎のあり方については、耐震性不足が明らかとなった1号館・2号館を撤去（工事：R8～10年度予定）し、3号館等の既存庁舎を活用して、出勤率4割を目指したテレワーク、ペーパーレス化など、働き方改革、業務改革の取組を進めながら、その中で生じた課題への対応や財政状況も考慮して検討していく。

元町周辺のまちづくりのあり方については、令和5年度に設置した、県・市・JRで構成する「元町周辺まちづくり研究会」において、県庁周辺から元町駅周辺、ウォーターフロントゾーンに至る南北の回遊性向上や、元町駅西口周辺のバリアフリー化について議論を進めている。令和6年度は、元町駅西口周辺の歩行者交通量調査を行うなど、引き続き研究会で議論を進めるほか、元町高架下のリニューアルと併せた賑わいづくりなどを検討していく。

## Ⅱ. 商工会議所における経営相談・指導体制の維持・強化

県内 18 商工会議所では、経営指導員 154 名及び経営支援員 48 名が、事業所数・従業員数とも県内総数の 8 割を超える管内小規模事業者を対象に経営改善普及事業にあたり、地域経済の活性化、ひいては本県経済の振興に尽力してきた。

経営相談・指導業務においては、いわゆる「伴走型支援」への転換に伴い、相談内容の多様化や 1 事業所当たりの対応時間増加が顕著となり、加えて、地域経済に未曾有の損害・影響を与えたコロナ禍により商工会議所の負担が急激に増した。

特に、経営指導員・経営支援員の設置数が少ない商工会議所においては、一般職員をも応援に駆り出して相談・指導業務にあたらせた結果、それ以外の業務実施が難しくなるなど、商工会議所運営に大きな支障をきたすケースも散見されている。

コロナ禍は、感染症法上の分類が変更されるなど、社会・経済活動上は一応の収束を見たものの、エネルギー・資源・原材料価格の高騰等が追い打ちをかけ、地域経済再生・回復には依然長い期間を要し、管内小規模事業者からの相談件数も高い水準を維持することが予想される。

加えて、中小企業庁が推し進める「経営力再構築伴走支援」の実施にあたっては、これまで以上の時間を支援に充てる必要が生じ、現状の経営指導員・経営支援員の陣容では事業継続が難しい商工会議所が複数生じる事態が懸念されている。

こうした状況下において、商工会議所における経営相談・指導体制の維持・強化のため、次の点を要望する。

### (1) 経営指導員・経営支援員の定数維持・強化

県当局には、これまで商工会議所の経営相談・指導業務に対する補助に多大なご配慮をいただいております。深く感謝するところであるが、一昨年公表された県政改革方針には、地域経済活性化事業についての見直しが明記されており、今後の動向には大きな懸念を感じている。

「躍動する兵庫」の実現に、地域経済再生・活力増進はなくてはならず、商工会議所が担う経営相談・指導体制の強化は必要不可欠である。

経済センサスに基づく小規模事業者数から算定すると、今後の経営指導員数は減少する見込みであるが、前述の通り、経営指導員の業務は質・量ともに年々増大しており、現行の経営指導員・経営支援員の定数では十分とは言い難い。

については、地域経済活性化事業における経営指導員並びに経営支援員の設置定数を維持、または拡充し、各地域における経営相談・指導業務を円滑に実施できる体制を整えられたい。

### (2) 伴走型経営指導員・経営支援員並びに相談機能強化事業の期間延長

3年にわたるコロナ禍やエネルギー・資源・原材料価格高騰等の影響から本県経済が回復するには相当の期間が必要である。ゼロゼロ融資の返済期限到来等を迎え、経

営相談・指導のニーズが依然として高いことを勘案し、伴走型経営指導員の設置や相談機能強化事業を更に期間延長し、実施されたい。

(3) 人件費の補助単価の引き上げ

質の高い経営相談・指導を継続して実施すべく、人材難が続く中、経営相談・指導の遂行能力及び意欲を持つ人材を確保し、かつその雇用を維持するため、経営指導員並びに経営支援員の人件費に係る補助単価を引き上げられたい。

(4) 事業費の維持・確保

経営相談・指導に係る諸経費の高騰や専門家への謝金上昇を賄うことができるよう、各商工会議所への事業費に係る補助水準の維持・確保に努められたい。

## 【 回 答 】

### (1) 経営指導員・経営支援員の定数維持・強化

中小企業は、コロナ禍後の原材料価格高騰や人手不足等により、依然として厳しい経営環境に置かれており、伴走支援を担う経営指導員の役割は非常に大きいと認識している。そこで、商工会議所が県とともに、SDGs など時代に即した課題に関する目標の達成に向け取り組んでもらうことを前提に、当面の間は経営指導員の現行定数を維持することとした。経営指導員の定数については、SDGs 等に関する数値目標等の達成度合を踏まえて、柔軟に検討する。

### (2) 伴走型経営指導員・経営支援員並びに相談機能強化事業の期間延長

伴走型経営指導員・経営支援員についても、(1)と同様に当面の間は現行定数を維持することとし、SDGs 等に関する数値目標等の達成度合を踏まえて、柔軟に検討する。

なお、相談機能強化事業については、もとより単年度限りの事業であり、来年度は財源の確保が困難なことから、事業廃止にご理解願いたい。

### (3) 人件費の補助単価の引き上げ

人件費補助単価については、令和3年度に県行政職給料表の特定の号級に合わせる引き上げを実施したことに加えて、以降の補助単価は県の給与水準と連動させる仕組みを構築し、毎年度柔軟かつ適切に補助単価の見直しを行っている。

### (4) 事業費の維持・確保

地域経済活性化支援費補助金の事業費については、令和6年度予算も今年度と同額を確保しており、引き続き商工会議所における経営相談・指導事業を支援していく。

### Ⅲ. 法人県民税超過課税の見直し

法人県民税に対する超過課税は、昭和 49（1974）年度の導入以来、今日まで繰り返し延長され、現行の制度は令和元年度に延長され、第 10 期を数える。

現在、超過課税制度を実施しているのは、全国 47 都道府県のうち、法人県民税では静岡県を除く 46 都道府県、法人事業税では宮城県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、京都府、大阪府および兵庫県の 8 都府県となっているが、本来、時限的措置であるべき超過課税を多年にわたり継続し、恒久財源化することは適切ではない。

緊迫した国際情勢の長期化、エネルギー・原材料価格高騰や急激な円安など、地域経済においては依然として厳しい状況が続く一方、国際的な水準に照らした法人税減税の流れや兵庫県における財政再建に一定の目途が付きつつある中、令和 6（2024）年 9 月 30 日までに開始する法人の事業年度をもって適用期限を迎える第 10 期の法人県民税超過課税制度を安易に継続させることなく、廃止を含めて、そのあり方について慎重に検討されたい。

また、第 10 期の途中にある法人事業税の超過課税についても、期間中ではあるが軽減や減免措置を図るなど、事業者に向き合った施策の実現に取り組まれない。

## 【 回 答 】

超過課税の延長に際しては、その時々<sup>々</sup>の社会的課題や県民ニーズに即した財政需要を把握し、納税いただく法人を取り巻く社会経済情勢等も勘案し、充当事業の必要性、法人の負担等も考慮しながら、その要否について検討を行っている。

今回もこれらを慎重に検討した結果、引き続き勤労者の仕事と生活の調和の実現に資するための事業、特に喫緊の課題である若者・Z世代への支援、人材確保対策を推進していく必要があることから、延長させていただくこととした。

また、延長に当たっては負担いただく法人の理解と協力が不可欠であると考えており、主要な法人約270社及び経済団体90団体に個別に協力をお願いをし、概ねご理解いただいた。今後も超過課税の必要性、充当事業の内容等について丁寧な説明に取り組む。

なお、第10期の法人事業税超過課税については、県内企業のデジタル化の加速、グローバルなスタートアップ拠点の形成など、事業者にとっても有益な施策の財源として活用している。引き続き、事業者の意見等も踏まえながら、ポストコロナ社会における新たな産業・雇用構造の創造等に資する施策を進めていく。



## 資料 -3 令和 6 年度西宮市建設関係予算執行要望回答書

西相発第 100000028 号  
令和 6 年 2 月 6 日  
(2024 年)

西宮商工会議所  
会頭 森本 直樹 様

建設業部会  
部会長代行 加島 賢一 様

西宮市長 石井 登志郎



### 要望書に対する回答について

平素から本市行政にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和 5 年 (2023 年) 8 月 28 日にいただきました「令和 6 年度西宮市建設関係予算の執行に対する要望」につきまして、別紙のとおり回答しますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

## 《建設部門 要望事項》

### 1. 公共事業費予算の確保

今年度も国から補正予算を組むなど景気対策や物価高騰に対する施策が出ております。

また、岸田内閣からは各企業に給与アップ(中小企業は1.5%)を昨年に引き続き求められており、大手企業などは5%以上の賃金アップも聞かれています。

ただ、中小企業では、安定的な受注がないと定期的な賃金アップはまだまだ厳しい状況にあります。

上記を行うためにも安定的な公共事業が必要です。地域の安全確保はもとより地域経済の活性化並びに地域創生に向けても大きく支障をきたすと考えられますので、何卒、公共事業の予算確保を重ねてお願いします。

(回答)

市では、社会資本整備等に関する事業を計画的に進めています。

土木工事等については、引き続き国等に対し補助金の制度拡充や十分な配分を要望するなど、事業予算の確保に努め、安定的に公共事業を進めるように心掛けてまいります。

学校・住宅・庁舎の建替、増改築、改修などの工事については、今後の財政事情を勘案しながら、計画的な工事発注に努めてまいります。

今後も、安心してらせるまちづくりの実現のために必要な上下水道施設の改築更新や雨水浸水対策の強化、道路安全性の向上など、事業を継続的に執行するなかで、市内企業育成の観点も含め土木工事・建築工事の発注計画を進めてまいります。

### 2. 働き方改革について

#### (1) 週休二日制について

令和6年4月1日より建設業(中小企業)にも本格的に働き方改革が導入されます。西宮市においても令和5年度より週休二日制の工事発注が多く見受けられます。

働き方改革の1つとして有難いことですが、週休二日制のみでの改革ではなく工期と工事内容を加味した余裕のあるものにするという対応も検討していただきたい。

(回答)

週休二日制につきましては、令和6年度からの本格実施に向け、試行実施に継続的に取り組んでおります。

工事発注においては、工事の品質や安全性の確保などに配慮し、工事内容や立地条件等を踏まえた適切な工期の設定に努めてまいります。

#### (2) 書類の簡素化について

1) 書類の簡素化については長年にわたり要望しておりますが、一向に進展の兆しが見えてきません。国や県では徐々に簡素化が進んでおり、建退共関係の書類提出もなくなり、写真管理においても無駄な写真撮影枚数を大幅に削減するように指導を受けています。

また、工事の受発注者間のやり取りや工事書類の作成を簡潔化し、生産性の向上を推進することを目的に情報共有システム(ASP)を施行しています。WEBを通して行うシステムで「工事帳票の処理の迅速化」、「日程調整の効率化」並びに「受発注者間のコミュニケーションの円滑化」等が図られています。

西宮市においても「情報共有システム」ASPの導入を検討いただきますようお願いいたします。

(回答)

書類の簡素化につきましては、これまでに、提出書類及び押印箇所の削減、建築工事のうち一部の比較的小規模な工事における書類の検査当日提出などを実施し、改善に努めております。

受注者の負担低減と業務の効率化につきましては、全庁を横断する組織を設置し、さらなる提出書類の

簡素化や情報共有システムの導入に関して検討を始めております。貴団体におかれましてもヒアリング等、ご協力いただきますようお願いいたします。

2) 各部署に提出する申請書類の一元化或いは関連部署への書類提出指導をお願いいたします。

(回 答)

申請書類の一元化につきましては、根拠法令が異なるため現状では困難であります。開発関係の各課協議の際には、関係各課への書類提出を含めた協議を促すよう努めてまいります。

(3) 竣工検査について

竣工検査についても再三お願いいたしておりますが、竣工検査は国交省や兵庫県が行っているサンプリング検査の実施をお願いします。また、年度末に竣工検査が集中し、検査員不足で工事が完了しているにも拘わらず、工期変更されることがあります。

工期変更に伴い、予定していた工事への配置予定技術者を配置できなかつたり、無駄な給与を支払うことにもなります。そのような場合は別部署の課長が検査員として対応するなり、柔軟な検査体制をお願いいたします。

(回 答)

竣工検査につきましては、地方自治法上、給付の完了の確認を行う必要があるため、検査書類を抽出するようなサンプリングの手法を実施しておりません。

以前いただきました検査当日の時間短縮に関する要望につきましては、事前に提出を受けた書類のチェックに伴う指摘を行う程度にとどめるなど改善に努めております。

3. 当初設計について

工事における設計については十分に検討されて発注されていると思っておりますが、中には過度な設計や疑問に思ふ案件が見受けられます。そのような場合、変更協議をお願いしても「図面に記載のとおり」と応じてもらえないことがありますので、変更協議には柔軟にに応じていただきますよう、お願いいたします。

現在、西宮市では現場説明が実施されていませんので、請負契約締結後に三者会議(発注者・設計者・請負者)、施工調整会議の実施を義務付けていただきたい。

また、請負者にて設計照査を実施し、疑問点や間違い箇所等の共有する機会を与えたい。

(回 答)

工事の発注(当初設計)につきましては、立地条件等を確認し各種資料収集や関係機関協議等を行い、諸々の条件を考慮し適切な施工方法等を整理・選定のうへ進めているところです。設計変更につきましては、受発注間の協議内容を踏まえ、施工条件や現場状況などを考慮し、適切に対応してまいります。

土木工事における三者会議(施工調整会議)につきましては、本市では実施しておりませんが、設計者に確認を要する事項がある場合は、発注者から設計者に確認を行うなど適宜対応しております。建築及び設備工事につきましては、工事の施工条件等を設計図書で明確にし、請負契約締結後に発注者より設計意図や施工上の注意事項等を請負者と共有するよう努めてまいります。

設計図書の照査につきましては、工事請負契約書や仕様書に基づき、請負者が実施し、その結果に応じて受発注者間で適宜協議を行っておりますが、今後も適切に対応してまいります。

4. その他

(1) 共同企業体について

建築案件に関してはJVを構成する場合、西宮市複数登録業者とJVを構成することは可能であるが、土

木案件については複数登録業者と JV を構成することはできない仕組みになっています。土木案件についても建築案件と同様に複数登録業者と JV を構成することを構成できるようにしていただきたい。

(回 答)

西宮市における共同企業体については、「西宮市共同企業体取扱要領」において定めているところです。

構成員の組合せは当該取扱要領第 6 条に記載のあるとおり建築案件と土木案件で異なるものではなく、複数登録業者を構成員とするか否かは第 5 条第 3 号、工事案件ごとに必要な入札参加資格を定めていることによるものです。

必要資格につきましては案件ごとに決定しておりますが、入札参加が可能な業者数を考慮のうえ、適正な競争性の確保に努めてまいります。

## (2) 開発行為に関する規制緩和について

昨年度要望いたしました「浸透枿検査を含む開発行為」に関して規制緩和を行っていくとの回答をいただきましたが、規制緩和の進捗状況等を教えていただきたい。

(回 答)

雨水流出抑制には、浸透施設による対応と貯留施設による対応があり、浸透施設による雨水流出抑制を行う場合、検査時に浸透機能確認をさせていただいております。

この浸透機能確認には多量の水を用意する必要があり、工事施工者から負担が大きいとの声もあることから、設計段階のみならず、施工段階においても浸透機能に大きな影響を与える現場条件（土質、地下水位、他の構造物等）を確認するよう協議しているものの、施工完了後の検査において計画する浸透機能が確保されていない事例が少なくありません。

このように、浸透施設には現場条件に左右されるリスク、検査時の負担等があり、貯留施設の方が円滑に施工・しゅん工している事例が多いことから、計画時にこれらのリスク等を説明し、総合的に判断していただくよう協議しています。

また、今年度からは、従来の放流先施設への許容放流量、開発事業地の雨水流出量、流出係数を求め雨水流出抑制量を算出する方法から、下水計画の流出係数区分に応じた単位面積当たりの雨水流出抑制量を開発事業地の対象面積に乗じることにより雨水流出抑制量を算出できるよう雨水流出抑制量の算出方法に見直しを行っており、これは計画時の負担軽減のみならず表面形態別の面積確認が削減できる等、検査時の負担軽減にも繋がるものと考えています。

この他にも、浸透施設の機能確認においては、従来から実施している一般的な透水試験（実物試験）を簡略化した浸透施設の底部における機能確認に加え、現場条件等より可能な場合は、機能確認時の水量を更に削減する等、負担軽減となる対応も実施しております。

## (3) 入札時における質疑回答について

現在、入札時における質疑の回答が応札日前日という場合があります。回答によっては応札金額が変わる場合がありますので、最低でも 3 日前までには回答いただけるようお願いしたい。また、入札設計図書に微々な不備等があった場合、むやみに入札日時を延期するのではなく、請負契約締結後に変更するなどの方法を執っていただきたい。

(回 答)

入札に係る質疑につきましては、可能な限り応札日直前まで受付を行っているところです。現在におきましても、提出された質疑から順次対応しておりますが、速やかに回答できるよう、これからも努めてまいります。

入札設計図書に不備等があった場合の対応につきましては、可能な範囲で入札日に影響を及ぼすことのないように検討してまいります。

(4) 入札の見積期間について

入札見積期間を設計予定価格や提案事項の有無によって設定するのではなく、設計内容（設計書や設計図面等）及び枚数等も加味した見積期間の設定をお願いしたい。

(回 答)

入札見積期間につきましては、原則として建設業法に基づき決定しておりますが、総合評価方式等、特に時間を要する案件につきましては、その内容に応じた期間を設定できるよう努めてまいります。

(5) 保留通知について

事後審査型入札の場合、WEB 上で保留通知は来ますが落札候補者は応札者には分かりません。兵庫県は保留通知と共に落札候補者の通知もありますので、兵庫県と同様に落札候補者の通知もお願いします。

(回 答)

保留通知と共に落札候補者の通知も併せて送付することは、通知誤りのリスクなどから市の体制においては困難と考えます。

なお現在、落札候補者となった応札者については、電話による結果の通知と提出書類等の案内を実施しております。

## 《設備部門 要望事項》

### 1. 夏休み工事(主に学校案件)の工期について

建設業全体、空調衛生設備工事業界においても、需要そのものは拡大しているにもかかわらず、人手不足、高齢化が進んでいるのが実情です。その様な現状の中、学校案件等の夏休み期間という短い工期での工事は、長時間労働や休日出勤など現場従事者の負担が増加し、さらなる離職を引き起こす事も考えられます。

従事者の負担軽減、職場環境整備の為に適正な工期を設定していただきたくお願いいたします(全体工期の延長)。

(回 答)

夏休み工事(主に学校案件)につきましては、学校教育活動に大きな影響が生じるなどの理由で長期休業期間以外では実施が困難な工事を中心に発注しております。短い工期の設定によりご負担をおかけしていますが、工事の品質や安全性の確保などにも配慮しつつ、工事内容や立地条件等を踏まえた適切な工期の設定に努めてまいります。

### 2. 建設資材価格の高騰に伴う工事予定価格への反映について

昨今の原材料費及びエネルギーコストの世界的な上昇、さらには円安の影響により建設業界は資材価格の高騰に直面しております。昨年4月に国土交通省より、発注段階においては予定価格に最新の取引価格を適切に反映すること、また契約後の価格変動においてはスライド条項を適切に設定・運用することが通知されています。

西宮市の予定価格への最新取引価格の反映について、積算時の材料単価の設定状況、価格転嫁の取組をご教示ください。

(回 答)

契約後の価格変動への対応につきましては、工事請負契約約款に規定されたスライド条項に基づき、今後とも適正な実施に努めてまいります。

予定価格につきましては、国や県等の積算基準に基づき材料単価等を設定した上で算出しており、物価資料等に掲載されていない材料単価は製造業者の見積もり等を徴取し反映させたいと、適正な算出に努めております。

### 3. 工事内訳書について

内訳書について、発生材処理に関しては「一式」の記載しかありません。適正な積算業務を行う為にも数量の明記をお願いいたします。

(回 答)

設備工事における工事内訳明細書の一式明細構成につきましては、撤去工事の明細を公開するなど改善に努めております。撤去工事以外についても設計図書から数量を読み取れるようにするなど改善に取り組んでまいります。

### 4. 改修工事に於ける設計図書と現場の整合性の向上について

設計図書を設計事務所に依頼し作成されていますが、特に隠蔽部を含む、既存設備が図面と現場の状況の違いがあまりにも多く、その調査に多大な労力、さらには経費を必要とするものであり、設計変更に於ける作業では、発注者側、施工者側とも、相当な時間と手間が掛かっているのが現状です。100%な図面は無理と承知していますが、少なくとも隠蔽部を含めた既存設備との整合性の調査を充分に行った上で、設計図面・図書の作成をお願いいたします。

(回 答)

改修工事における設計図面と現場の整合性につきましては、工事発注前に見え隠れ部分を含めた既存設備の事前調査を可能な限り実施し、設計精度の向上に努めております。今後も事業の円滑な進捗が図れるよう設計精度の向上に取り組んでまいります。

#### 5. 随意契約について

上記3に記述の通り、昨今の建設資材価格並びに働き方改革による人件費の高騰等建設工事に係る経費は増加の一途をたどっています。国、他地方公共団体と比較しても西宮市の随意契約金額の上限はあまりにも少額です。

随意契約価格の引き上げをお願いいたします(130万円迄)。

(回 答)

本市では、西宮市契約規則に基づく資格審査を受けていない市内中小企業者の受注機会を拡大することにより、中小零細企業の育成を図り、市内経済の活性化を図ることを目的に、西宮市小規模修繕契約希望者登録制度を導入しています。

当該制度の対象となる50万円未満の金額引上げにつきましては、今までその価格帯の工事を受注していた他の市内業者の受注機会を減らすこととなり、当該制度に基づく登録業者以外の市内業者の育成・確保も考慮する必要があることから、慎重な判断を要するものと考えます。

#### 6. 落札候補者名公表について

事後審査型制限付き一般競争入札において、開札後に保留通知者についての告知がありますが、同様に落札候補者名の公表をお願いいたします。

(回 答)

落札候補者名の公表につきましては、落札候補者の次順位者への変更可能性や審査結果への影響等から、困難であると考えます。

#### 7. 変動型最低制限価格制度の廃止について

昨年の意見交換会から引続きのお願いです。

令和2年12月1日より実施されている変動型最低制限価格制度では、従来(中央公経連モデル)と比較すると、最低制限価格制度が下がる計算方式になっている。現在の状況に於いて、材料費、人件費等が上昇している中、これまで当協会が要望してきた内容及び国の方向性に逆行しているのではないか。建設業界が生き残っていくためにも、この変動型最低制限価格の方式の廃止をお願いします。

上記の内容を踏まえ、国土交通省からの通達で、「歩切り」の根絶による予定価格の適正な設定についての文章が、市当局にもあったと思います。その趣旨を踏まえた適正な予定価格の設定をお願いします。

(回 答)

国の主な発注機関で構成する中央公共工事契約制度運用連絡協議会の「中央公契連モデル式」を用いた最低制限価格の設定は、市が行った積算の内訳額に応じて決定されますが、変動型最低制限価格については、入札価格の平均額に応じて設定されます。設定の基となる値が異なるため、個々の入札における最低制限価格の設定で、下がる場合があることは否定できません。

しかしながら、本市が導入した変動型最低制限価格制度は、工事費の節減を目的としたものではないため、当該制度を採用した工事全体の落札水準が低下しないよう注視しております。変動型最低制限価格の算定式が原因となり、落札水準に一定の低下傾向が認められた場合は、算定式の見直しをすることとしています。

なお、中央公契連モデル式の改正に伴い、令和5年4月1日以降に入札公告又は指名を行う案件から算

定式の見直しを行いました。

今後も、適正な算定式の設定に努めてまいります。

## 《設計部門 要望事項》

### 1. 設計監理業務報酬の適正化及び透明化について

(1)国土交通省告示第98号の趣旨を踏まえた上で、建設工事においては参考となる内訳明細を提示していることと同様に、業務量算出の根拠や業務分担率となる内訳を提示していただきたい。特に下記標準業務以外の内容に関しては、事前に業務人工数の事前ヒアリングを行って頂くなど、適正な予算設定をお願いしたい。

- ・改修設計における現況調査、現況図作成業務
- ・西宮市開発事業にかかる申請協議
- ・積算業務

(回答)

建築設計・工事監理等業務の積算につきましては、国土交通省告示第98号の趣旨を踏まえ、設計監理業務報酬の適正化に努めております。標準業務以外の内容に関しましては国等の各種基準を参照するとともに見積りを徴取するなど、適正な予算設定に努めております。

(2)また上記内容について、ダンピングを抑制するためにも西宮市内設計事務所を対象とした説明会・勉強会を開催されたい。

(回答)

適正な入札環境確保のため、個別の説明会等は行いません。建築設計・工事監理等業務の積算内容や業務の進め方について疑義があれば、その都度、担当部署までお問い合わせいただくようお願いいたします。

### 2. 入札公告時点の積算資料や入札までの日数について

応札前において業務量を適切に把握できるよう、既存施設のCADデータがどの程度残っているか、また必要に応じて要求する成果物の参考資料などを事前に示して頂きたい。特に、規模の大きな案件につきましては、質疑応答の期間や資料閲覧の期間として、2週間程度の期間を設定頂きたい。

(回答)

既存施設のCADデータにつきましては、設計業務特記仕様書に貸与の有無を記載するなど既存資料の明示に努めております。

参考資料の提示につきましては、業務量の把握が難しい学校の長寿命化改修工事等について過去の図面を入札公告時に示すなど提示の方法について検討してまいります。

入札に係る質疑につきましては、可能な限り応札日直前まで受付を行っているところです。資料閲覧の期間につきましては、原則として建設業法に基づき決定しておりますが、総合評価方式等、特に時間を要する案件につきましては、その内容に応じた期間を設定できるよう努めてまいります。

### 3. 設計工期の設定について

大型の改修設計において、特に学校施設長寿命化改修においては、現況調査の期間を適切に確保して頂きたい。既存建物は保全工事など履歴が十分に残っていないことが多く、調査は常に想定以上の作業時間を要します。限られた設計工期の中では、実施設計や積算日数も圧迫され、コストの品質管理に大きな影響を及ぼします。

また、基本設計においては、ローリング計画や学校打合せに要する期間、基本方針の意思決定なども合わせると、1年程度の期間は必要と考えます。

については、「調査+基本設計」と「実施+積算期間」を年度毎に分けるなどの設計工期をしつかり確保して頂ければ、適切な設計品質を確保できますし、延いては円滑な工事にも繋がりますので、是非ご検討頂き

たい。

(回 答)

大型の改修設計につきましては、業務内容や既存図面の有無等を考慮し、工期設定の適正化に努めております。今後もこれまでの実績を参考に事業毎に適正な工期設定を行ってまいります。

#### 4. 建築士事務所賠償責任保険の加入について

万が一の設計瑕疵による賠償に対処するため、入札参加資格の条件として各種労働保険、建築士事務所賠償責任保険の加入は必須として頂きたい。

(回 答)

設計等の業務に関して生じた損害を賠償するための保険契約の締結の義務化につきましては、国や県の動向を注視してまいります。

#### 5. 大型案件の委託料の支払い方法について

設計・監理工期が1年を超えるような大型の案件については、業務報酬の部分払いの設定をお願いしたい。

成果物に対する完了検査は都度必要と存じますが、基本設計図書完了時点や実施設計図書完了時点など、区分設定は可能ではないでしょうか。

(具体的例)

苦楽園中・小学校長寿命化基本設計及び発注者支援業務では、2年間のうち初年度で基本設計が完了するにも関わらず、全ての業務が完了後の支払いとなっている。

(回 答)

業務委託料の支払いの際は、仕様書に定める成果品を確認するなど、完了検査が必要になります。したがって、設計業務につきましては、設計図書が主な成果品となっており、契約期間の途中での完了検査が難しく、部分払いの設定は困難です。

ただし、履行期間中に部分完了する業務が含まれる案件につきましては、部分完了払いの実施の可能性について検討してまいります。

工事監理業務につきましては、一定期間ごとに報告書等の成果品を確認できることから、年度毎に契約期間の日数等に応じて出来高を設定し、各年度末に出来高分の業務委託料を支払うこととしております。今後も、1年を超えるような大型案件の工事監理業務については、部分完了払いの設定に努めてまいります。

#### 6. プロポーザルの選定方式について

例年と同様のお願いとなるが、応募企業に過剰な負担をかけないよう、簡易プロポーザルを採用して頂きたい。

(具体例)

a. 簡易プロポーザルでの提案枚数は、A4サイズ2枚又はA3サイズ1枚とする。

(神戸市、大阪市は、簡易プロポーザルを実施している。大阪市の住宅系簡易プロポーザルの提案書はA4サイズ1枚でも可となっている。)

b. ヒアリングについても、応募企業の負担につながるため、原則実施しない。

ここ数年の貴市でのプロポーザルの経験により、地元事務所のレベルアップと同時に、貴市技術職員の技術向上にも寄与しているはずなので、提出内容の精査は十分可能と考える。

(回 答)

プロポーザルについて、応札者の提案書作成費用等にかかる負担については認識しており、プロポーザ

ル発注にあたっては、その負担軽減について検討を行う必要はあると考えております。

令和3年度（2021年度）に実施した次期市営住宅建替基礎検討業務では、提案書枚数の上限をA3片面2枚までと設定しました。また、令和2年度（2020年度）に実施した瓦木中学校教育環境整備事業での基本設計実施設計業務事業者選定プロポーザル、令和4年度（2022年度）に実施した大社中学校教育環境整備事業での基本計画策定業務事業者選定プロポーザルにおいても、提案書等のボリュームを低減することにより参加事業者の負担を軽減しました。

また、ヒアリングについては、適切に事業者を選定する上で、提案内容のより深い理解や事業者における案件主旨の理解度の確認等を行うための重要な事項と認識しており、ヒアリングの実施は必要であると考えておりますが、事業規模や用途によりヒアリング等の作業量の低減を図るなど、引き続き、プロポーザルの選定方式やその内容について、国や他市の動向にも注視しつつ、応札者の負担が低減されるよう検討を行ってまいりたいと考えております。

## 7. プロポーザルの地元加点について

地元企業育成の観点から、地元加点を増やし地元加点のメリットを十分に確保して頂きたい。これまで地域振興の評価項目を導入するなど一定の配慮をいただいていることは認識しているが、地元企業育成という点で更なる評価加点設定を頂きたい。

### (市内事例)

令和4年5月に実施された越木岩センター整備事業の設計プロポーザル（総合評価）では、満点100点の内、地元加点は2点であった。

### (他市事例)

下記のように他市では地元加点を十分に確保して地元企業に配慮している。

#### a. 神戸市の場合

- ・市内に本店を置く場合、加点10点／満点100点
- ・設計JVで応募する場合は、本店が神戸市内にある代表企業（一級建築士を有する）または構成企業の分担率が30%以上のとき、本店所在地を神戸市とみなす。

#### b. 堺市の場合

- ・「市内業者（市内本社）」として登録されている場合は2割の配点12点
- ・「準市内業者（支社・支店・営業所）」として登録されている場合は1割の配点6点／満点60点

(回答)

市内事業者の受注機会を創出することの重要性は認識しており、令和4年度（2022年度）に実施した大社中学校教育環境整備事業での基本計画策定業務事業者選定プロポーザルにおいては、地域振興の評価項目を従前より加点することによって市内事業者へ一定の配慮を行っております。

設計プロポーザルの実施にあたっては、事業の内容や規模に応じ業務の円滑な履行を確保できるよう、用途、規模、実施年度などについて適切な実績要件を設定するとともに、地元加点等について、市内事業者の育成と参画を促進する取組みにもなるよう検討を進めてまいります。

## 8. 西宮市「開発事業等におけるまちづくりに関する条例」の協議日数について

協議日数の短縮を図って頂きたい。標準協議日数は、標識看板設置～朱書きまで100日となっている。

しかしながら実態は、貴市公表資料（令和3年度）によると、標準日数以内は6%（前年度より7%down）、150日以上は69%（前年度より10%up）となっており、協議日数はさらに延伸しているように思われる。

事業主努力により短縮を図ることもあるが、特に審査が集中する下水や道路に関して、窓口ご担当者の負担が大きい故、協議・意思疎通が不十分な協議図書は、設計協議も審査も多大な労力を必要とします。例えば、審査ご担当者の負担軽減を図るため、基本的指導内容について選任の窓口を設けていただくなど、運用方法のアップデートをお願いしたい。

(回 答)

条例手続きの中で必要な協議資料の作成や、近隣住民等との協議に関する期間が、事業主において長期に及んでいるのが現状です。協議にかかる標準期間は一定の目安として示しておりますが、標準期間を超える要因としましては、協議資料の作成等に係る事業主都合によるものが多くを占めております。各公共施設等の計画協議に係る協議日数の短縮は、事業主において協議プロセスの検証及び改善を重ねることで十分可能であると考えております。市においても、事業主と円滑に協議が行えるよう継続的に運用を検討してまいります。

《測量部門 要望事項》

現在に至るまで様々な考慮を頂いた入札形式にも感謝をしておりますが、最低制限価格の探り合いや、くじの運だけが受注に繋がる事が多く、市内の技術企業としては受注に対して注力する方向に違和感が残っております。

そこで広域な範囲の測量業務や、システムの成果が必要な業務、公共測量に依存しない調査等の業務からでも、手法・効率性・安全性・精度の比較と、西宮の経済効果のあるポイント(市民雇用数や市内の社会貢献度等)を加味し、総合的な評価手法にて企業の待定に至るプロポーザル方式での発注を試みて頂き、この方式を年々洗練して頂く事を要望します。この選定方式が企業の受注のための力点を、本来の技術革新や雇用等に移行できると考えております。

この背景には近年の測量技術は従来の測量技術と違い1目的1手法ではなくなっており、デジタル化が標準となったことにより、機器やソフトが過去にない多様なパラエティが存在するようになり、これらをどう運用・改良するか、により成果品の形態や精度に差異を生むことや、測量技術が過去の設計にない分野である、下水道のストックマネジメント・防災の盛土調査・建物の劣化点検・防災事業等で利用頂いている事も要因です。

また、新たな業務では建設・工事等の異業種とのIVによるプロポーザルも検討頂くことを要望いたします。

(回 答)

現在のところ、本市において実施する必要に迫られる業務はございませんが、測量などにおける近年の技術進歩については十分認識しているところであり、今後も引き続き情報収集に努めるとともに、必要に応じ新技術の活用などに取り組んでまいります。

新たな業務の発注につきましては、事業の内容や規模等に応じて、業務の適切な履行を確保できる方法を検討するよう努めます。



## 資料-4 令和5年度年間行事

### <4月 行事報告>

日程	名称	開催場所
3日	兵庫県環境保全管理者協会会計監査	スペースアルファ三宮
5～6日	新入社員研修	当所
11日	定例融資個別相談会	当所
13日	洋菓子ブランド発信事業実行委員会	当所
16日	内外情勢調査会 尼崎阪神支部合同懇談会	都ホテル尼崎
17日	兵庫県環境保全管理者協会 令和5年度第48回通常総会	ラッセホール
17～18日	日本商工会議所 常議員会・各種委員会	東京會館
18日	みやスタゼミ「今日から始めるプチプラ広告～低予算で出来るSNS広告とは～」	当所
19日	北部出張相談会	阪神流通センター
24日	正副会頭会議	商工会館 役員室
24日	兵庫県宅地建物取引業協会 芦屋・西宮支部定時総会懇親会	ホテルヒューイット甲子園
25日	みやスタゼミ「サロン経営のポイント」	当所
27日	みやスタゼミ「初めての雇用にあたってのチェックポイント」	当所
27日	兵庫県商工会議所連合会 4月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所

### <5月 行事報告>

9日	定例融資個別相談会	当所
9日	内外情勢調査会 尼崎阪神支部合同懇談会	ホテルヒューイット甲子園
10日	マル経審査会	当所
10日	小規模事業者持続化補助金個別相談会	当所
10日	にしのみや起業フォーラム	当所
11日	小規模事業者持続化補助金個別相談会	当所
12日	小規模事業者持続化補助金個別相談会	当所
15日	みやスタゼミ「手軽にできる画像編集」	当所
15日	内外情勢調査会 5月神戸・尼崎・阪神支部合同懇談会	神戸ポートピアホテル
17日	「阪神南リーディングテクノロジー実用化支援事業」第1回推進委員会	尼崎RIC
18日	青年部役員会	当所
18～19日	第75回全国商工会議所 専務理事・事務局長会議	宇都宮商工会議所
19日	大阪・関西万博経済団体説明会	中小機構基盤整備機構近畿本部
19日	青年部阪神7市1町協議会・合同会議	尼崎商工会議所
22日	事業再構築補助金対策セミナー	当所
23日	みやスタゼミ「起業家助成金セミナー」	当所
24日	みやスタゼミ「小規模事業者向けのブランディング」	当所
25日	青年部定時総会	当所
25日	兵庫県商工会議所連合会 5月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
27～28日	フラワーフェスティバル（女性会出店）	六湛寺公園
29日	正副会頭会議 第648回常議員会	商工会館 役員室・特別会議室
29日	令和5年度地域雇用開発協会・雇用対策協議会事務局長会議	HDC神戸

31日	西宮地区雇用対策協議会 定時総会	当所
-----	------------------	----

**<6月 行事報告>**

2日	西宮浜産業団地協議会 第38回定期総会	西宮神社会館
5日	インボイス個別相談会	当所
5日	総務企画委員会	当所
5日	みやスタゼミ「起業家助成金セミナー」	当所
6日	日本電信電話ユーザ協会阪神地区協会 2023年度理事会・理事交流会	宝塚ホテル
6~7日	インボイス個別相談会	当所
8日	定例労務相談会	当所
8日	議員クラブ春季ゴルフ大会 表彰・懇親会	西宮カントリー倶楽部・酒蔵通り煉瓦館
9日	定例融資個別相談会	当所
11日	第164回簿記検定試験	関西学院大学
12日	地域力強化委員会	当所
13日	定例融資個別相談会	当所
13日	西宮酒ぐらルネサンスと食フェア実行委員会	当所
14日	マル経審査会	当所
14日	食品産業部会	当所
15日	組織力強化委員会 企業力強化委員会	当所
15日	人事担当者向け育休ワークショップ	当所
15日	みやスタゼミ「自分のカラーを活かすコンセプト作り」	当所
15日	青年部役員会	当所
15~16日	日本商工会議所 第727回常議員会・第297回議員総会	城西館
19日	みやスタゼミ「個人事業者のための税務入門」	当所
20日	みやスタ起業塾（1/4回目）	当所
21日	関西商工会議所連合会 2023年度常任理事会	ホテル阪急インターナショナル
26日	正副会頭会議 第649回常議員会・第157回通常議員総会合同会議 議員懇親会	ホテルヒューイット甲子園
27日	みやスタ起業塾（2/4回目）	当所
27日	日本電信電話ユーザ協会 2023年度理事会	神戸商工会議所

**<7月 行事報告>**

4日	みやスタ起業塾（3/4回目）	当所
6日	関西商工会議所連合会総会	リーガロイヤルホテル大阪
9日	西宮市文化振興財団「第72回西宮市展」	市民ギャラリー
11日	みやスタ起業塾（4/4回目）	当所
11日	定例融資個別相談会	当所
12日	マル経審査会	当所
12日	西宮酒ぐらルネサンスと食フェア実行委員会	当所
13日	定例労務相談会	当所
13日	内外情勢調査会	ホテルヒューイット甲子園
13日	SDGs推進特別委員会	当所
16日	第2回下級・準級珠算・暗算検定試験	当所

19日	健康経営セミナー	当所
19～20日	日本商工会議所 2023年度夏季政策懇談会 第727回常議員会・第297回議員総会	東京會館
20日	青年部役員会	当所
21日	青年部阪神7市1町協議会・合同会議	ホテルヴィスキオ尼崎
27日	BCPセミナー	当所
27日	兵庫商工会議所連合会 7月専務理事・事務局長会議	高砂商工会議所
31日	神戸空港利用推進協議会	神戸商工会議所

#### <8月 行事報告>

4日	正副会頭会議	ウエスティンホテル
7～9日	小規模事業者持続化補助金個別相談会	当所
8日	定例融資個別相談会	当所
9日	マル経審査会	当所
10日	定例労務相談会	当所
10日	「大関今津灯台」移設工事安全祈願祭及び消灯式	大関今津灯台
14・15日	夏季休業	
17日	北部出張相談会	阪神流通センター
24～25日	兵庫県商工会議所連合会 県外視察旅行、専務理事・事務局長会議	長崎商工会議所
29日	西宮商工会議所女性会 創立50周年記念式典 懇親会	西宮神社会館

#### <9月 行事報告>

3日	くすの木コンサート	アミティベイコムホール
11日	内外情勢調査会	都ホテル尼崎
12日	定例融資個別相談会	当所
13日	マル経審査会	当所
14日	定例労務相談会	当所
20日	外国人雇用セミナー	当所
20日	日本商工会議所 第729回常議員会・第299回議員総会、昼食懇談会	東京會館
21日	第137回通常会員総会	帝国ホテル
21日	新入社員フォローアップ研修	当所
22日	阪神7市1町商工会・商工会議所青年部連絡協議会 第3回合同会議	園田競馬場
24日	第3回下級・準級珠算・暗算検定試験	当所
25日	西宮洋菓子園遊会 西北スイーツマルシェ@武庫女西北キャンパス	武庫川女子大学 西北キャンパス
25日	正副会頭会議	西宮商工会館 役員室
28日	兵庫商工会議所連合会 9月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
28～29日	西宮クリエイターズリスト展	当所

#### <10月 行事報告>

2日	内外情勢調査会	ホテルヒューイット甲子園
4日	阪神間4商工会議所役員交流ゴルフ・懇親会	西宮高原ゴルフ倶楽部
7日	第35回にのみや「宮水」まつり えべっさんの酒醸造所祈願祭	宮水記念碑前特設会場
7～8日	第27回西宮酒ぐらルネサンスと食フェア	西宮神社
11日	マル経審査会	当所

12日	定例労務相談会	当所
17日	定例融資個別相談会	当所
18日	専門サービス業部会、情報・生活サービス業部会セミナー 「AIテクノロジー「Chat GTP」セミナー	当所
18～19日	日本商工会議所 第730回常議員会・第300回議員総会、各種委員会	東京會館
22日	第229回上級珠算・上級暗算検定試験 第139回段位認定試験	当所
23日	正副会頭会議	西宮商工会館 役員室
23日	労働保険事務組合監査	当所
26日	兵庫商工会議所連合会 10月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所
27日	小売業部会セミナー「自社マーケティング戦略を再構築する」	当所
31日	議員クラブ秋季ゴルフ大会 懇親会	よみうりカントリークラブ・白鷹緑水苑

**<11月 行事報告>**

4日	西宮市三都市宣言周年記念式典	アミティベイコムホール
5日	第64回オール西宮珠算競技大会 西宮珠算振興会臨時総会	当所
8日	定例融資個別相談会	当所
8～10日	メッセナゴヤ2023	ポートメッセなごや
9日	定例労務相談会	当所
10日	工業部会視察会	ポートメッセなごや
14日	マル経審査会	当所
15～16日	日本商工会議所 中小企業・国民生活・産業経済・税制・運営合同 委員会、第731回常議員会	東京會館
19日	第165回簿記検定試験	当所
21～22日 24日	ビジネスバトンタッチ個別相談会	当所
22日	優良従業員表彰・技能功労者表彰式	西宮市立勤労会館
22日	内外情勢調査会	都ホテル尼崎
27日	正副会頭会議	西宮商工会館 役員室
27日	新入会員交流会	当所
29日	西宮高齢者事業団第3回理事会	高齢者事業団2階会議室
30日	兵庫県商工会議所連合会 11月専務理事・事務局長会議	神戸商工会議所

**<12月 行事報告>**

1日	第2回産業政策懇談会	西宮市役所
11日	総務企画委員会	当所
12日	定例融資個別相談会	当所
13日	マル経審査会	当所
14日	SDGs推進特別委員会	当所
14日	北部出張相談会	阪神流通センター
14日	定例労務相談会	当所
17日	第4回下級・準級珠算・暗算検定試験	当所
18日	正副会頭会議 第650回常議員会・臨時議員総会合同会議・議員懇親会 企業力強化委員会・地域力強化委員会・組織力強化委員会	ホテルヒューイット甲子園

20日	日本商工会議所 第11回産業経済・第11回中小企業合同委員会 第11回観光・第11回地域活性化・第4回労働・第3回教育合同委員会	丸の内二重橋ビル
21日	日本商工会議所 第732回常議員会 第8回国際経済・第7回税制・第10回情報化・第8回運営合同委員会	丸の内二重橋ビル

**<1月 行事報告>**

5日	令和6年賀詞交歓会	ホテルビューイット甲子園
10日	マル経審査会	当所
11日	定例労務相談会	当所
16日	定例融資個別相談会	当所
16日	ベストウイズクラブ幹事会	グランドプリンスホテル新高輪
17日	北部出張相談会	塩瀬公民館
17日	業務効率化スキルアッププログラム	当所
17日	日本商工会議所 第12回産業経済・第12回中小企業合同委員会、 第12回産業経済・第12回観光・第12回地域活性化・第7回エネルギー・ 環境合同委員会	東商渋谷ホール
17日	にしのみや洋菓子園遊缶 無印良品西宮ガーデンズ限定販売会	無印良品西宮ガーデンズ
18日	日本商工会議所 第5回国民生活・第9回運営合同委員会、 第733回常議員会・第301回議員総会	東京會館
19日	令和6年西宮市保護司会 新年互例会	西宮市民会館
19日	デジタル化・DX推進特別委員会 トヨタL&F視察・見学会	トヨタL&Fショールーム
19日	BCPセミナー	当所
22日	鳴尾浜連絡会 新年互例会	ホテルビューイット甲子園
22日	青年部役員会	当所
24日	業務効率化スキルアッププログラム	当所
24日	西宮浜産業団地協議会 新年互例会	西宮浜産業交流会館
24日	内外情勢調査会 1月尼崎・阪神支部合同懇談会	ホテルビューイット甲子園
25日	兵庫県商工会議所連合会 1月専務理事・事務局長会議	相生商工会議所
26日	青年部臨時総会	当所
29日	正副会頭会議	西宮商工会館 役員室
29日	西宮酒造家十日会 新年会	大関静和館
30日	西宮地区雇用対策協議会 新春講演会及び賀詞交歓会	宝塚ホテル
30日	DX・デジタルセミナー	当所
31日	業務効率化スキルアッププログラム	当所
31日	関西商工会連合会 2023年度近畿経済産業局長との懇談会	スイスホテル南海大阪
31日	青年部 ビジネス研修会	当所

**<2月 行事報告>**

1日	青年部 正副会長会議	当所
2日	阪神間4商工会議所交流会	都ホテル尼崎
2日	食品産業部会 アサヒビールミュージアム見学ツアー	アサヒビールミュージアム
7・14日	1day企業見学会	各所
8日	定例労務相談会	当所
8日	大卒求人懇談会	尼崎アルカイク

8日	令和5年度第2回産業政策懇談会	西宮市役所本庁舎
9日	第2回ビジネスプランコンテスト	当所
13日	SDGs 経営実践セミナー	当所
13日	青年部新入会員企画事業	西宮市中央体育館本館
14日	マル経審査会	当所
14～15日	日本商工会議所 第13回中小企業・第8回税制・第11回情報化合同委員会、第13回産業経済・第9回国際経済・第13回地域活性化・第5回労働合同委員会、第6回国民生活・第8回エネルギー・環境・第1回広報特別合同委員会	東京會館
15日	日本商工会議所 第734回常議員会	東京會館
15日	内外情勢調査会	都ホテル尼崎
15日	北部出張相談会	塩瀬公民館
15日	青年部役員会	当所
16日	デジタル化・DX推進特別委員会「DXの力」セミナー	大学交流センター
19日	青年部24年度役員会・ドラフト会議	市民会館
20日	定例融資個別相談会	当所
21～22日	全国商工会議所観光振興大会2024 in 水戸	水戸市民会館
24日	日本酒学校修了式	当所
25日	第166回簿記検定試験	当所
11日	第230回上級珠算・上級暗算検定試験・第140回段位認定試験	当所
26日	正副会頭会議・トップセミナー・昼食懇談会	西宮神社会館
27日～	所得税・消費税確定申告相談会（～3月4日まで）	西宮市立勤労会館
29～1日	関西商工会議所連合会事務局 2023年度「運営研究会」	びわ湖大津プリンスホテル

### <3月 行事報告>

2日	令和5年度議員クラブ視察研修旅行	福井県美浜町方面
6日	総務企画委員会	当所
6日	青年部正副会長会議	当所
6日	西宮市商業近代化協会 助成金審査会	当所
12日	組織力強化委員会 企業力強化委員会	当所
12日	定例融資個別相談会	当所
13日	学校法人大手前学園新棟竣工式	大手前学園さくら夙川キャンパス
13日	マル経審査会	当所
14日	定例労務相談会	当所
14日	北部出張相談会	阪神流通センター
15日	西宮市商業近代化協会 理事会・定時総会 合同会議	当所
10日	第5回下級・準級珠算・暗算検定試験	当所
19日	地域力強化委員会	当所
21日	青年部役員会	当所
22日	日本商工会議所 第735回常議員会・第302回議員総会・第138回通常会員総会	東京會館
23日	青年部卒業式	ホテルヒューイット甲子園
25日	正副会頭会議 第651回常議員会・第158回通常議員総会合同会議	役員室・地域経済交流センター

## 資料 -5 加入団体

地区	団体名	職位
上 部	日本商工会議所	会員
	日本商工会議所(地方分権・行財政改革専門委員)	委員
	日本商工会議所・特別委員会(広報委員会)	副委員長
	日本商工連盟西宮支部	代表世話人・世話人
	関西商工会議所連合会	議員
	兵庫県商工会議所連合会	議員
	兵庫県商工会議所資格制度委員会	委員
	ベストウィズクラブ	監事
全 国	(一社)日本経済団体連合会	法人会員
関 西	関西国際空港全体構想促進協議会	会員
関 西	(社)関西経済連合会	会員
関 西	大阪国際空港周辺地域活性化連携会議	
県 内	兵庫県港湾計画検討会	委員
県 内	兵庫県防衛協会	理事
県 内	兵庫県産業教育振興会	常任理事
県 内	阪神南地域創生戦略会議	委員
県 内	(一財)兵庫県警察育英会	評議員
県 内	関西国際空港全体高層促進協議会	会員
県 内	神戸空港利用推進協議会	会員
県 内	兵庫県環境保全管理者協会	賛助会員・幹事
県 内	兵庫県物産協会	特別会員・担当
県 内	兵庫県雇用開発協会	参与
県 内	(公財)日本電信電話ユーザ協会 兵庫支部	理事
県 内	(公財)日本電信電話ユーザ協会 阪神地区協会	会員・理事
県 内	兵庫県立西宮病院運営懇話会	委員
県 内	阪神南地域 産業戦略研究会	委員
県 内	(社)兵庫県珠算連盟	会員
県 内	阪神南都市型ツーリズム推進協議会	委員
県 内	兵庫県環境保全管理者協会	監事
県 内	阪神南リーディングテクノロジー 実用化支援事業推進委員会	委員
県 内	阪神南リーディングテクノロジー 実用化支援事業推進委員会(リエゾンのみ)	
県 内	尼崎西宮芦屋港 港湾BCP協議会	委員
県 内	阪神南青少年本部	常任委員
県 内	阪神南圏域健康福祉推進協議会	委員
県 内	六甲山を美しくする会	監事
県 内	兵庫県中心市街地まちづくり推進協議会	関係団体
県 内	若者の創業促進ネットワーク会議	委員
県 内	武庫川流域環境保全協議会	委員
県 内	兵庫県立西宮今津高等学校 評議員	委員
県 内	健康ひょうご21県民運動推進阪神南会議	参画団体、推進員

県内	若者創業促進ネットワーク会議	
県内	阪神南リーディングテクノロジー	委員
市内	西宮市大学交流協議会 理事会	理事
市内	西宮菊花協会	顧問
市内	(社福)甲山福祉センター後援会	理事
市内	(一社)内外情勢調査会(時事通信社)全国	会員
市内	特定非営利活動法人 こども環境活動支援協会	顧問団体会員
市内	西宮市特別職報酬等審議会	委員
市内	西宮市優良事業所顕彰選考委員会	委員
市内	西宮市都市計画審議会	委員
市内	西宮市産業振興計画策定委員会	委員
市内	西宮市民共済生活協同組合	理事
市内	西宮観光協会	副会長
市内	西宮日本酒振興連絡会	
市内	さくらFM(株)	取締役
市内	にしのみや市民祭り協議会	理事
市内	(一社)内外情勢調査会(時事通信社)	会員
市内	西宮市環境計画推進パートナーシップ会議	委員
市内	西宮市レジ袋削減推進委員会	副会長
市内	西宮市防火保安協会	会員
市内	西宮防犯協会	職域支部商工業7職域支部長
市内	西宮署警察官を励ます会	法人会員
市内	原水爆禁止西宮市協議会	監事
市内	西宮市大学交流協議会 運営委員会	委員
市内	西宮市大学交流協議会 地域連携推進委員会	委員
市内	(公財)西宮市国際交流協会	評議員
市内	西宮を花と緑にする会	理事
市内	西宮市献血推進協議会	委員
市内	西宮市共同募金委員会	推進委員
市内	西宮市人権・同和教育協議会	委員
市内	西宮コミュニティ放送(株) 番組審議会	番組審議会委員
市内	西宮市水道事業経営審議会	委員
市内	(社福)西宮市社会福祉協議会 評議員会	評議員
市内	(社福)西宮市社会福祉協議会 財務委員会	委員
市内	(社福)西宮市社会福祉事業団	理事
事務受託団体	西宮地区雇用対策協議会	会長
事務受託団体	西宮貿易協会	会長
事務受託団体	西宮珠算振興会	会長
事務受託団体	(一財)西宮更生保護協会	代表理事
事務受託団体	西宮興親会	会長

資料-6 西宮市内大型店出店状況 (店舗面積 500 m<sup>2</sup>以上)

NO.	店舗名	所在地	店舗面積 (m <sup>2</sup> )	開店日	業種・業態
0	コープ夙川	若松町	1,187	S39.05	スーパー
1	ライフ甲子園店	甲子園口	772	S41.09	食品スーパー
2	グルメシティ北鳴尾店	学文殿町	1,443	S45.11	スーパー
3	コープ甲東園	上大市	1,482	S46.09	スーパー
4	いかりスーパー夙川店	南越木岩町	533	S48.08	食品スーパー
5	関西スーパー広田店	室川町	1,466	S51.07	食品スーパー
6	グルメシティ夙川店	羽衣町	4,459	S52.10	食品等スーパー
7	イオン西宮店	林田町	12,569	S52.11	食品等スーパー
8	メルカードむこがわ	高須町	4,870	S56.04	スーパー他専門店
9	関西スーパー苦楽園店	樋之池町	1,000	S61.11	食品スーパー
10	コープ甲陽園	新甲陽町	2,373	H02.12	スーパー
11	誠成公倫会西宮会場	東浜町	1,416	H05.01	寄合スーパー
12	イオン甲子園店(現:Corowa甲子園店)	甲子園高潮町	29,000	H05.06	食品他GM
13	関西スーパー鳴尾店	上田西町	1,880	H05.07	食品スーパー
14	万代熊野店	熊野町	899	H05.07	食品スーパー
15	紳士服アオキ兵庫夙川総本店	御茶家所町	1,147	H06.03	紳士服専門店
16	フレンテ西宮	池田町	15,633	H06.04	寄合専門店
17	KOHYO甲東園店	甲東園	1,396	H08.10	食品スーパー
18	KOHYO甲子園店	甲子園三番町	845	H08.09	食品スーパー
19	コープ西宮東	小松北町	4,838	H09.03	スーパー
20	エコーン・なじお	名塩新町	3,460	H09.10	スーパー他専門店
21	コープマリナパーク	西宮浜	1,197	H10.03	スーパー
22	マルハチさくら夙川店	常盤町	980	H11.02	食品スーパー
23	コープ苦楽園	樋之池町	2,010	H11.03	スーパー
24	関西スーパー浜松原店	浜松原町	2,120	H11.10	食品スーパー
25	ロイヤルホームセンター西宮	大社町	2,577	H12.09	DIY
26	グルメシティ今津店	今津山中町	2,768	H12.09	食品スーパー
27	関西スーパー大社店	大社町	2,034	H12.10	スーパー
28	山陽マルナカ西宮店	浜松原町	10,165	H12.11	スーパー
29	エディオンららぽーと甲子園店	甲子園八番町	2,613	H5.04	家電専門店
30	コーナン武庫川店	池開町	3,836	H12.12	DIY
31	ライフ浜甲子園店	甲子園九番町	4,374	H13.01	スーパー
32	ACTA(アクタ)西宮	北口町	20,532	H13.04	寄合百貨
33	TAKIYA建石店	建石町	984	H13.07	日用生活用品
34	ユニクロ西宮室川店	室川町	638	H13.11	衣料品
35	ナフコツーワンスタイル西宮店	深津町	2,340	H14.03	インテリア・生活雑貨
36	エビスタ西宮	田中町	14,498	H15.03	百貨店他
37	エディオン西宮店	芦原町	9,874	H15.07	家電専門店
38	エイヴィスプラザ	田中町	2,876	H15.12	食品スーパー他
39	ドン・キホーテ西宮店	六湛寺町	3,465	H16.03	ディスカウントストア
40	コープこうべ コープ西宮南	今津社前町	2,181	H16.03	スーパー
41	コーナン西宮今津港町店	今津港町	18,103	H16.10	DIY家電専門店
42	ららぽーと甲子園(甲子園SC)	甲子園八番町他	38,953	H16.11	専門店、GM他
43	マックスバリュ西宮浜町店	浜町	1,954	H17.04	食品スーパー
44	ヤマダ電機テックランド西宮甲子園店	浜松原町	3,787	H18.11	家電専門店
45	マックスバリュ西宮上田店	上田東町	1,998	H19.07	食品スーパー
46	コーナン西宮今津店2号館	今津出在家町	10,810	H19.11	DIY家電専門店
47	エキーマ今津	今津曙町	2,990	H20.01	食品スーパー
48	阪急西宮ガーデンズ	高松町	71,030	H20.11	専門店、百貨店他
49	万代西宮山口店	山口町上山口	1,580	H21.10	食品スーパー
50	万代西宮前浜店	前浜町	3,645	H24.06	食品スーパー

51	スーパーマルハチ 甲武橋店	上大市	980	H24.10	食品スーパー
52	万代西宮門戸店	野間町	1,331	H26.02	食品スーパー
53	阪急オアシス甲陽園店	甲陽園西山町	1,612	H27.12	食品スーパー
54	ロイヤルホームセンター西宮中央	津門大塚町	7,500	H29.12	DIY
55	京阪浜甲子園モール	枝川町	664	H30.7	薬局他
56	万代仁川店	田近野町	2,223	H30.9	食品スーパー
57	ジョーシン西宮店	河原町	1,737	R1.11	家電専門店
58	甲子園口グリーンプレイス	松山町	2,006	R1.11	商業施設
59	ライフ阪神鳴尾店	里中町	1,256	R2.9	食品スーパー
60	ライフ西宮北口店	芦原町	1,713	R2.5	食品スーパー
61	ライフ夙川店	御茶家所町	2,440	R2.8	食品スーパー
62	ムコダンモール	高須町1丁目	2,492	R3.3	商業施設
63	夙川グリーンプレイス	大谷町	3,359	R3.9	商業施設
64	コープこうべコープ甲東園	上大市3丁目	828	R4.1	食品スーパー
65	ツルハドラッグ西宮今津店	今津山中町	703	R4.3	薬局他
66	甲子園プラス	甲子園町	1,054	R4.3	商業施設
67	ウエルシア西宮上甲子園店	上甲子園1丁目	718	R4.8	薬局
68	万代西宮今津店	今津出在家町	2,396	R4.9	薬局
69	トヨタカローラ神戸 西宮酒蔵通り店	今津出在家町	700	R4.10	ディーラー
70	ココカラファイン広田店	室川町	918	R4.12	薬局
71	ケーズデンキ西宮えびす南店	浜町	3,048	R5.2	家電専門店
72	ウエルシア西宮能登店	能登町	726	R5.3	薬局
73	コーナンPRO西宮北インター店	山口町	1,955	R5.10	ホームセンター
74	ハローズ西宮山口店	山口町	4,764	R5.11	スーパー